

北名古屋市
介護保険事業計画・高齢者福祉計画アンケート
報告書

令和8年3月

北名古屋市

目次

I	調査の概要.....	1
1	調査の目的.....	1
2	調査対象.....	1
3	調査期間.....	1
4	調査方法.....	1
5	回収状況.....	1
6	調査結果の表示方法.....	1
II	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果.....	2
(1)	回答者属性.....	2
(2)	あなたのご家族や生活状況について.....	4
(3)	からだを動かすことについて.....	9
(4)	食べることについて.....	14
(5)	毎日の生活について.....	18
(6)	地域での活動について.....	30
(7)	たすけあいについて.....	35
(8)	健康について.....	39
(9)	認知症について.....	45
(10)	介護について.....	48
III	在宅介護実態調査結果.....	49
(1)	回答者属性.....	49
(2)	介護保険サービス等の利用について.....	53
(3)	認知症について.....	60
(4)	生活について.....	62
(5)	今後の希望について.....	63
(6)	主な介護者について.....	64
IV	地域包括ケア調査結果.....	73
(1)	回答者属性.....	73
(2)	ケアマネジャー調査.....	75
(3)	事業所調査.....	92
(4)	地域包括ケアについて（ケアマネジャー、事業所、医療機関共通調査）.....	98

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、「第10期北名古屋市介護保険事業計画・高齢者福祉計画」の策定に向けて、高齢者の生活状況や健康状態、地域における活動の状況や事業所の人材確保状況、サービス提供における課題、などを把握し、市の高齢者福祉施策の検討や、介護予防の充実に向けた基礎資料とすることを目的に実施しました。

2 調査対象

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果：一般高齢者、介護予防・日常生活支援総合事業対象者、要支援者
在宅介護実態調査：在宅で要介護認定を受けている方（在宅要介護認定者）
地域包括ケア調査：ケアマネジャー・事業所の代表者・管理者、医療機関の方

3 調査期間

令和7年11月28日～12月19日

4 調査方法

郵送による配布・回収（インターネットによる回答を併用）

5 回収状況

調査票の種類	配布数	回収数	回収率	うち、インターネット回答数	インターネット回答割合	回答不可※	有効回答数
介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果	2,000件	1,290件	64.5%	79件	6.1%	38件	1,252件
在宅介護実態調査	800件	465件	58.1%	26件	5.6%	79件	386件
地域包括ケア調査	215件	145件	67.4%	43件	29.7%	—	145件

※入院、施設入所、転居、死亡等により回答が困難な状況にあったもの

6 調査結果の表示方法

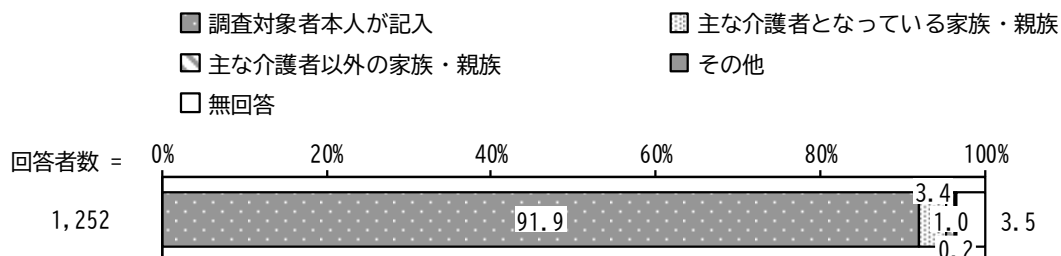
- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果

(1) 回答者属性

問1 アンケートをご記入いただくのはどなたですか。(○は1つ)

「調査対象者本人が記入」の割合が91.9%、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が3.4%、「主な介護者以外の家族・親族」の割合が1.0%となっています。



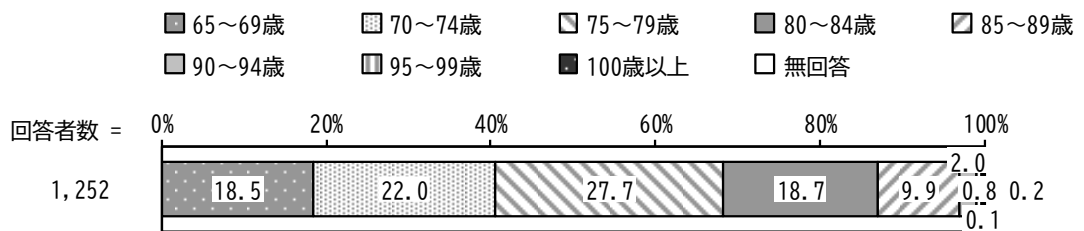
問3 お住まいの地域はどちらですか。(○は1つ)

「鹿田」の割合が18.8%と最も高く、次いで「熊之庄」の割合が11.3%となっています。



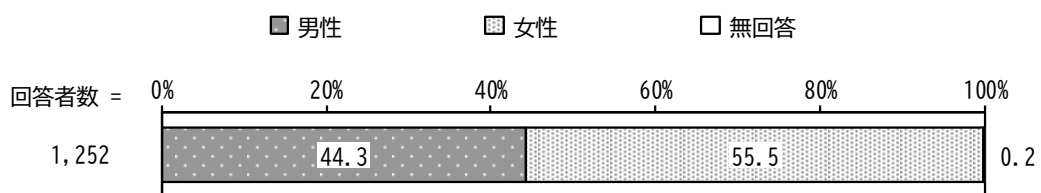
問4 ご本人の年齢は何歳ですか。(〇は1つ)

「75～79歳」の割合が27.7%と最も高く、次いで「70～74歳」の割合が22.0%、「80～84歳」の割合が18.7%となっています。



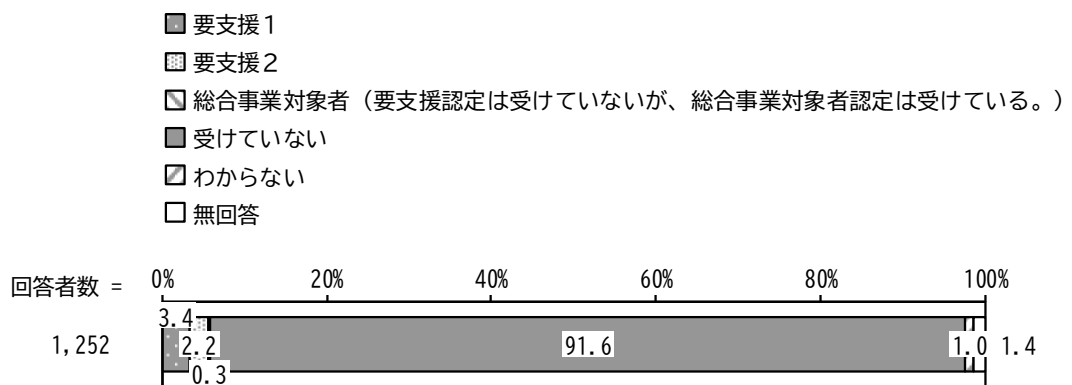
問5 ご本人の性別はどちらですか。(〇は1つ)

「男性」の割合が44.3%、「女性」の割合が55.5%となっています。



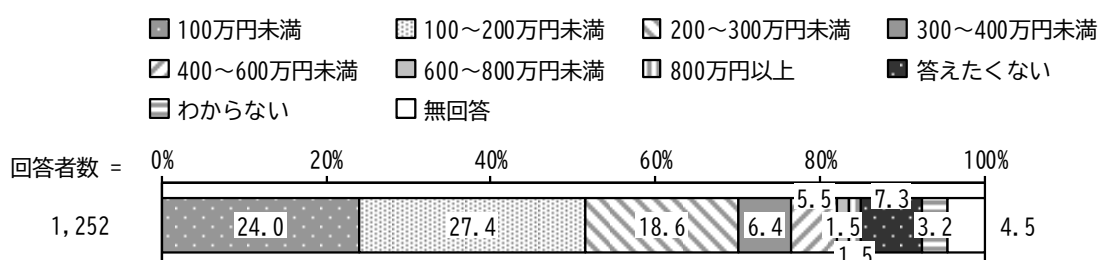
問6 ご本人は要支援認定を受けていますか。(〇は1つ)

「受けていない」の割合が91.6%と最も高くなっています。



問7 差し支えなければ、ご本人の年収(年金等も含む)をお教えてください。(〇は1つ)

「100～200万円未満」の割合が27.4%と最も高く、次いで「100万円未満」の割合が24.0%、「200～300万円未満」の割合が18.6%となっています。

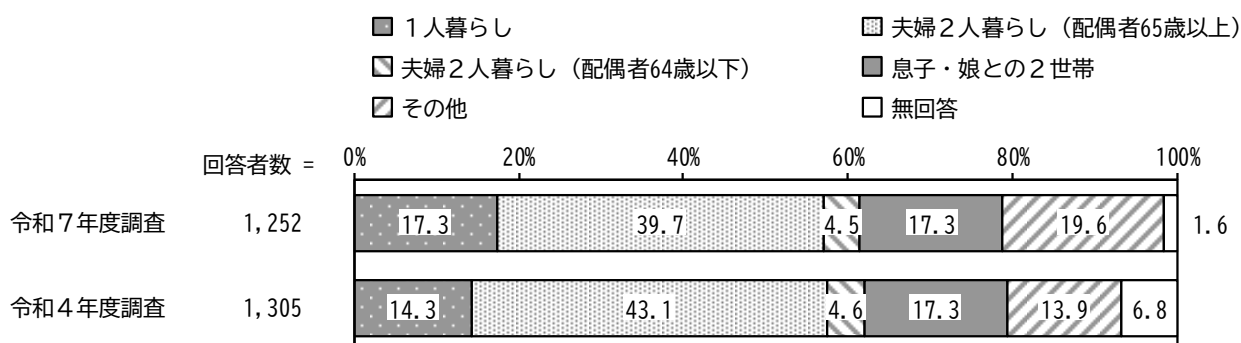


(2) あなたのご家族や生活状況について

問8 家族構成をお教えてください。(〇は1つ)

「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」の割合が39.7%と最も高く、次いで「1人暮らし」、「息子・娘との2世帯」の割合が17.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

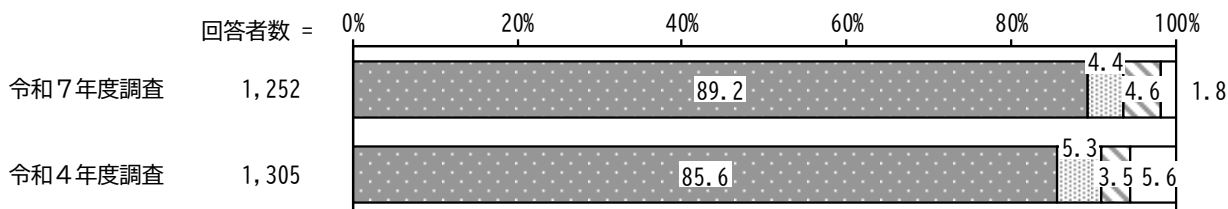


問9 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。(〇は1つ)

「介護・介助は必要ない」の割合が89.2%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」の割合が4.4%、「現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」の割合が4.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

- 介護・介助は必要ない
- 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- 現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)
- 無回答

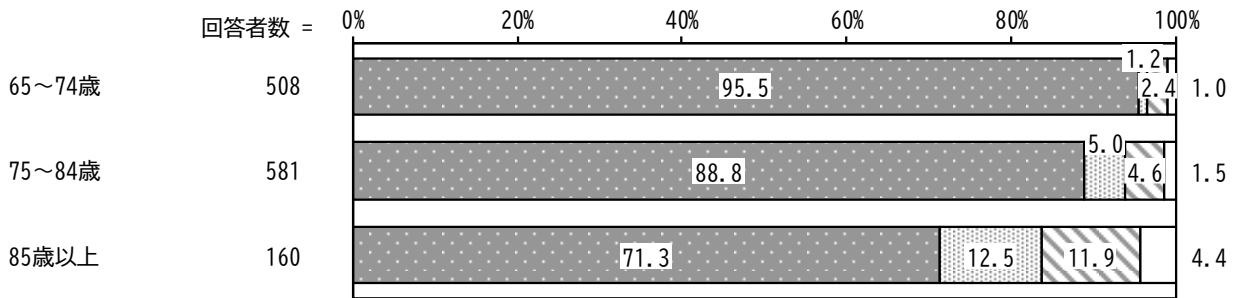


※令和4年度調査では、「現在、何らかの介護・介助を受けている(介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)」が「現在、何らかの介護・介助を受けている」となっていました。

【年齢別】

年齢別にみると、年齢が上がるほど「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」「現在、何らかの介護・介助を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」の割合が高く、「介護・介助は必要ない」の割合が低くなっています。

- 介護・介助は必要ない
- ▨ 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない
- ▩ 現在、何らかの介護・介助を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
- 無回答

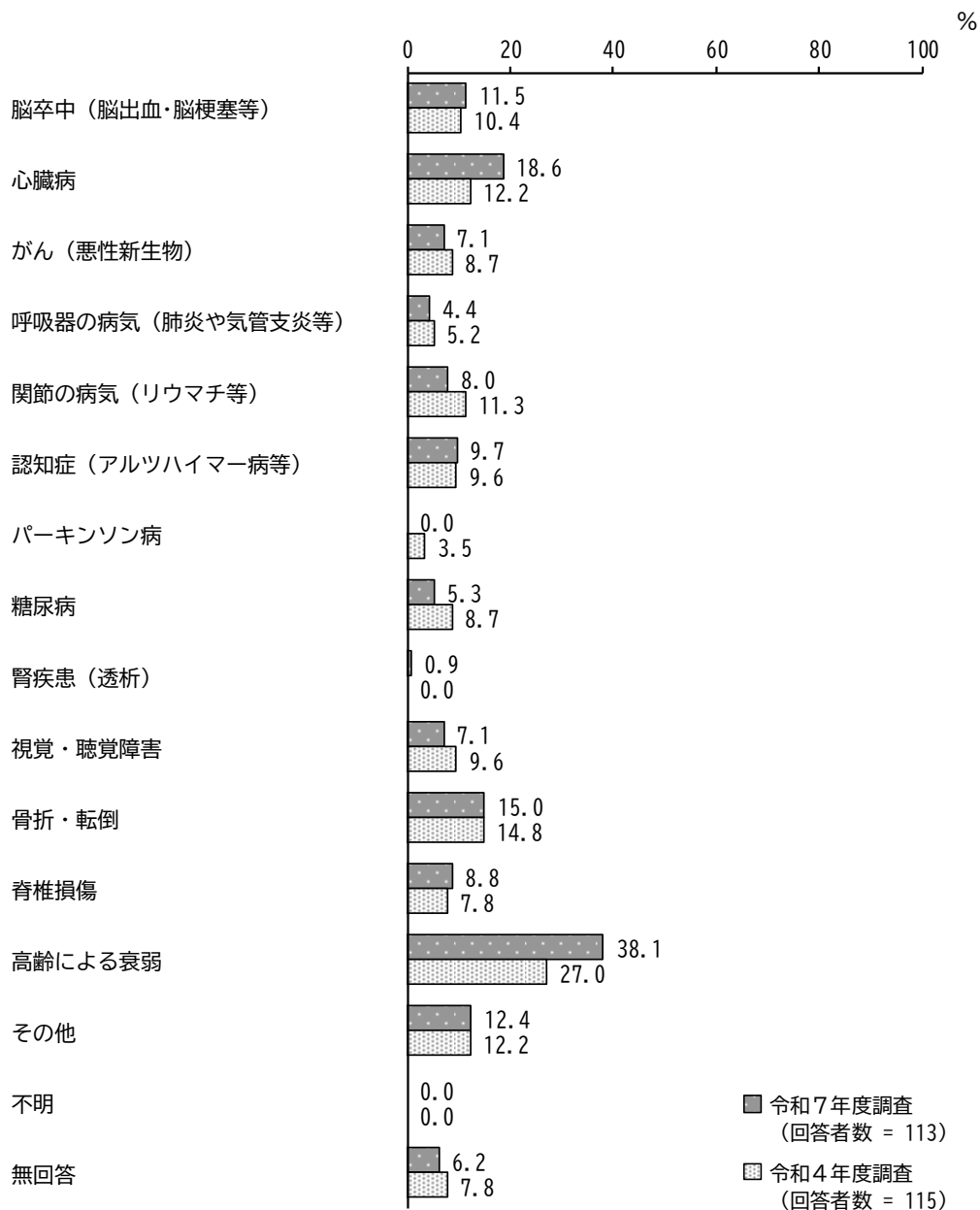


【問 10 は、問 9 で「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」または「現在、何らかの介護・介助を受けている」を選択された方のみお答えください】

問 10 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(〇はいくつでも)

「高齢による衰弱」の割合が 38.1%と最も高く、次いで「心臓病」の割合が 18.6%、「骨折・転倒」の割合が 15.0%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「心臓病」「高齢による衰弱」の割合が増加しています。



【年齢別】

年齢別にみると、年齢が下がるほど「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」「がん（悪性新生物）」「呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）」の割合が高く、「骨折・転倒」「高齢による衰弱」の割合が低くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	脳卒中 (脳出血・脳 梗塞等)	心臓病	がん (悪性新生物)	呼吸器の病気 (肺炎 や気管支炎等)	関節の病気 (リウマ チ等)	認知症 (アルツハイ マー病等)	パーキンソン病	糖尿病
全体	113	11.5	18.6	7.1	4.4	8.0	9.7	0.0	5.3
65～74歳	18	22.2	16.7	11.1	11.1	5.6	27.8	0.0	5.6
75～84歳	56	14.3	14.3	8.9	3.6	12.5	5.4	0.0	7.1
85歳以上	39	2.6	25.6	2.6	2.6	2.6	7.7	0.0	2.6

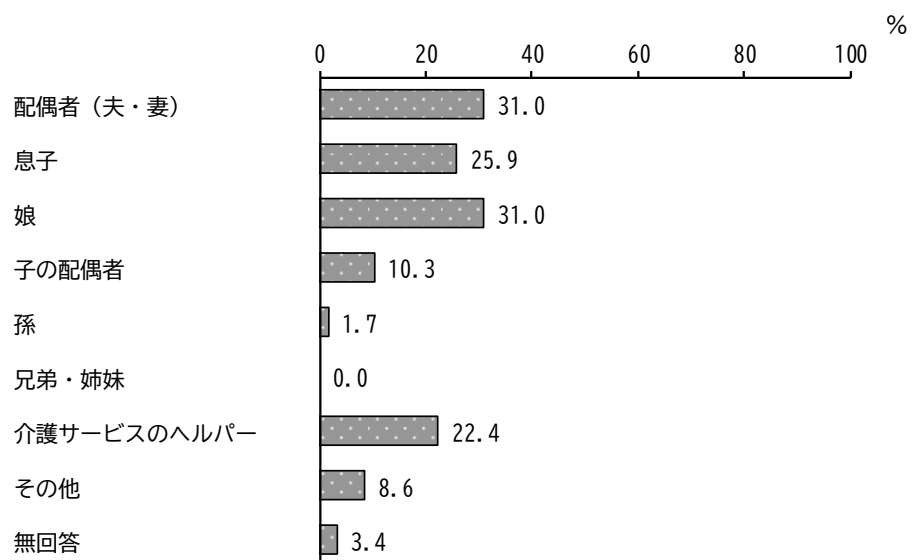
区分	腎疾患 (透析)	視覚・聴覚 障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による 衰弱	その他	不明	無回答
全体	0.9	7.1	15.0	8.8	38.1	12.4	0.0	6.2
65～74歳	0.0	5.6	5.6	11.1	16.7	11.1	0.0	5.6
75～84歳	1.8	7.1	14.3	8.9	28.6	16.1	0.0	7.1
85歳以上	0.0	7.7	20.5	7.7	61.5	7.7	0.0	5.1

【問 11 は、問 9 で「現在、何らかの介護・介助を受けている」を選択された方のみお答えください】

問 11 主にどなたの介護、介助を受けていますか。(〇はいくつでも)

「配偶者（夫・妻）」、「娘」の割合が 31.0% と最も高く、次いで「息子」の割合が 25.9% となっています。

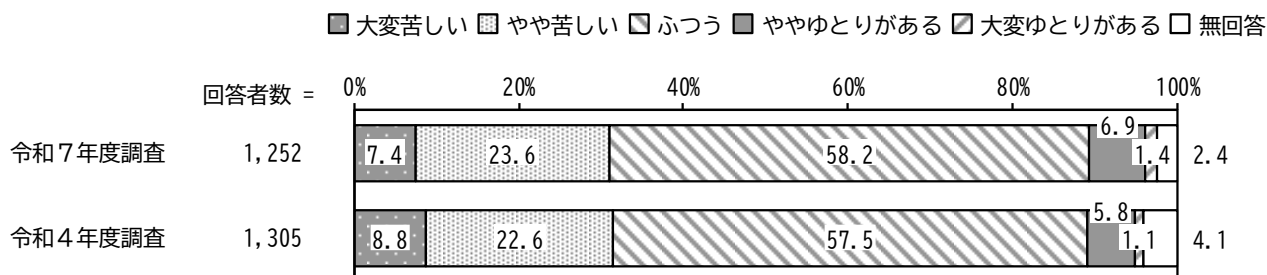
回答者数 = 58



問 12 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇は1つ)

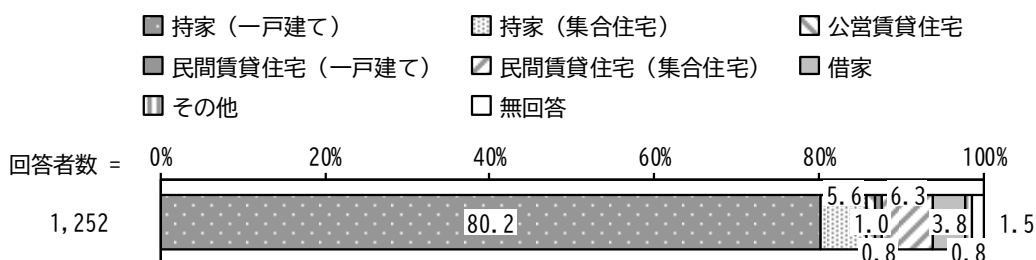
「大変苦しい」「やや苦しい」を合わせた“苦しい”の割合が31.0%、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」を合わせた“ゆとりがある”の割合が8.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



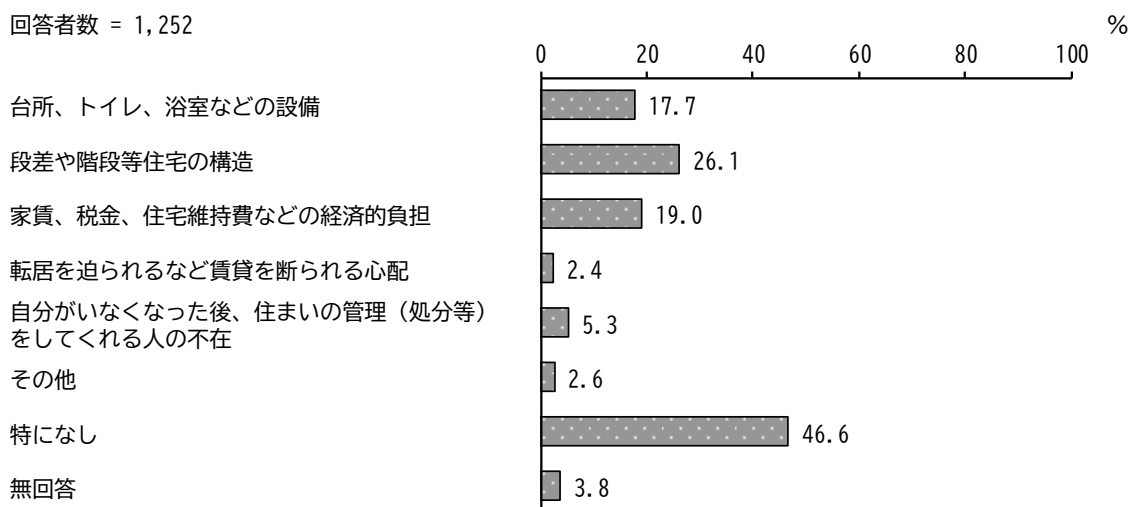
問 13 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。(〇は1つ)

「持家（一戸建て）」の割合が80.2%と最も高くなっています。



問 14 今の住まいについて、高齢期になり不安に感じていることはありますか。(〇はいくつでも)

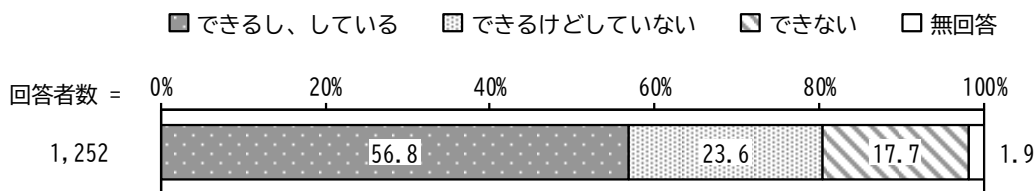
「段差や階段等住宅の構造」の割合が26.1%と最も高く、次いで「家賃、税金、住宅維持費などの経済的負担」の割合が19.0%、「台所、トイレ、浴室などの設備」の割合が17.7%となっています。



(3) からだを動かすことについて

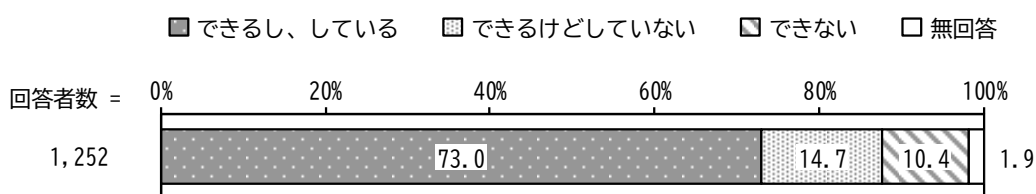
問 15 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 56.8%、「できるけどしていない」の割合が 23.6%、「できない」の割合が 17.7%となっています。



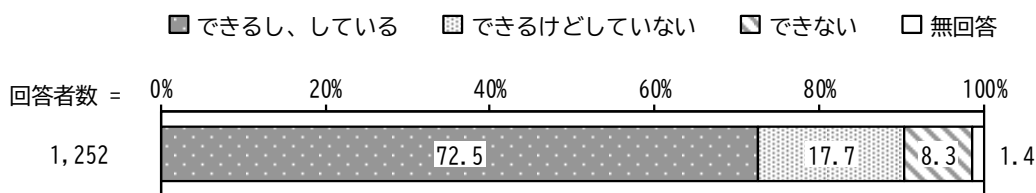
問 16 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 73.0%、「できるけどしていない」の割合が 14.7%、「できない」の割合が 10.4%となっています。



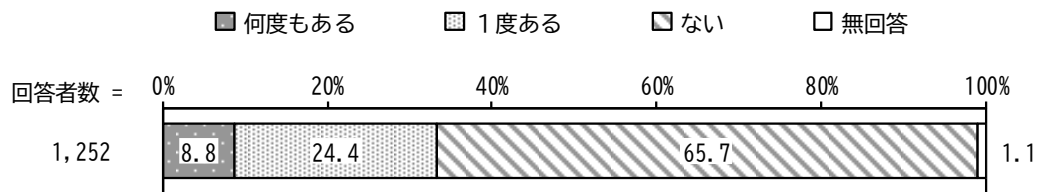
問 17 15分位続けて歩いていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 72.5%、「できるけどしていない」の割合が 17.7%、「できない」の割合が 8.3%となっています。



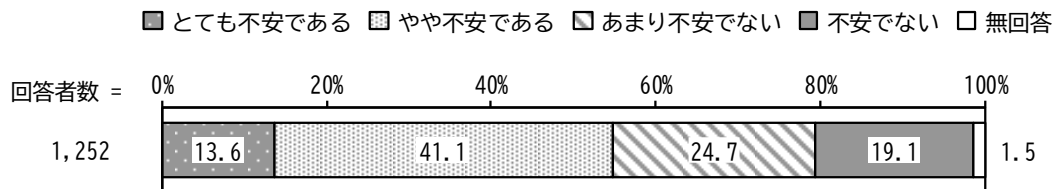
問 18 過去1年間に転んだ経験がありますか。(〇は1つ)

「何度もある」の割合が8.8%、「1度ある」の割合が24.4%、「ない」の割合が65.7%となっています。



問 19 転倒に対する不安は大きいですか。(〇は1つ)

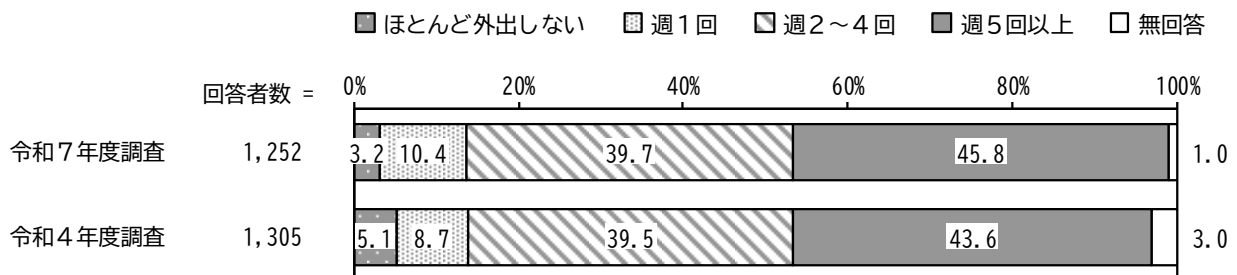
「とても不安である」「やや不安である」を合わせた“不安である”の割合が54.7%、「あまり不安でない」「不安でない」を合わせた“不安でない”の割合が43.8%となっています。



問 20 週に1回以上は外出していますか。(〇は1つ)

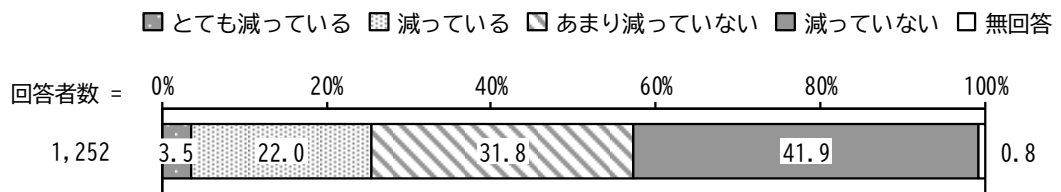
「週5回以上」の割合が45.8%と最も高く、次いで「週2～4回」の割合が39.7%、「週1回」の割合が10.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



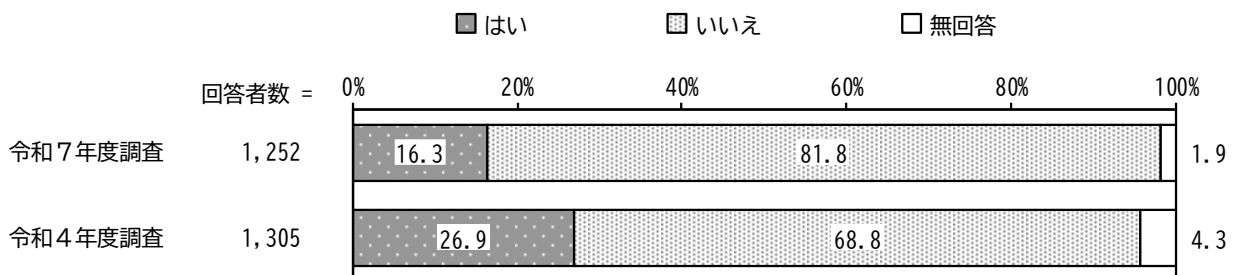
問 21 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。(〇は1つ)

「減っていない」の割合が41.9%と最も高く、次いで「あまり減っていない」の割合が31.8%、「減っている」の割合が22.0%となっています。



問 22 外出を控えていますか。(〇は1つ)

「はい」の割合が16.3%、「いいえ」の割合が81.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「いいえ」の割合が増加しています。

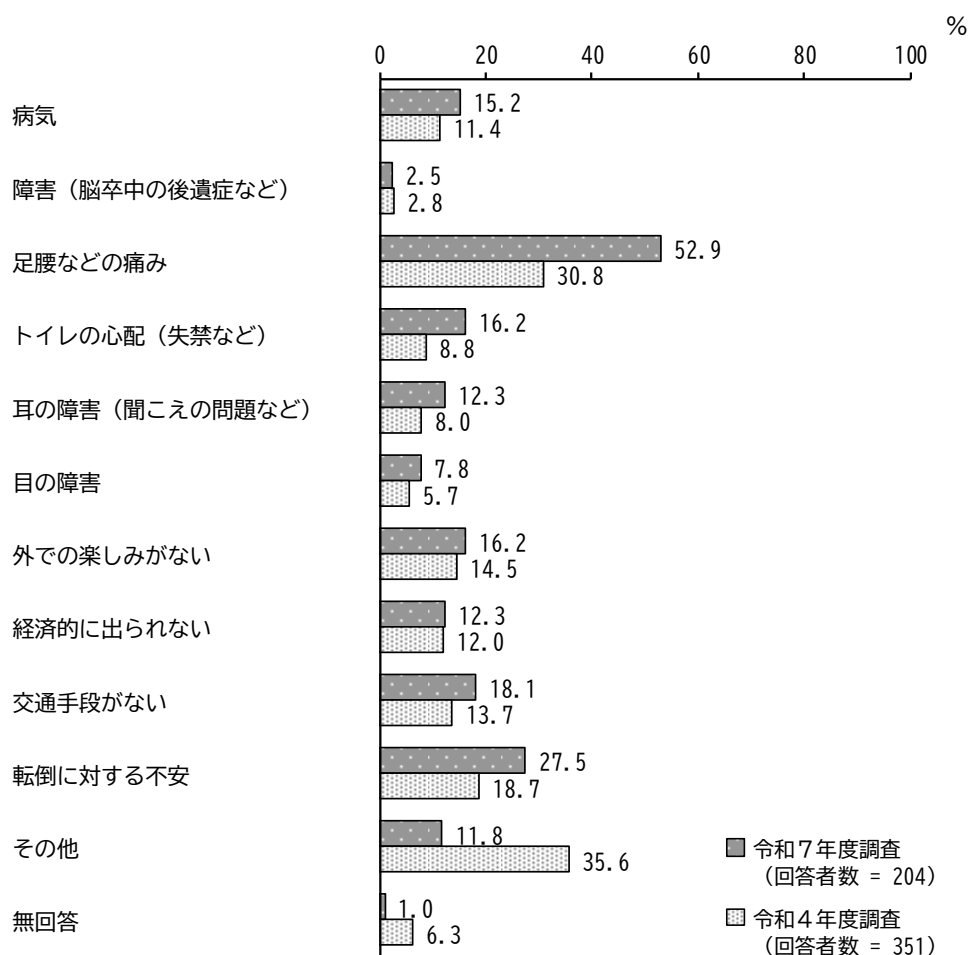


【問 23 は、問 22 で「はい」を選択された方のみお答えください】

問 23 外出を控えている理由は、次のどれですか。(〇はいくつでも)

「足腰などの痛み」の割合が 52.9%と最も高く、次いで「転倒に対する不安」の割合が 27.5%、「交通手段がない」の割合が 18.1%となっています。

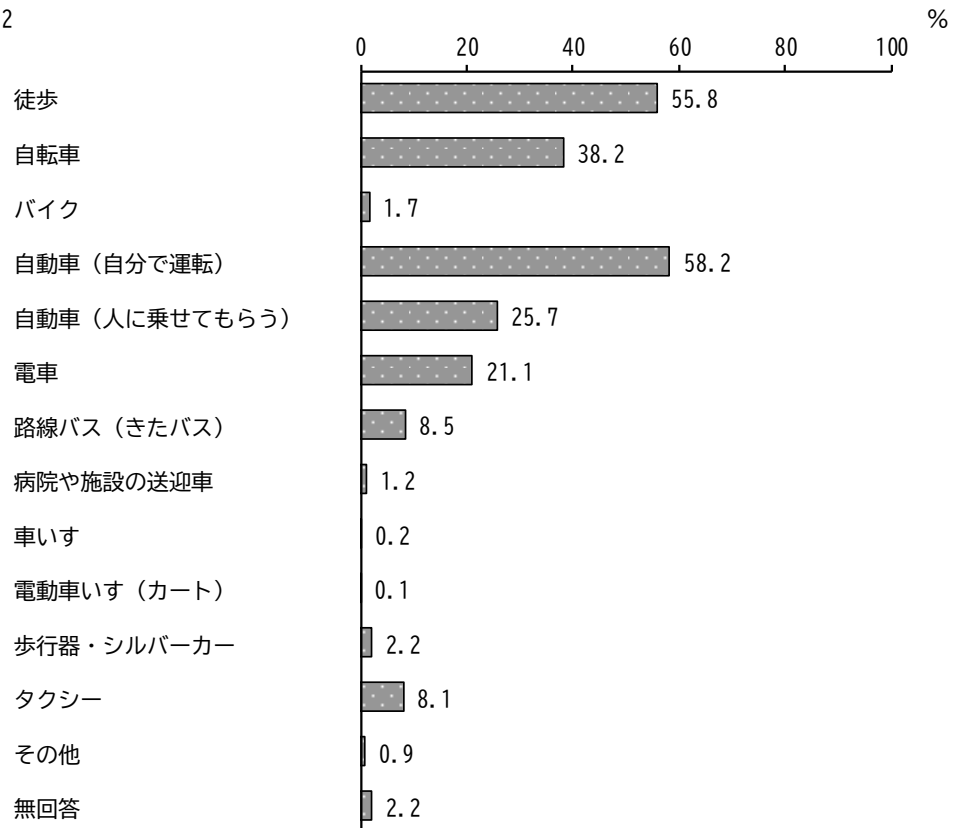
令和 4 年度調査と比較すると、「足腰などの痛み」「トイレの心配 (失禁など)」「転倒に対する不安」の割合が増加しています。



問 24 外出する際の移動手段は何ですか。(〇はいくつでも)

「自動車（自分で運転）」の割合が 58.2%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 55.8%、「自転車」の割合が 38.2%となっています。

回答者数 = 1,252

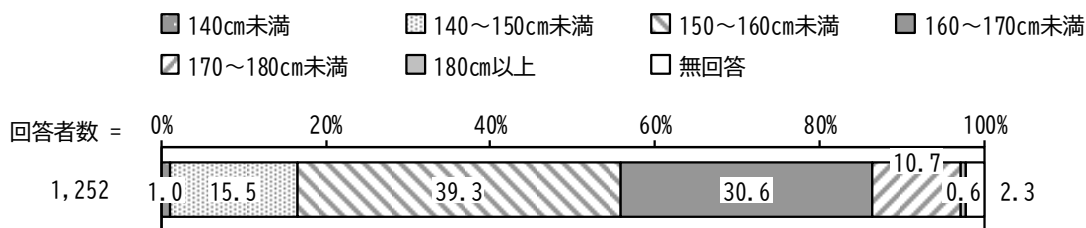


(4) 食べることについて

問 25 身長と体重をお書きください。(それぞれ数字を記入)

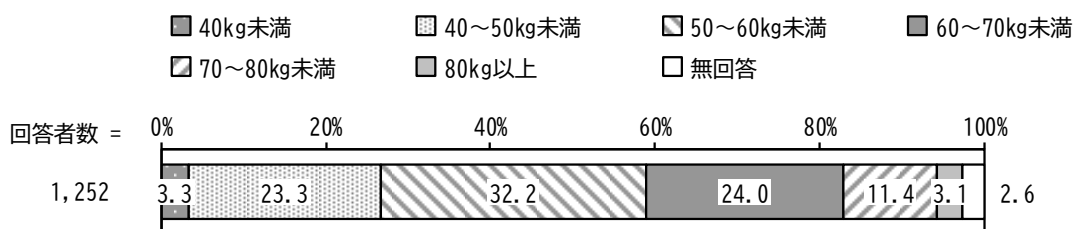
身長

「150～160cm 未満」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「160～170cm 未満」の割合が 30.6%、「140～150cm 未満」の割合が 15.5%となっています。



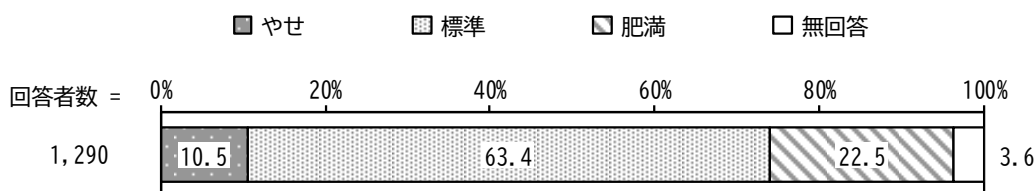
体重

「50～60kg 未満」の割合が 32.2%と最も高く、次いで「60～70kg 未満」の割合が 24.0%、「40～50kg 未満」の割合が 23.3%となっています。



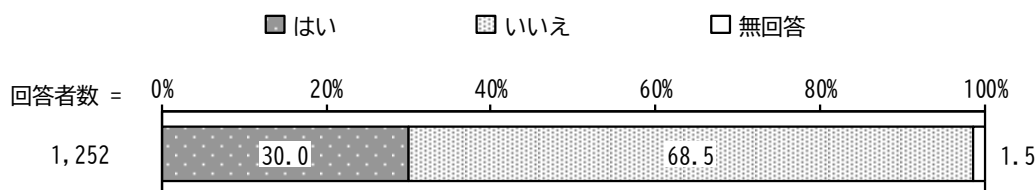
BMI

「やせ」の割合が 10.5%、「標準」の割合が 63.4%、「肥満」の割合が 22.5%となっています。



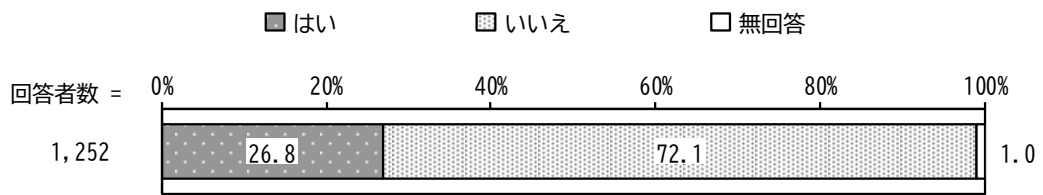
問 26 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が 30.0%、「いいえ」の割合が 68.5%となっています。



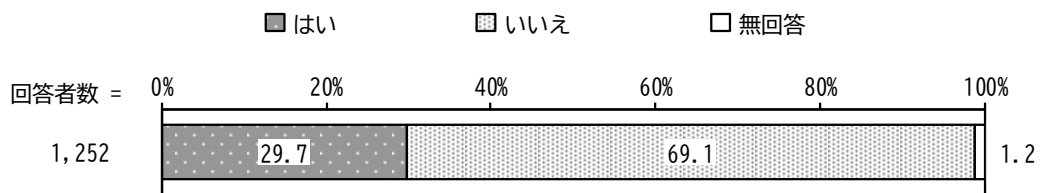
問 27 お茶や汁物等でむせることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が26.8%、「いいえ」の割合が72.1%となっています。



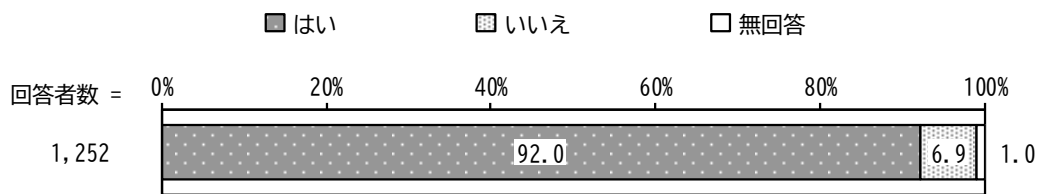
問 28 口の渴きが気になりますか。(○は1つ)

「はい」の割合が29.7%、「いいえ」の割合が69.1%となっています。



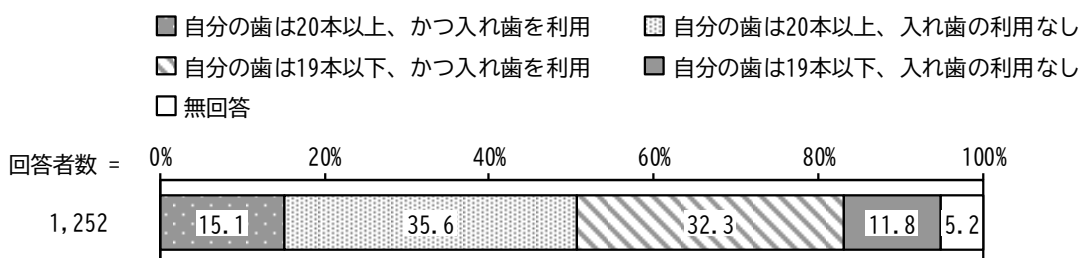
問 29 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか。(○は1つ)

「はい」の割合が92.0%、「いいえ」の割合が6.9%となっています。



問 30 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。(○は1つ)
(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です)

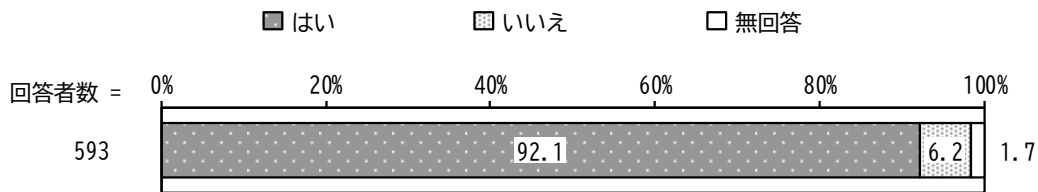
「自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし」の割合が35.6%と最も高く、次いで「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」の割合が32.3%、「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」の割合が15.1%となっています。



【問 31 は、問 30 で「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」を選択された方のみお答えください】

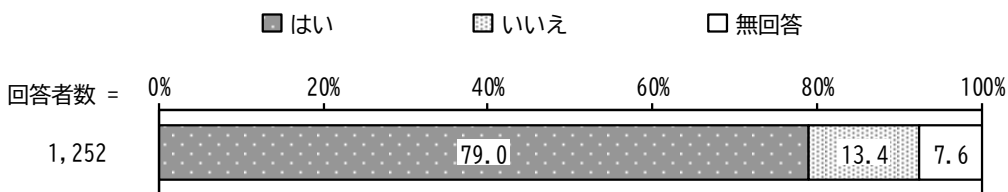
問 31 毎日入れ歯の手入れをしていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 92.1%、「いいえ」の割合が 6.2%となっています。



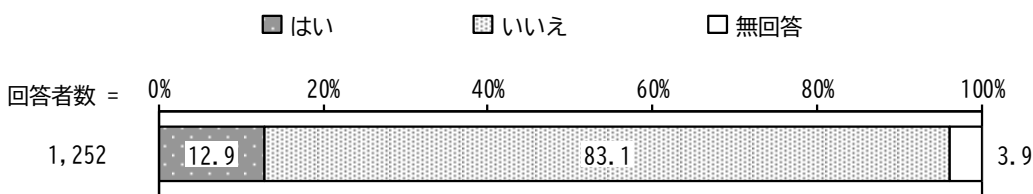
問 32 噛み合わせは良いですか。(○は1つ)

「はい」の割合が 79.0%、「いいえ」の割合が 13.4%となっています。



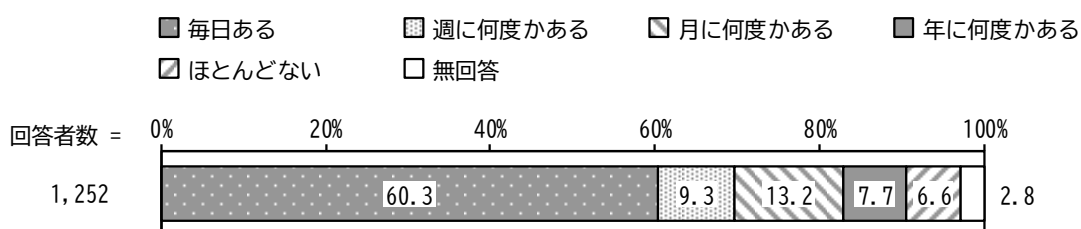
問 33 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が 12.9%、「いいえ」の割合が 83.1%となっています。



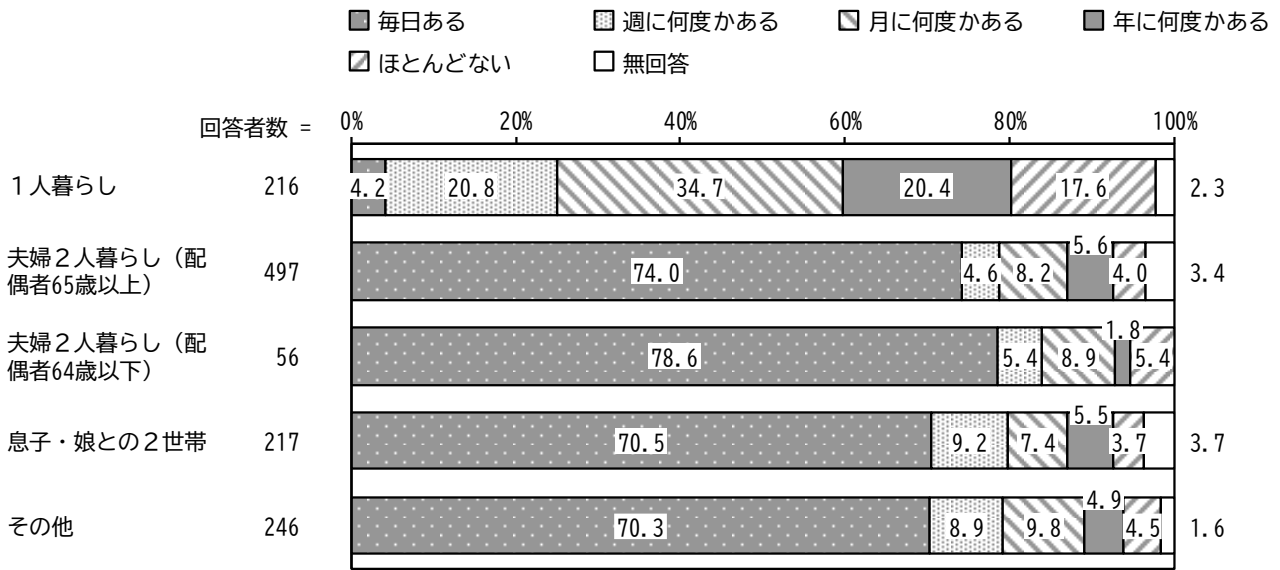
問 34 どなたかと食事をとにもする機会がありますか。(○は1つ)

「毎日ある」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「月に何度かある」の割合が 13.2%となっています。



【家族構成別】

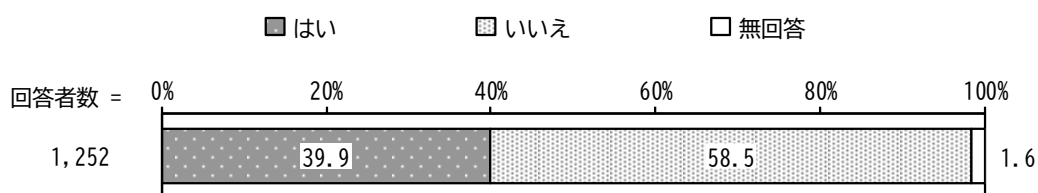
家族構成別にみると、夫婦2人暮らし（配偶者64歳以下）で「毎日ある」、1人暮らしで「週に何度かある」「月に何度かある」「年に何度かある」の割合が高くなっています。



(5) 毎日の生活について

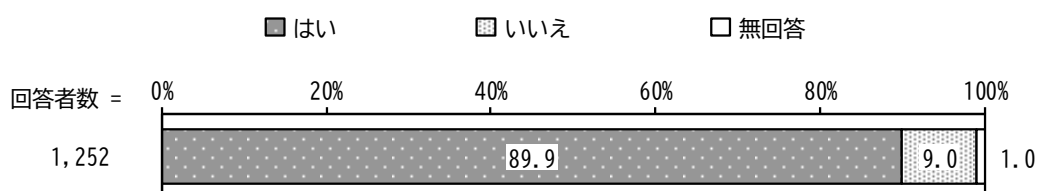
問 35 物忘れが多いと感じますか。(○は1つ)

「はい」の割合が39.9%、「いいえ」の割合が58.5%となっています。



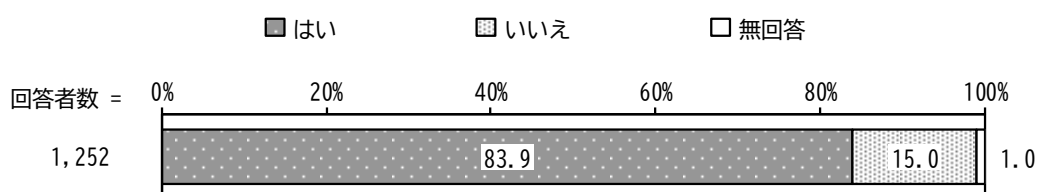
問 36 5分前のことが思い出せますか。(○は1つ)

「はい」の割合が89.9%、「いいえ」の割合が9.0%となっています。



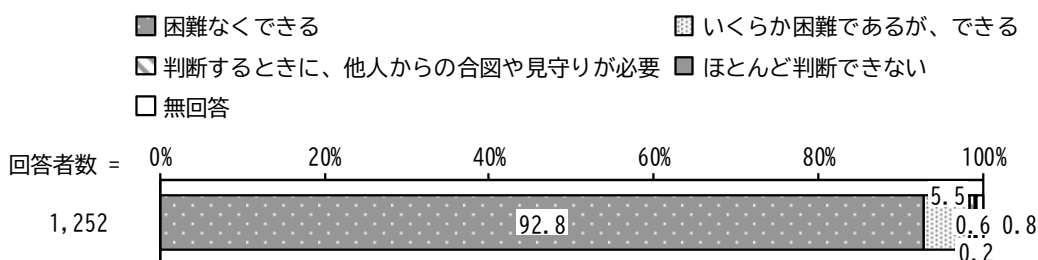
問 37 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が83.9%、「いいえ」の割合が15.0%となっています。



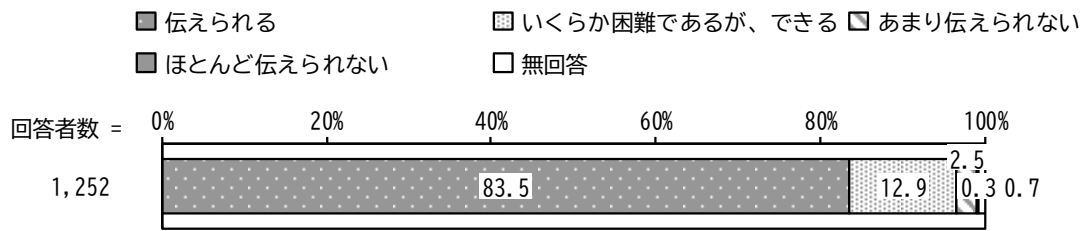
問 38 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。(○は1つ)

「困難なくできる」の割合が92.8%と最も高くなっています。



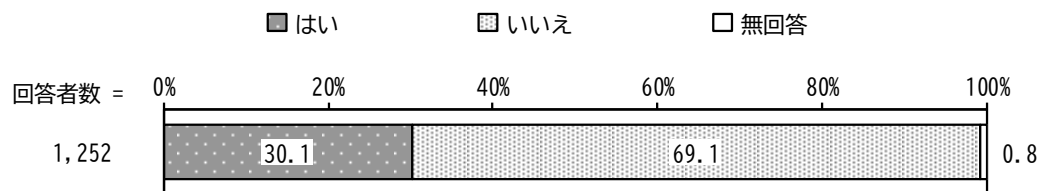
問 39 人に自分の考えをうまく伝えられますか。(○は1つ)

「伝えられる」の割合が 83.5%と最も高く、次いで「いづらか困難であるが、できる」の割合が 12.9%となっています。



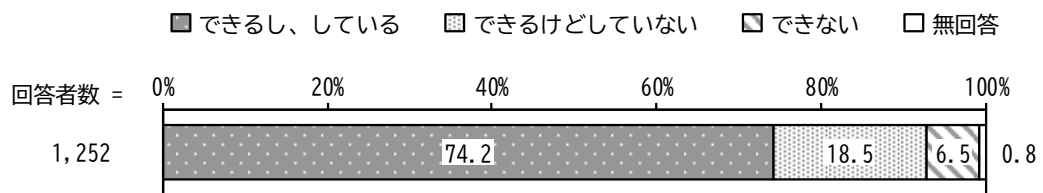
問 40 今日が何月何日かわからない時がありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 30.1%、「いいえ」の割合が 69.1%となっています。



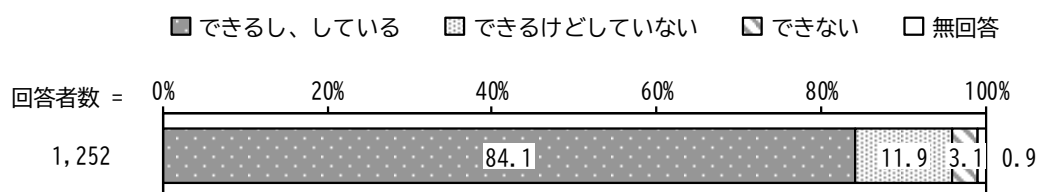
問 41 バスや電車を使って1人で外出していますか。(自家用車でも可) (○は1つ)

「できるし、している」の割合が 74.2%、「できるけどしていない」の割合が 18.5%、「できない」の割合が 6.5%となっています。



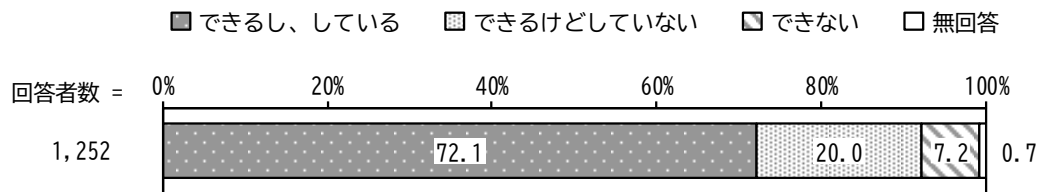
問 42 自分で食品・日用品の買物をしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 84.1%、「できるけどしていない」の割合が 11.9%、「できない」の割合が 3.1%となっています。



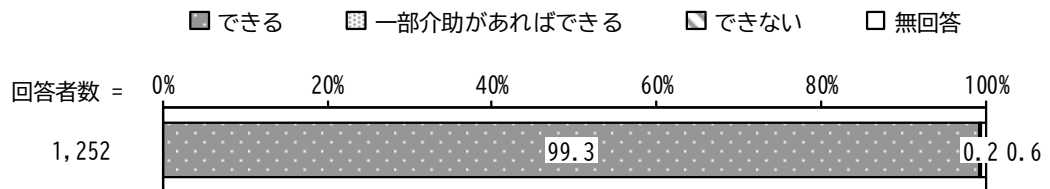
問 43 自分で食事の用意をしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 72.1%、「できるけどしていない」の割合が 20.0%、「できない」の割合が 7.2%となっています。



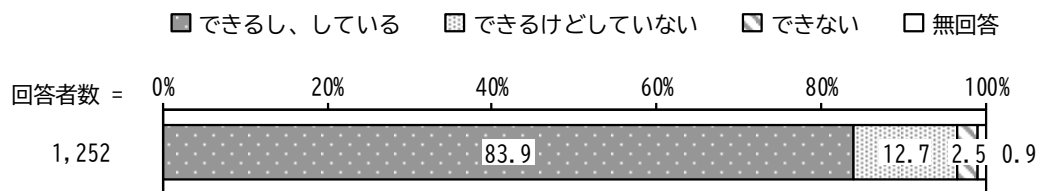
問 44 食事は自分で食べられますか。(○は1つ)

「できる」の割合が 99.3%、「一部介助があればできる」の割合が 0.2%となっています。



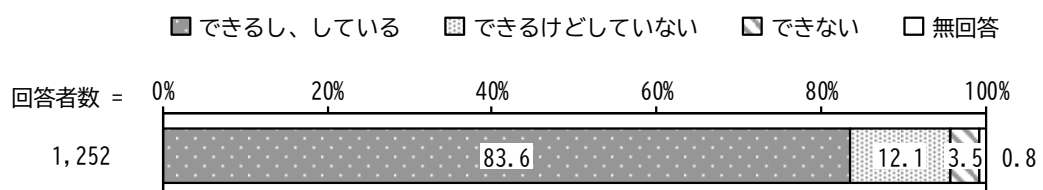
問 45 自分で請求書の支払いをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 83.9%、「できるけどしていない」の割合が 12.7%、「できない」の割合が 2.5%となっています。



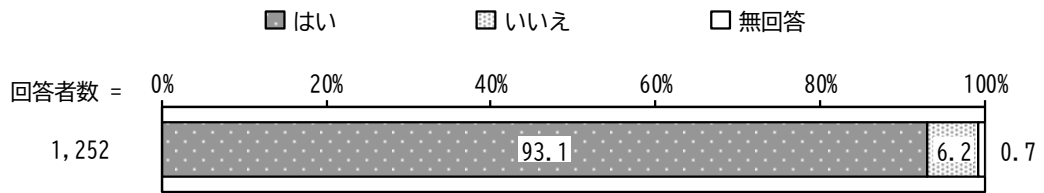
問 46 自分で預貯金の出し入れをしていますか。(○は1つ)

「できるし、している」の割合が 83.6%、「できるけどしていない」の割合が 12.1%、「できない」の割合が 3.5%となっています。



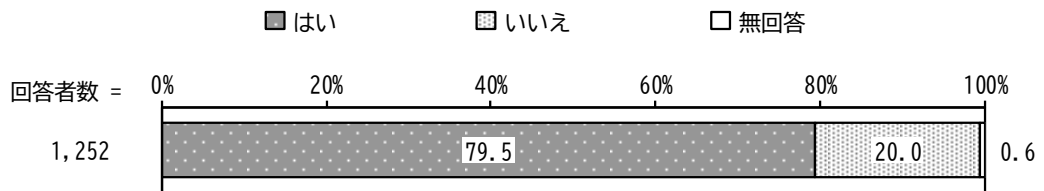
問 47 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。（○は1つ）

「はい」の割合が93.1%、「いいえ」の割合が6.2%となっています。



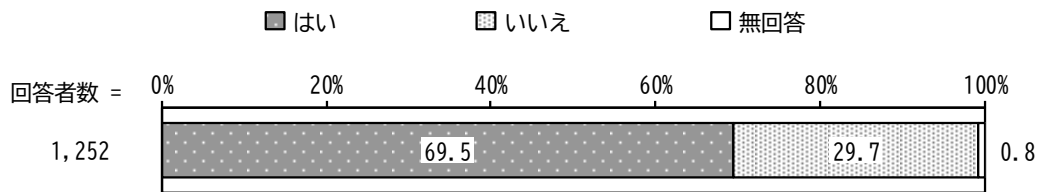
問 48 新聞を読んでいますか。（○は1つ）

「はい」の割合が79.5%、「いいえ」の割合が20.0%となっています。



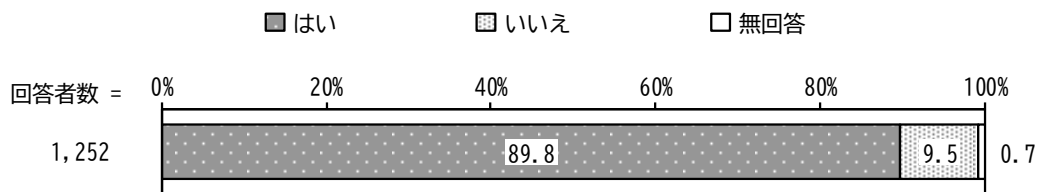
問 49 本や雑誌を読んでいますか。（○は1つ）

「はい」の割合が69.5%、「いいえ」の割合が29.7%となっています。



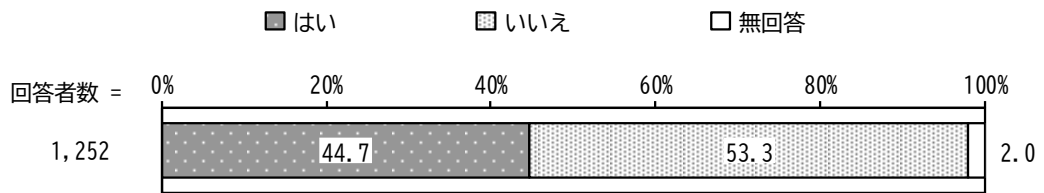
問 50 健康についての記事や番組に関心がありますか。（○は1つ）

「はい」の割合が89.8%、「いいえ」の割合が9.5%となっています。



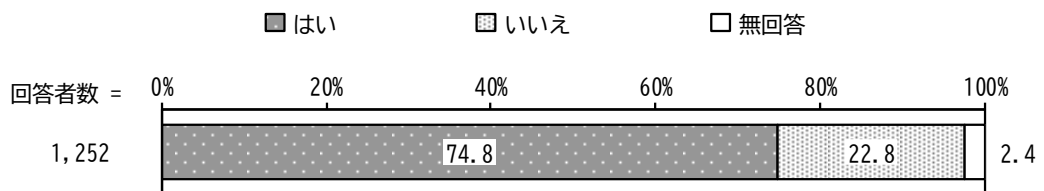
問 51 友人の家を訪ねていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が44.7%、「いいえ」の割合が53.3%となっています。



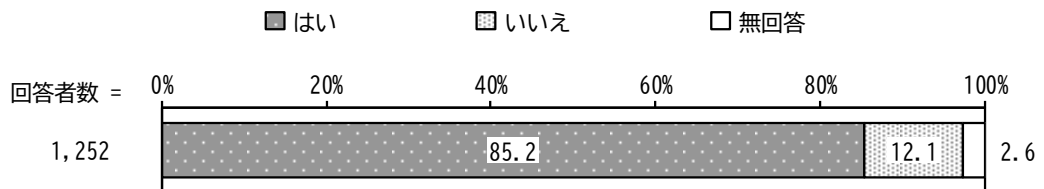
問 52 家族や友人の相談にのっていますか。(○は1つ)

「はい」の割合が74.8%、「いいえ」の割合が22.8%となっています。



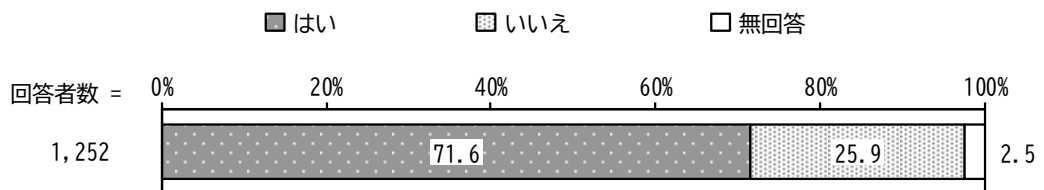
問 53 病人を見舞うことができますか。(○は1つ)

「はい」の割合が85.2%、「いいえ」の割合が12.1%となっています。



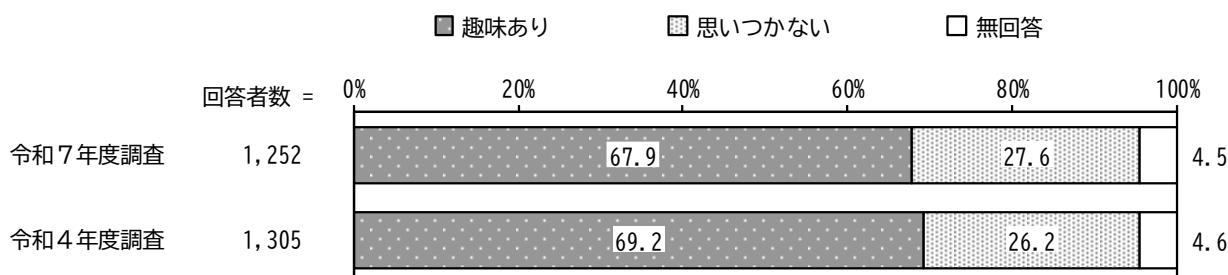
問 54 若い人に自分から話しかけることがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が71.6%、「いいえ」の割合が25.9%となっています。



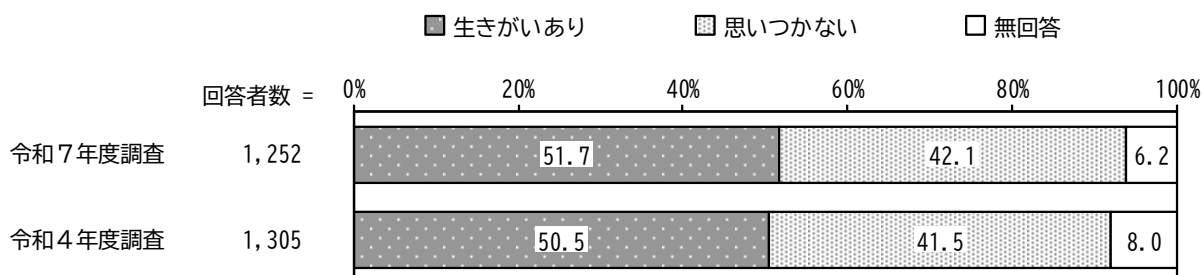
問 55 趣味はありますか。(〇は1つ)

「趣味あり」の割合が67.9%、「思いつかない」の割合が27.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



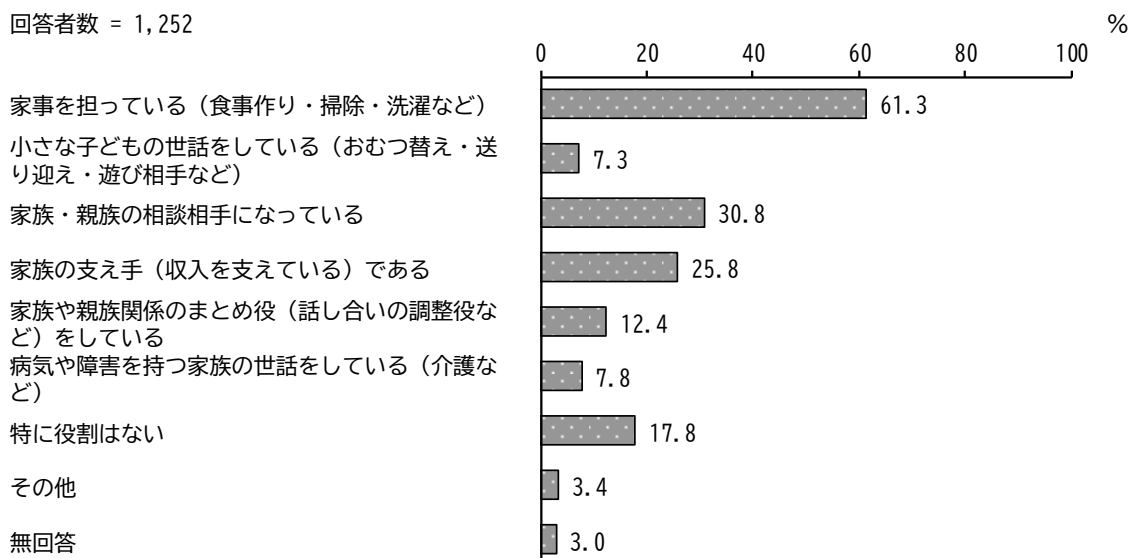
問 56 生きがいがありますか。(〇は1つ)

「生きがいあり」の割合が51.7%、「思いつかない」の割合が42.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 57 あなたは、家族や親族の中で以下のような役割を果たしていますか。(〇はいくつでも)

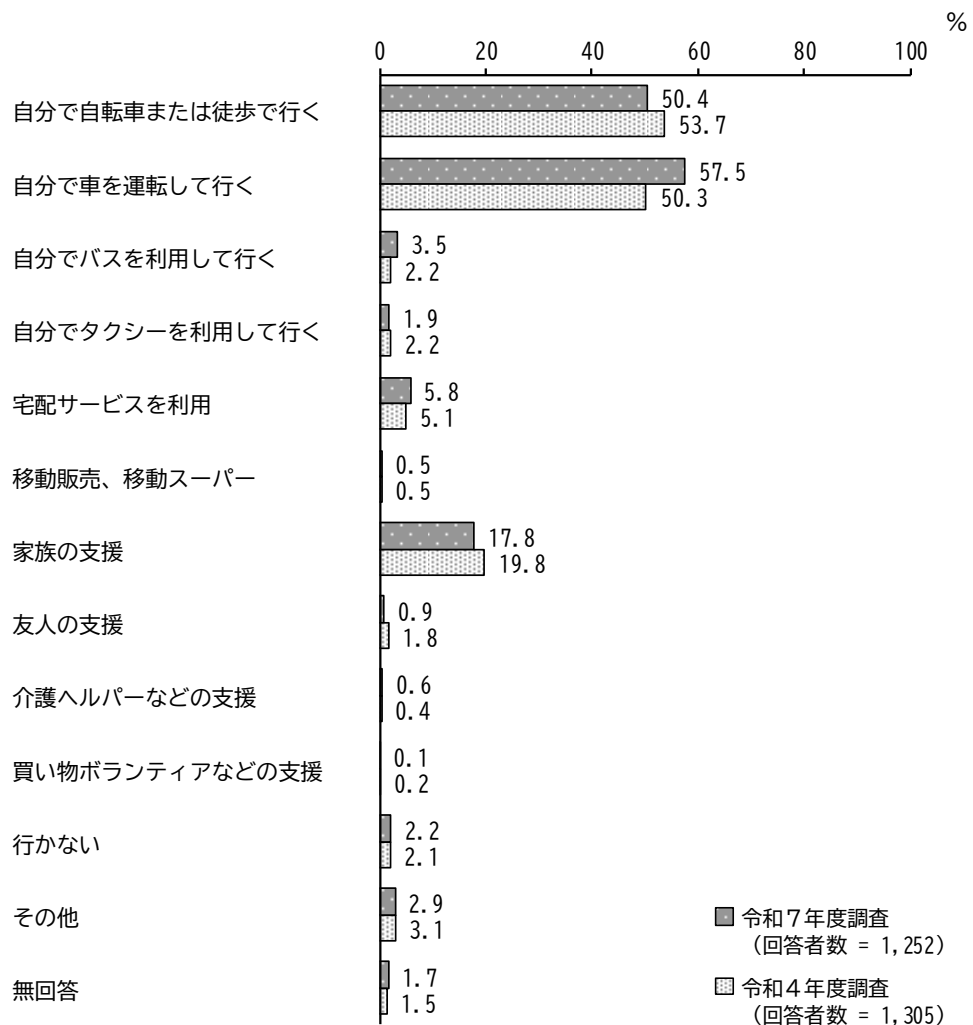
「家事を担っている（食事作り・掃除・洗濯など）」の割合が61.3%と最も高く、次いで「家族・親族の相談相手になっている」の割合が30.8%、「家族の支え手（収入を支えている）である」の割合が25.8%となっています。



問 58 日常の買い物はどのように行きますか。(〇はいくつでも)

「自分で車を運転して行く」の割合が 57.5%と最も高く、次いで「自分で自転車または徒歩で行く」の割合が 50.4%、「家族の支援」の割合が 17.8%となっています。

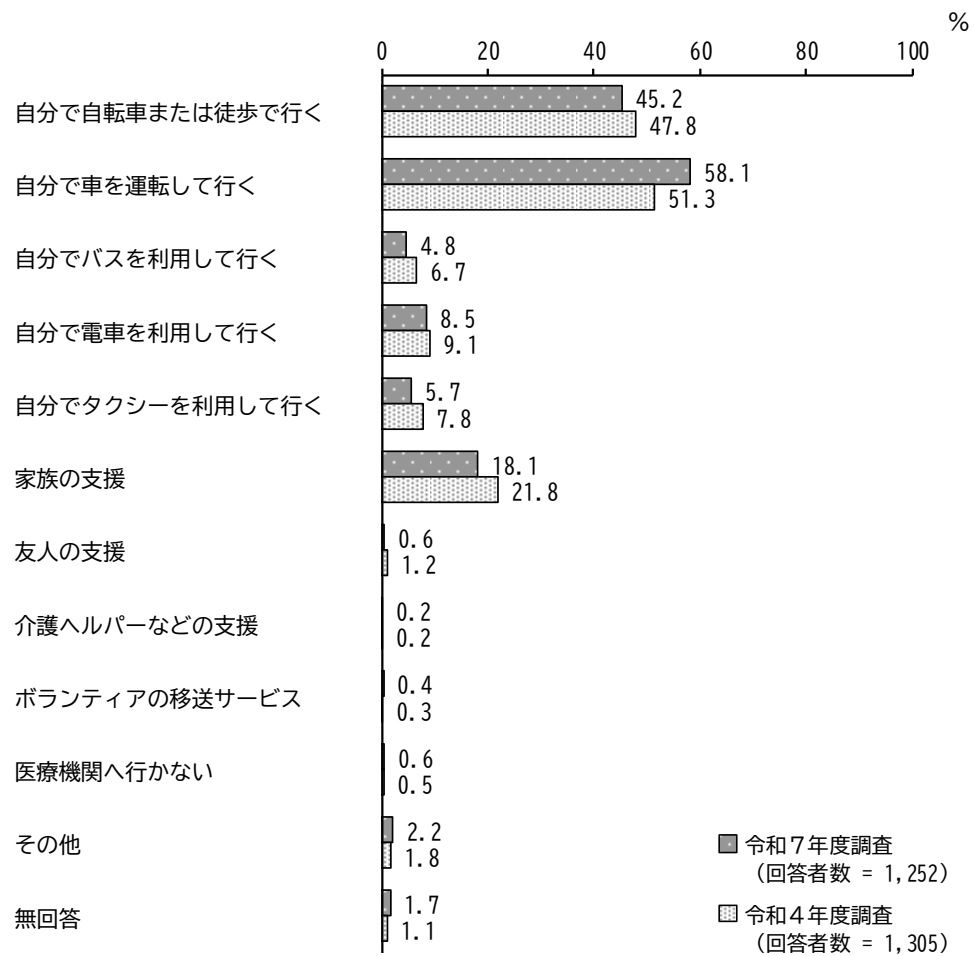
令和4年度調査と比較すると、「自分で車を運転して行く」の割合が増加しています。



問 59 医療機関へ行くときは、どのように行きますか。(〇はいくつでも)

「自分で車を運転して行く」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「自分で自転車または徒歩で行く」の割合が 45.2%、「家族の支援」の割合が 18.1%となっています。

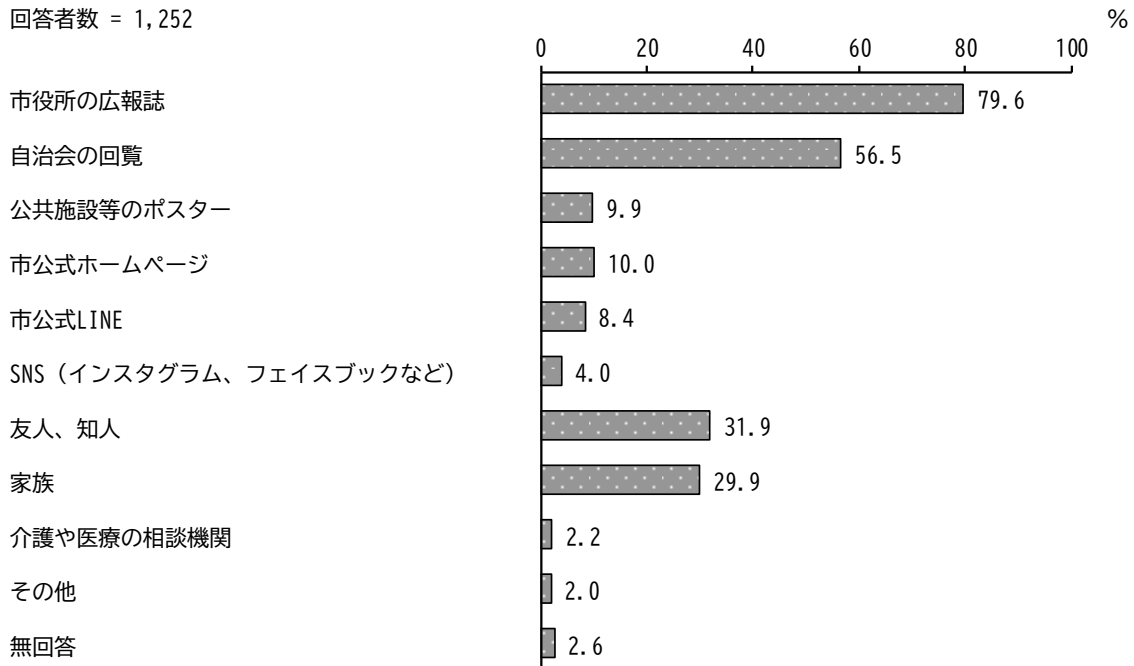
令和4年度調査と比較すると、「自分で車を運転して行く」の割合が増加しています。



問 60 地域の情報を何から得ていますか。(〇はいくつでも)

「市役所の広報誌」の割合が 79.6%と最も高く、次いで「自治会の回覧」の割合が 56.5%、「友人、知人」の割合が 31.9%となっています。

回答者数 = 1,252



【年齢別】

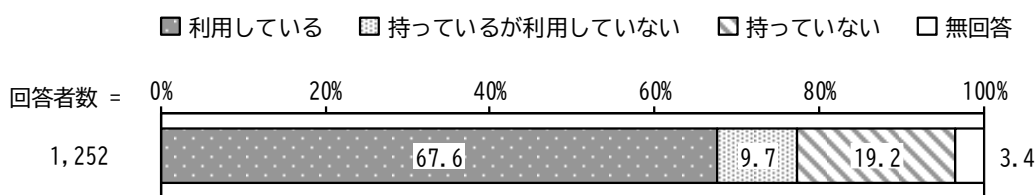
年齢別にみると、年齢が下がるほど「市役所の広報誌」「市公式ホームページ」「市公式 LINE」の割合が高く、「家族」の割合が低くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	市役所の広報誌	自治会の回覧	公共施設等のポスター	市公式ホームページ	市公式LINE	SNS (インスタグラム、フェイスブックなど)	友人、知人	家族	介護や医療の相談機関	その他	無回答
全体	1,252	79.6	56.5	9.9	10.0	8.4	4.0	31.9	29.9	2.2	2.0	2.6
65～74歳	508	82.7	53.1	9.4	15.6	10.6	5.9	29.9	27.2	1.2	1.6	0.8
75～84歳	581	78.1	61.4	10.8	7.1	7.1	2.8	35.5	31.5	2.4	2.4	3.3
85歳以上	160	75.0	49.4	8.1	3.1	6.3	2.5	26.3	33.1	3.8	1.9	5.0

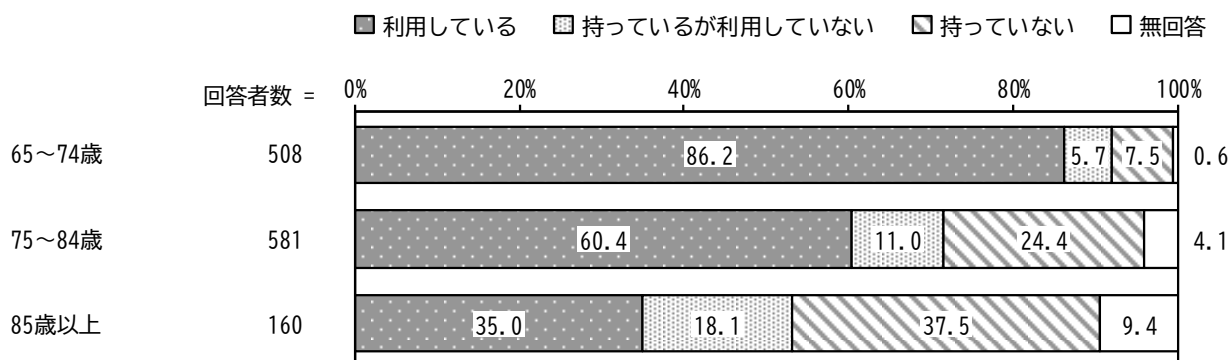
問 61 電話や FAX 以外の情報通信機器（パソコン・スマートフォン・タブレットなど）を利用していますか。（○は1つ）

「利用している」の割合が 67.6%、「持っているが利用していない」の割合が 9.7%、「持っていない」の割合が 19.2%となっています。



【年齢別】

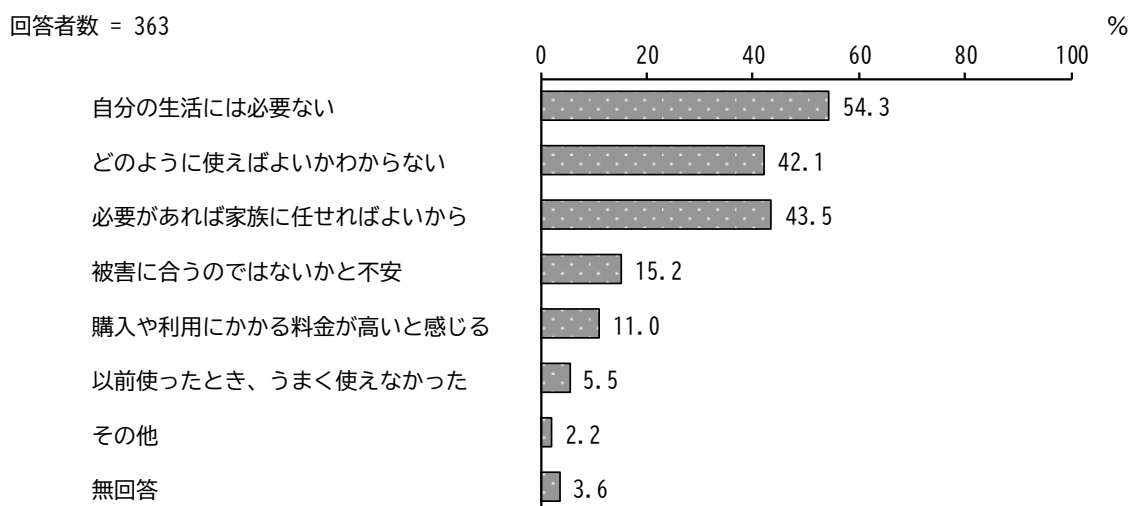
年齢別にみると、年齢が上がるほど「持っているが利用していない」「持っていない」の割合が高く、「利用している」の割合が低くなっています。



【問 62 は、問 61 で「持っているが利用していない」または「持っていない」を選択された方のみお答えください】

問 62 利用しない理由は何ですか。（○はいくつでも）

「自分の生活には必要ない」の割合が 54.3%と最も高く、次いで「必要があれば家族に任せればよいから」の割合が 43.5%、「どのように使えばよいかわからない」の割合が 42.1%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、年齢が下がるほど「自分の生活には必要ない」「被害に合うのではないかと不安」「購入や利用にかかる料金が高いと感じる」の割合が高く、「必要があれば家族に任せればよいから」の割合が低くなっています。

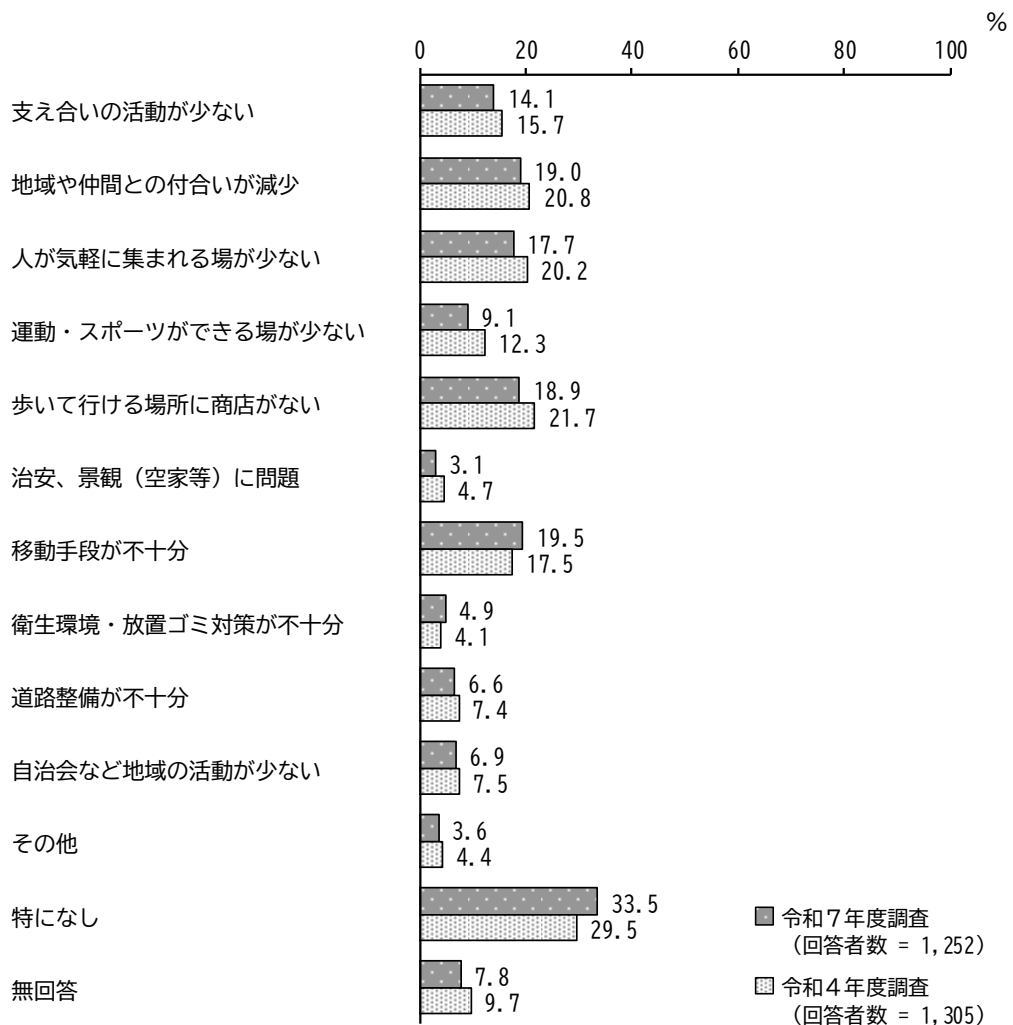
単位：％

区分	回答者数(件)	自分の生活には必要ない	どのような使いえばよいかわからない	必要があれば家族に任せればよいから	被害に合うのではないかと不安	購入や利用にかかる料金が高いと感じる	以前使ったとき、うまく使えなかった	その他	無回答
全体	363	54.3	42.1	43.5	15.2	11.0	5.5	2.2	3.6
65～74歳	67	59.7	43.3	38.8	20.9	14.9	6.0	4.5	1.5
75～84歳	206	53.4	45.1	44.7	16.0	12.1	3.9	0.5	3.4
85歳以上	89	52.8	34.8	44.9	9.0	5.6	9.0	4.5	4.5

問 63 お住いの地域について、不十分に感じていることは何ですか。(○は5つまで)

「移動手段が不十分」の割合が 19.5%と最も高く、次いで「地域や仲間との付き合いが減少」の割合が 19.0%、「歩いて行ける場所に商店がない」の割合が 18.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【圏域別】

圏域別にみると、西部北で「歩いて行ける場所に商店がない」、東部で「移動手段が不十分」の割合が高くなっています。

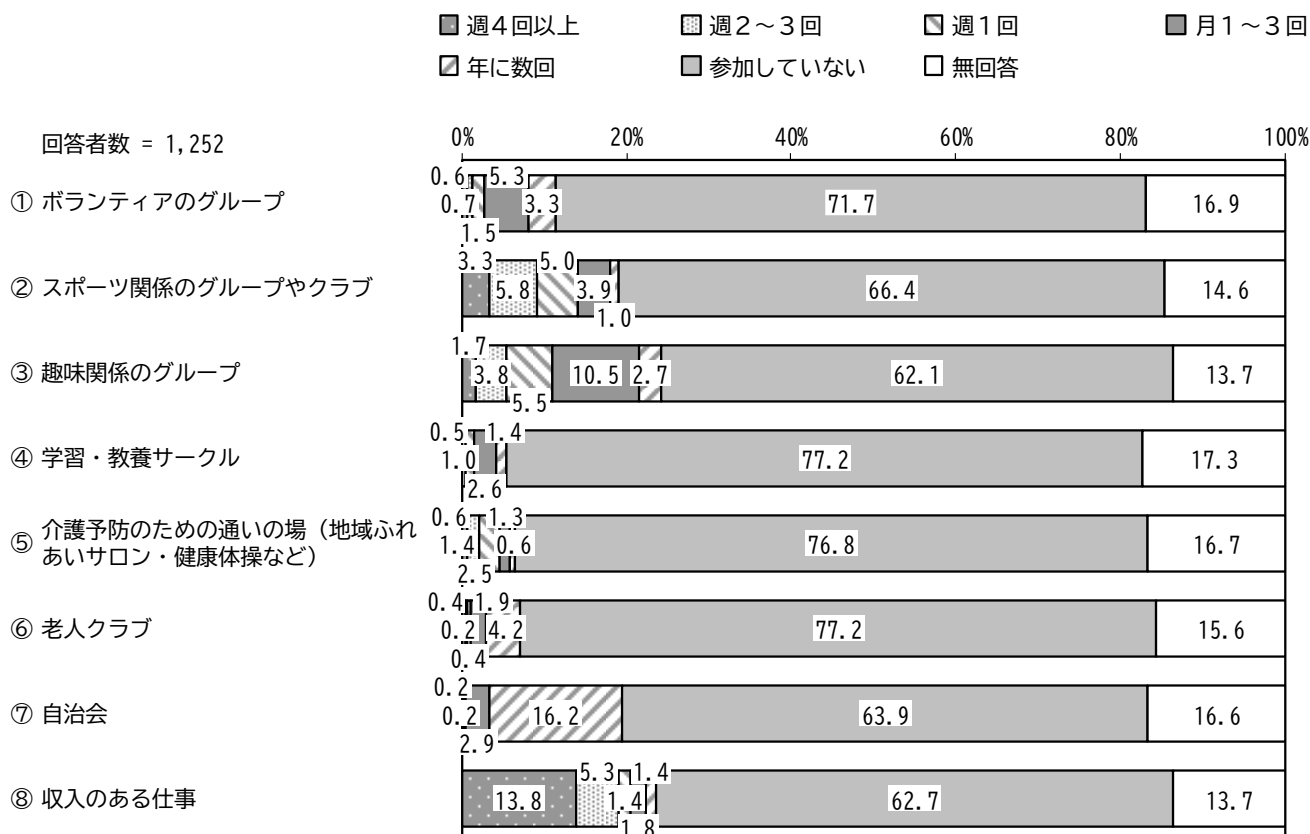
単位：％

区分	回答者数 (件)	支え合いの活動が 少ない	地域や仲間との付 合いが減少	人が気軽に集まれ る場が少ない	運動・スポーツがで きる場が少ない	歩いて行ける場所 に商店がない	治安、景観(空家等) に問題	移動手段が不十分	衛生環境・放置ゴミ 対策が不十分	道路整備が不十分	自治会など地域の 活動が少ない	その他	特になし	無回答
全 体	1,252	14.1	19.0	17.7	9.1	18.9	3.1	19.5	4.9	6.6	6.9	3.6	33.5	7.8
西部北	257	10.5	18.7	16.0	9.3	30.4	3.5	21.4	6.6	6.2	4.7	1.6	31.1	7.0
西部南	276	15.9	23.2	21.7	11.2	13.0	3.3	12.7	6.2	3.3	6.2	3.6	35.9	8.0
中部	360	13.9	18.3	18.6	9.7	9.2	2.5	17.8	5.3	8.3	8.6	4.7	37.2	7.5
東部	354	15.3	16.9	14.7	6.8	25.4	3.4	25.1	2.3	7.9	7.3	4.0	29.9	8.2

(6) 地域での活動について

問 64 以下のようなグループ・会等にどのくらいの頻度で参加していますか。

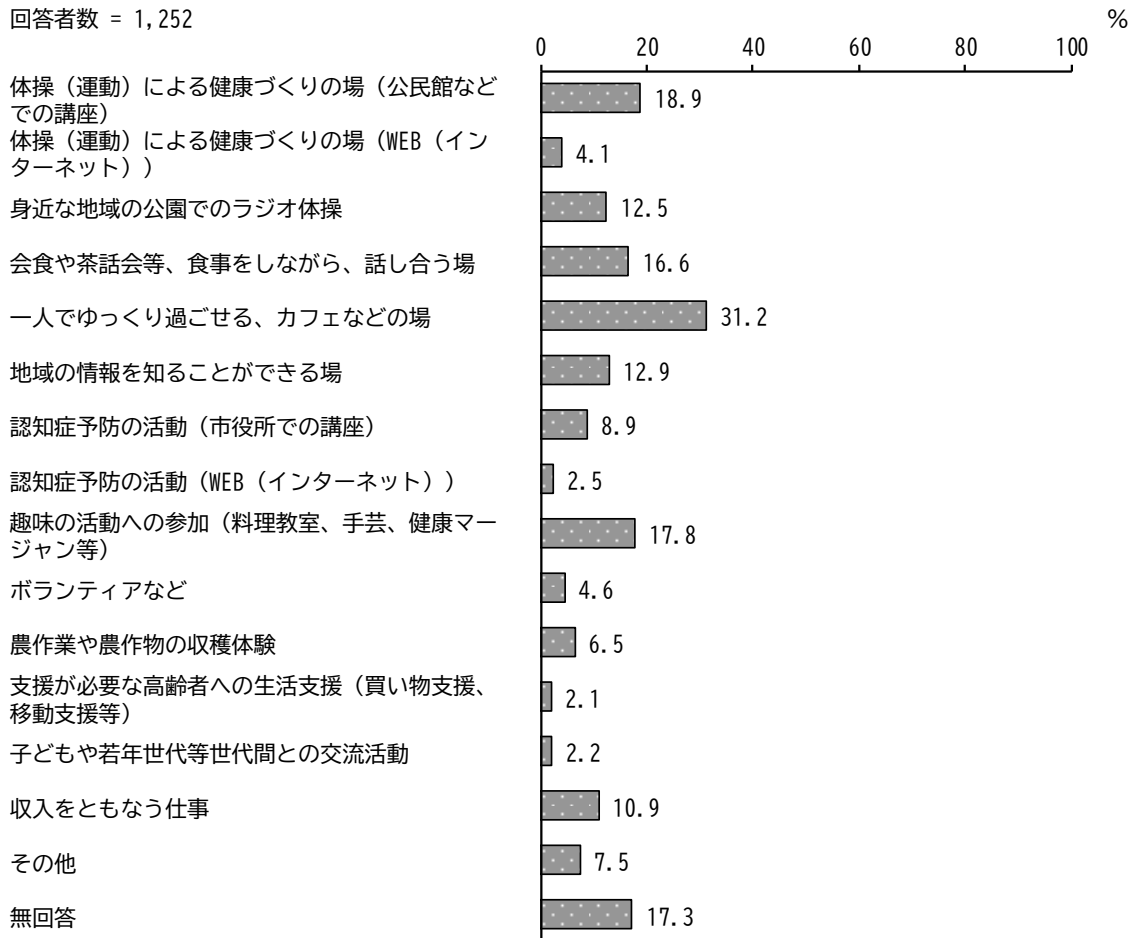
『⑧収入のある仕事』で「週4回以上」が、『②スポーツ関係のグループやクラブ』で「週2～3回」が、『③趣味関係のグループ』で「週1回」「月1～3回」が、『⑦自治会』で「年に数回」が、『④学習・教養サークル』『⑥老人クラブ』で「参加していない」が高くなっています。



問 65 どのような活動であれば参加したいと思いますか。(〇はいくつでも)

「一人でゆっくり過ごせる、カフェなどの場」の割合が 31.2%と最も高く、次いで「体操（運動）による健康づくりの場（公民館などでの講座）」の割合が 18.9%、「趣味の活動への参加（料理教室、手芸、健康マージャン等）」の割合が 17.8%となっています。

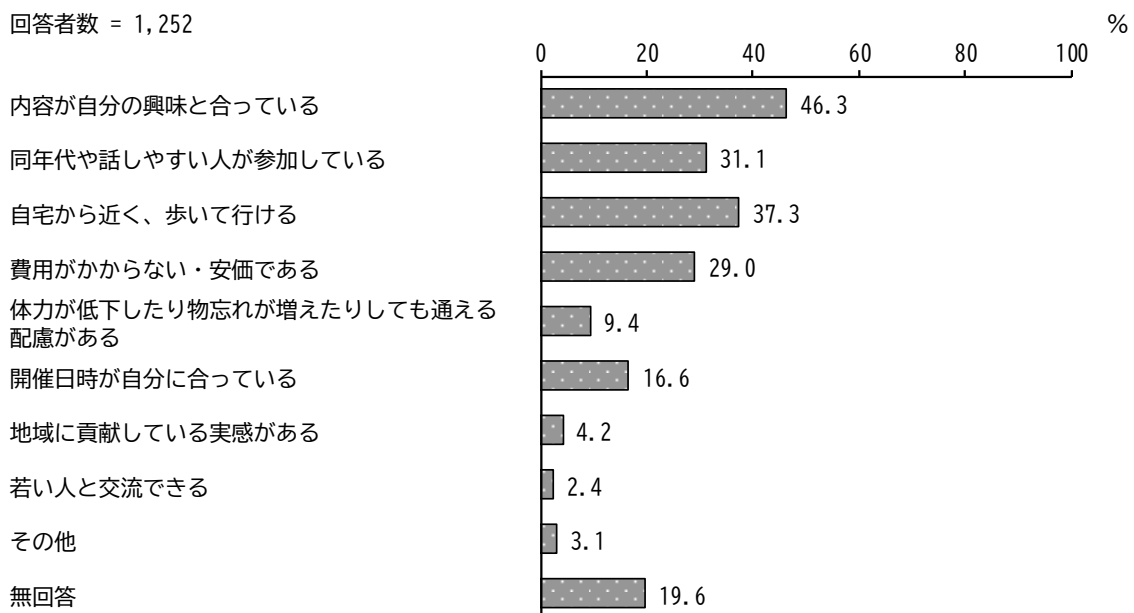
回答者数 = 1,252



問 66 活動に参加する際、どのような点を重視しますか。(〇は3つまで)

「内容が自分の興味と合っている」の割合が 46.3%と最も高く、次いで「自宅から近く、歩いて行ける」の割合が 37.3%、「同年代や話しやすい人が参加している」の割合が 31.1%となっています。

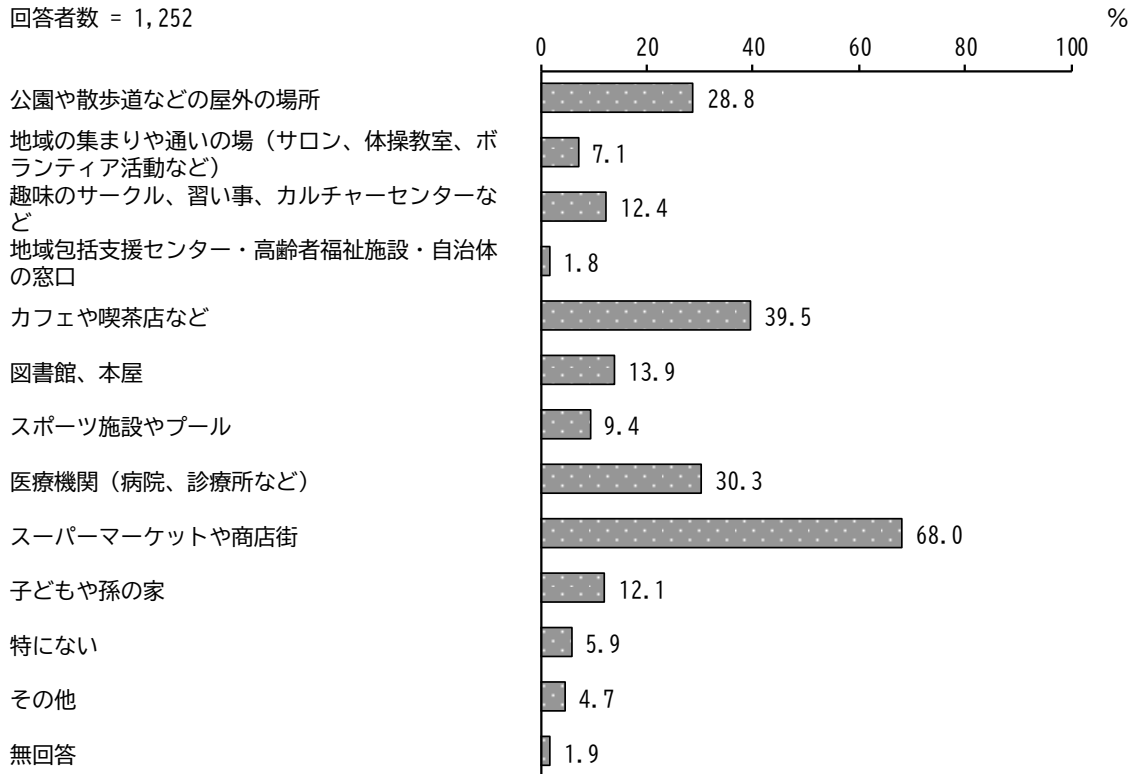
回答者数 = 1,252



問 67 ふだんの生活の中で、自宅以外でよく行く場所はどこですか。(〇はいくつでも)

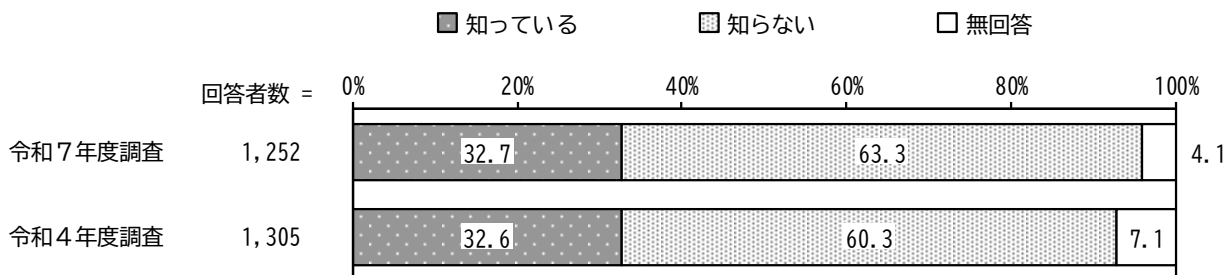
「スーパーマーケットや商店街」の割合が 68.0%と最も高く、次いで「カフェや喫茶店など」の割合が 39.5%、「医療機関（病院、診療所など）」の割合が 30.3%となっています。

回答者数 = 1,252



問 68 お住いの地域の通いの場（サロン等）がどこにあるか知っていますか。(〇は1つ)

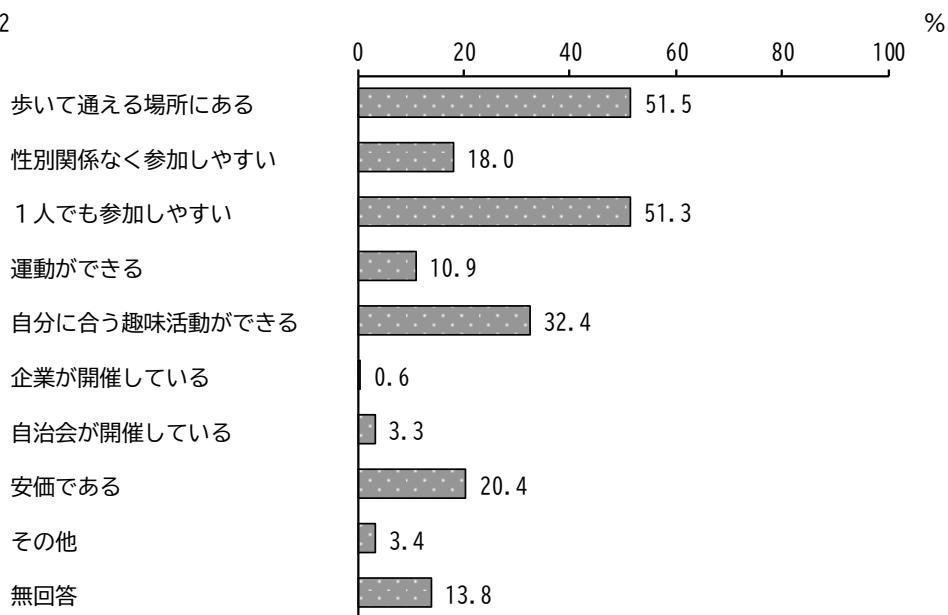
「知っている」の割合が 32.7%、「知らない」の割合が 63.3%となっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 69 通いの場（サロン等）が、参加しやすいものになるためには、どのようなことが必要ですか。（○は3つまで）

「歩いて通える場所にある」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「1人でも参加しやすい」の割合が 51.3%、「自分に合う趣味活動ができる」の割合が 32.4%となっています。

回答者数 = 1,252

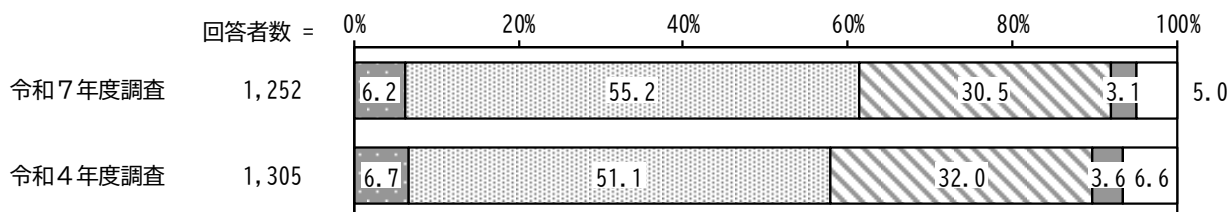


問 70 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「参加してもよい」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「参加したくない」の割合が 30.5%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

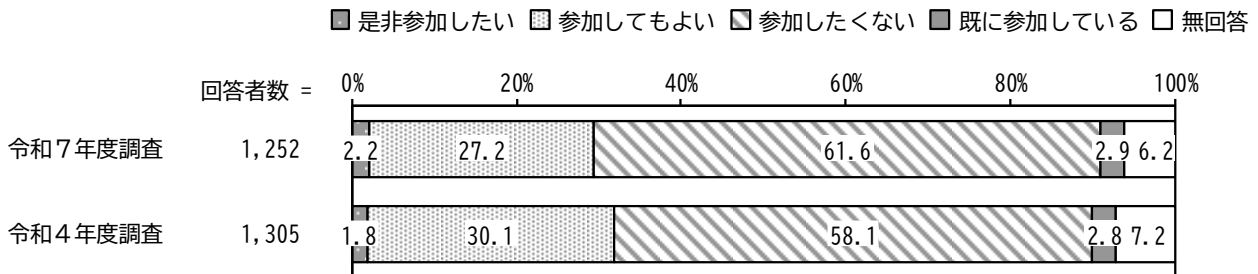
■ 是非参加したい ■ 参加してもよい ■ 参加したくない ■ 既に参加している □ 無回答



問 71 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。（○は1つ）

「参加したくない」の割合が61.6%と最も高く、次いで「参加してもよい」の割合が27.2%となっています。

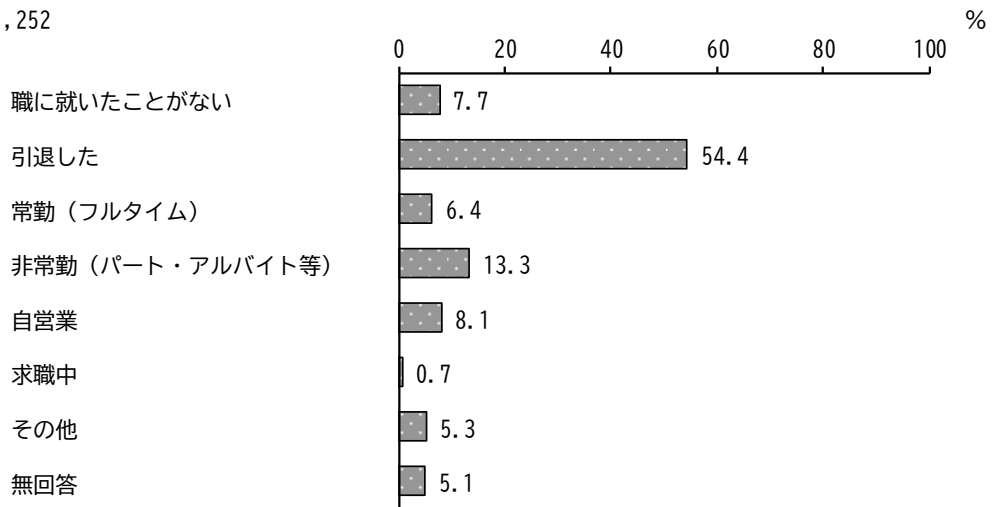
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 72 現在のあなたの就労状態はどれですか。（○はいくつでも）

「引退した」の割合が54.4%と最も高く、次いで「非常勤（パート・アルバイト等）」の割合が13.3%となっています。

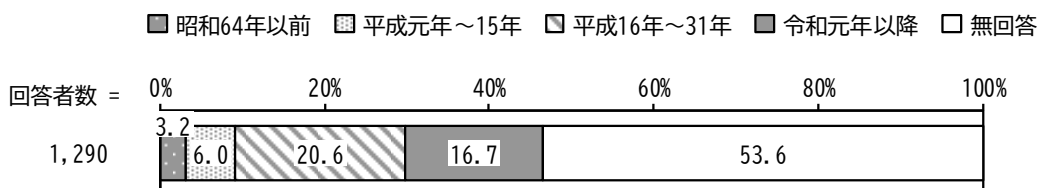
回答者数 = 1,252



【問 73 は、問 72 で「引退した」を選択された方のみお答えください】

問 73 あなたはいつ引退しましたか。

「平成16年～31年」の割合が20.6%と最も高く、次いで「令和元年以降」の割合が16.7%となっています。



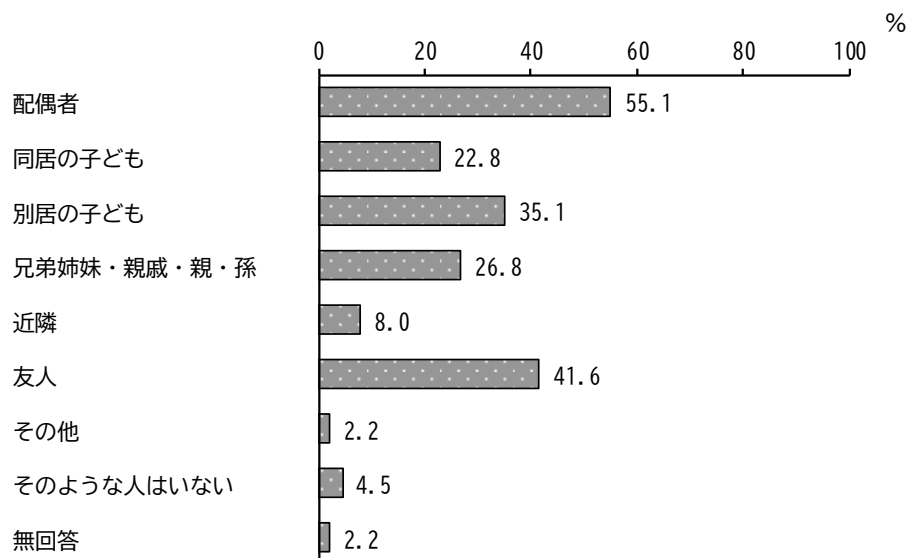
(7) たすけあいについて

問 74 あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。あてはまる人すべてに○をつけてください。あてはまる人がいない場合は「そのような人はいない」に○をつけてください。※①～④それぞれに回答してください。

①あなたの心配事や愚痴を聞いてくれる人 (○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 55.1%と最も高く、次いで「友人」の割合が 41.6%、「別居の子ども」の割合が 35.1%となっています。

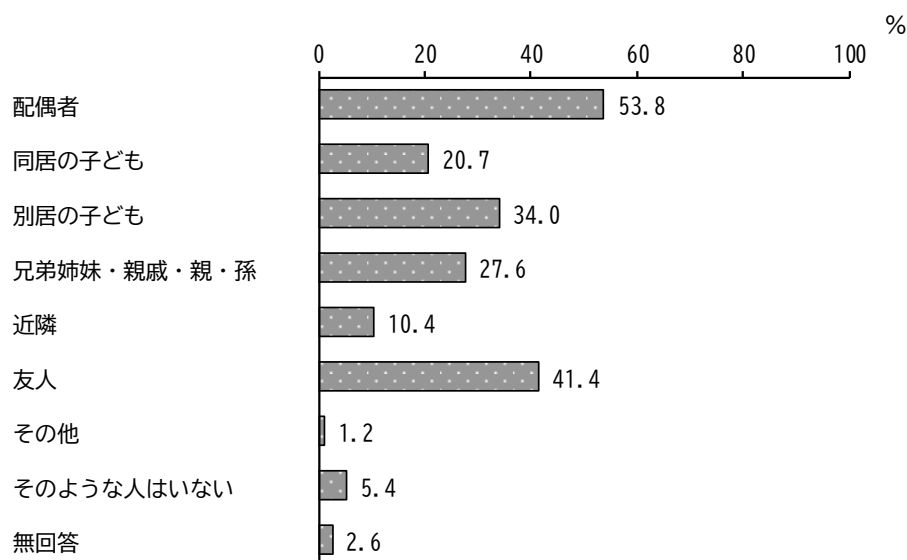
回答者数 = 1,252



②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人 (○はいくつでも)

「配偶者」の割合が 53.8%と最も高く、次いで「友人」の割合が 41.4%、「別居の子ども」の割合が 34.0%となっています。

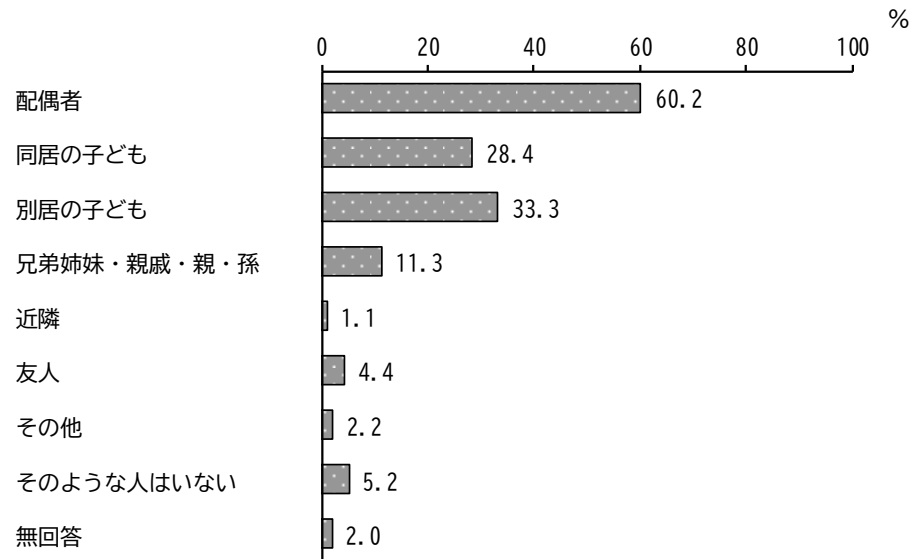
回答者数 = 1,252



③あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が60.2%と最も高く、次いで「別居の子ども」の割合が33.3%、「同居の子ども」の割合が28.4%となっています。

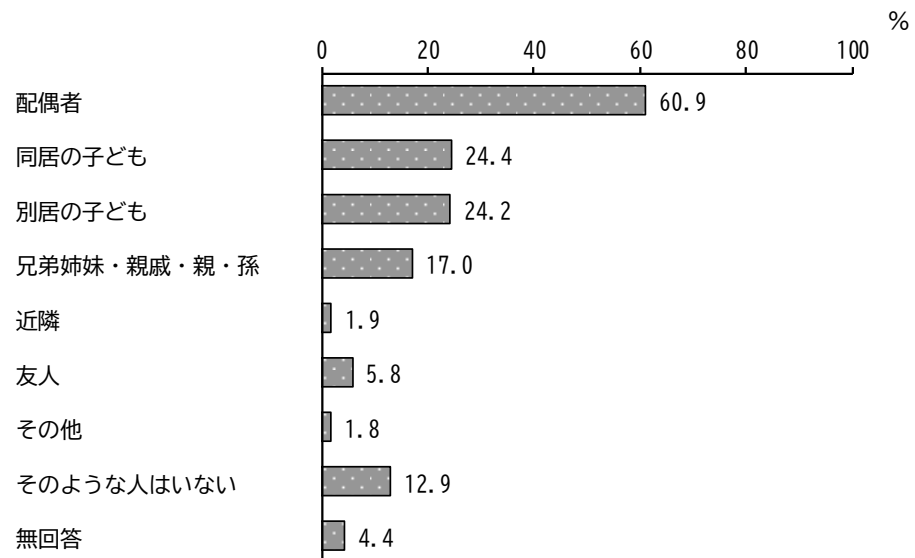
回答者数 = 1,252



④反対に、看病や世話をしてあげる人（〇はいくつでも）

「配偶者」の割合が60.9%と最も高く、次いで「同居の子ども」の割合が24.4%、「別居の子ども」の割合が24.2%となっています。

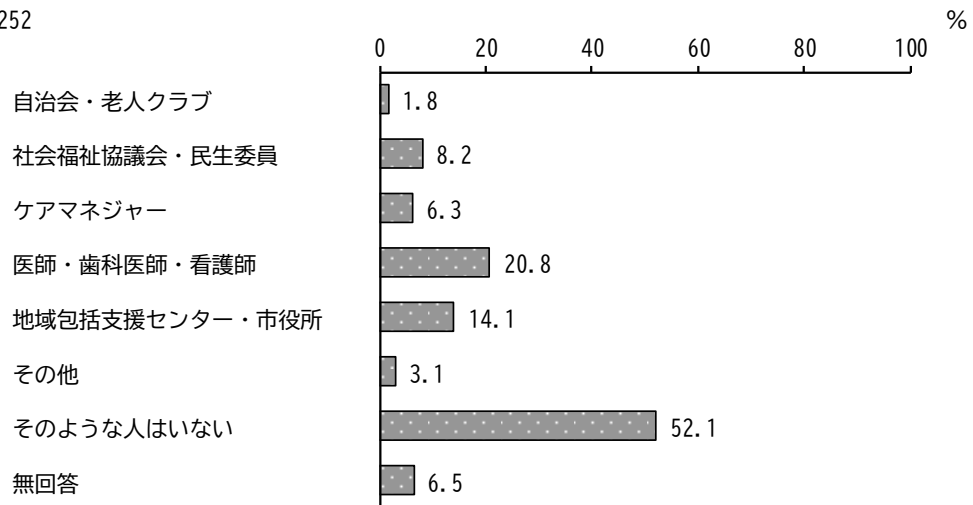
回答者数 = 1,252



問 75 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。
(○はいくつでも)

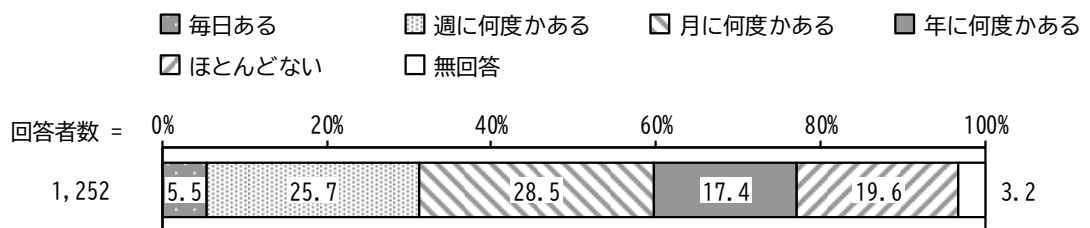
「医師・歯科医師・看護師」の割合が 20.8%と最も高く、次いで「地域包括支援センター・市役所」の割合が 14.1%となっています。

回答者数 = 1,252



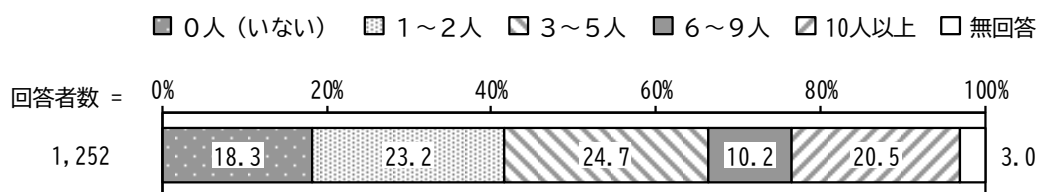
問 76 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。(○は1つ)

「月に何度かある」の割合が 28.5%と最も高く、次いで「週に何度かある」の割合が 25.7%、「年に何度かある」の割合が 17.4%となっています。



問 77 この1か月間、何人の友人・知人と会いましたか。同じ人には何度会っても1人と数えることとします。(○は1つ)

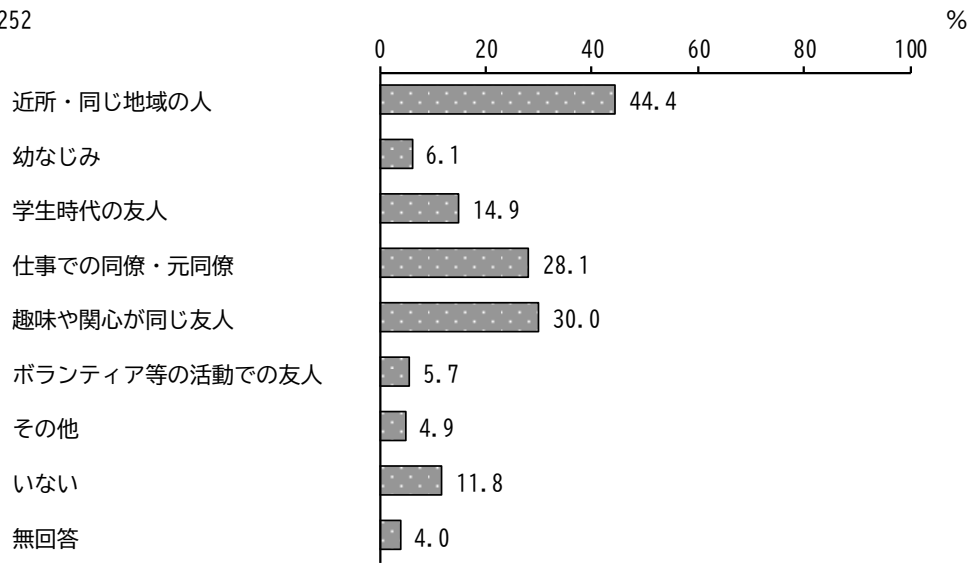
「3～5人」の割合が 24.7%と最も高く、次いで「1～2人」の割合が 23.2%、「10人以上」の割合が 20.5%となっています。



問 78 よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。(〇はいくつでも)

「近所・同じ地域の人」の割合が44.4%と最も高く、次いで「趣味や関心が同じ友人」の割合が30.0%、「仕事での同僚・元同僚」の割合が28.1%となっています。

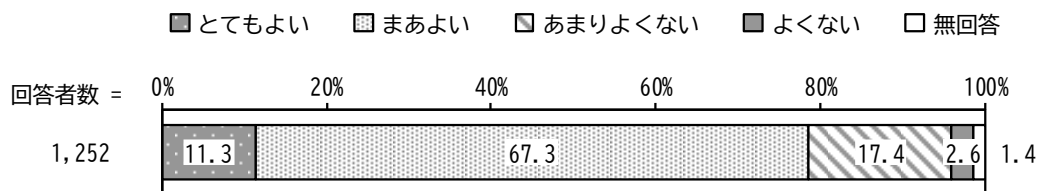
回答者数 = 1,252



(8) 健康について

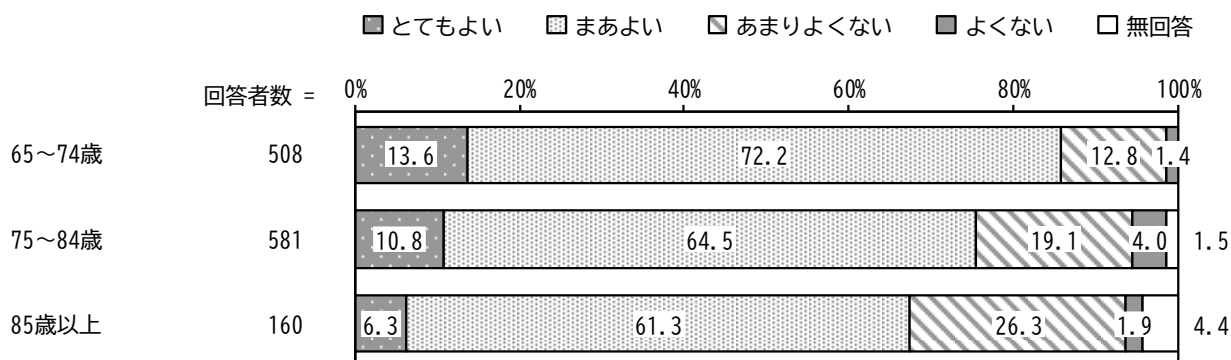
問 79 現在のあなたの健康状態はいかがですか。(○は1つ)

「とてもよい」「まあよい」を合わせた“よい”の割合が78.6%、「あまりよくない」「よくない」を合わせた“よくない”の割合が20.0%となっています。



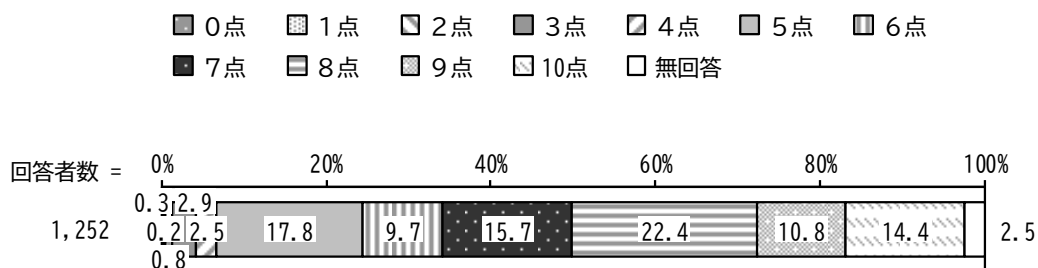
【年齢別】

年齢別にみると、年齢が上がるほど“よくない”の割合が高くなっています。



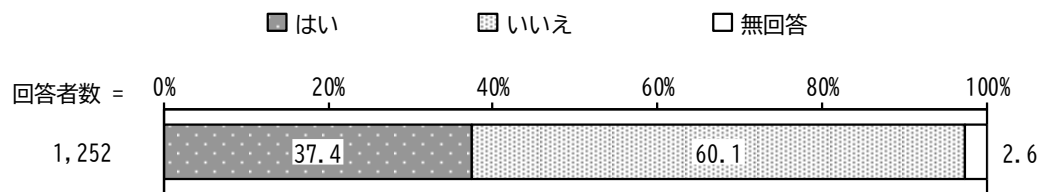
問 80 あなたは、現在どの程度幸せですか。(○は1つ) (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数を○で囲んでください)

「8点」の割合が22.4%と最も高く、次いで「5点」の割合が17.8%、「7点」の割合が15.7%となっています。



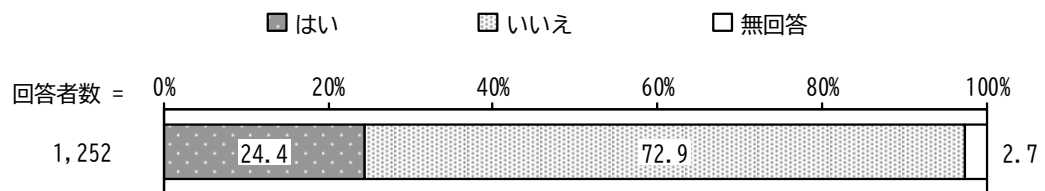
問 81 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が37.4%、「いいえ」の割合が60.1%となっています。



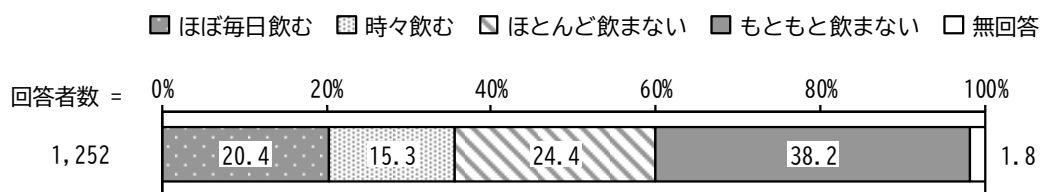
問 82 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(○は1つ)

「はい」の割合が24.4%、「いいえ」の割合が72.9%となっています。



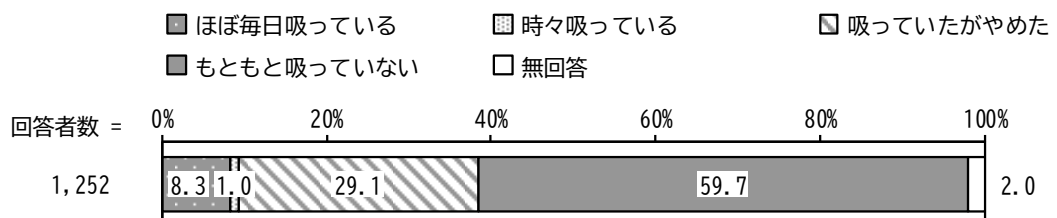
問 83 お酒は飲みますか。(○は1つ)

「もともと飲まない」の割合が38.2%と最も高く、次いで「ほとんど飲まない」の割合が24.4%、「ほぼ毎日飲む」の割合が20.4%となっています。



問 84 タバコは吸っていますか。(○は1つ)

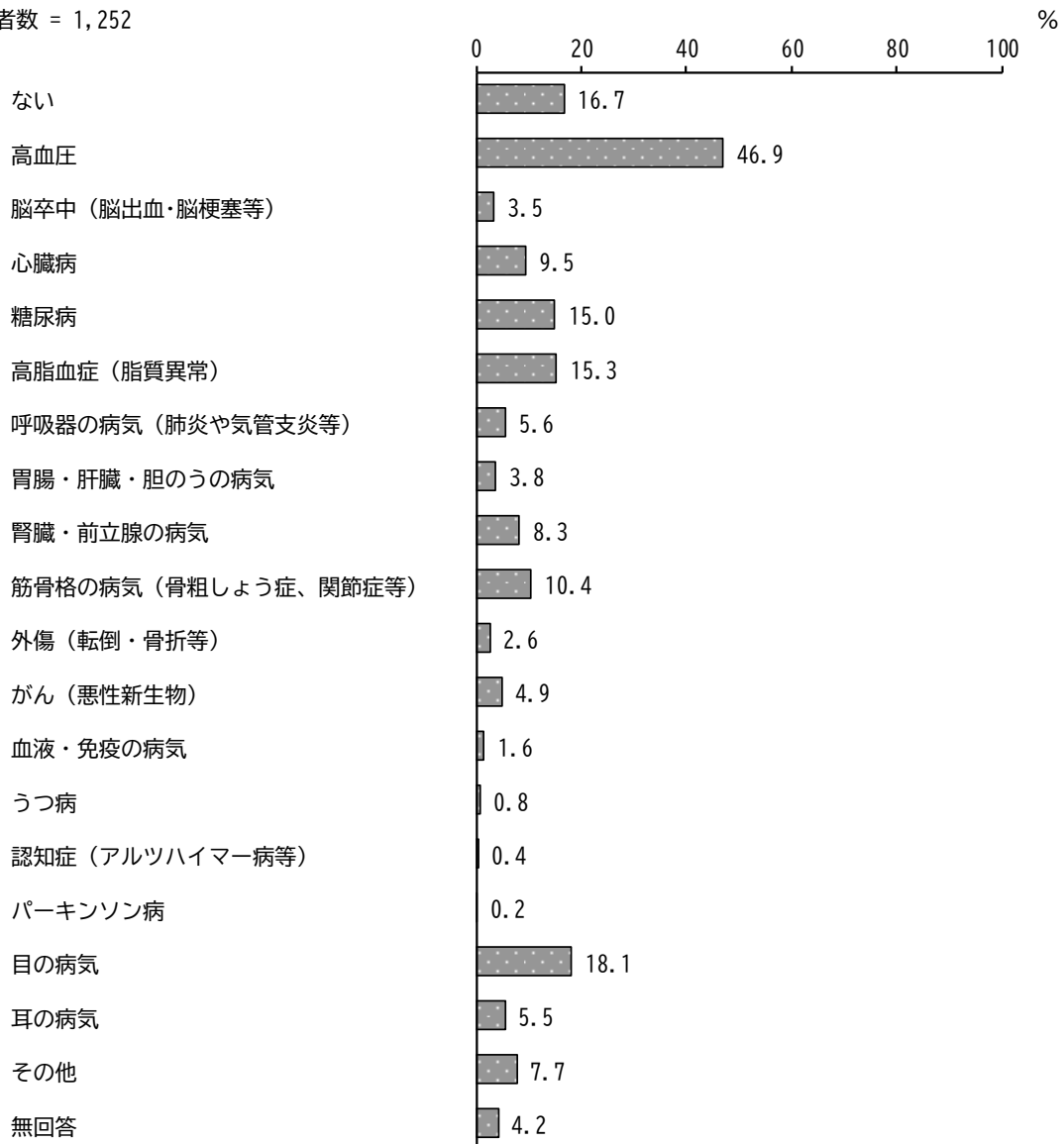
「もともと吸っていない」の割合が59.7%と最も高く、次いで「吸っていたがやめた」の割合が29.1%となっています。



問 85 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(○はいくつでも)

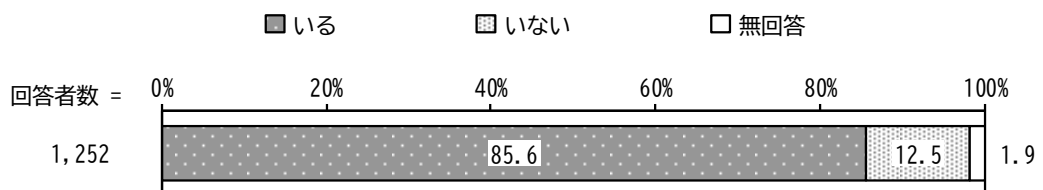
「高血圧」の割合が 46.9%と最も高く、次いで「目の病気」の割合が 18.1%、「ない」の割合が 16.7%となっています。

回答者数 = 1,252



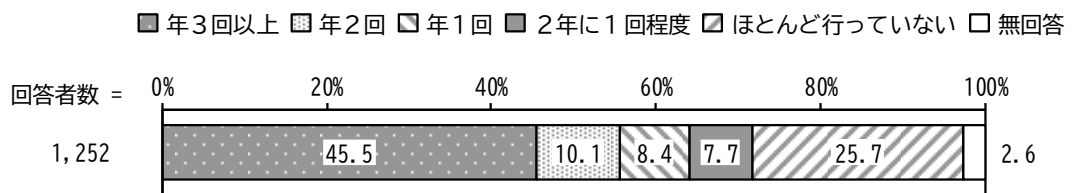
問 86 かかりつけ医はいますか。(○は1つ)

「いる」の割合が 85.6%、「いない」の割合が 12.5%となっています。



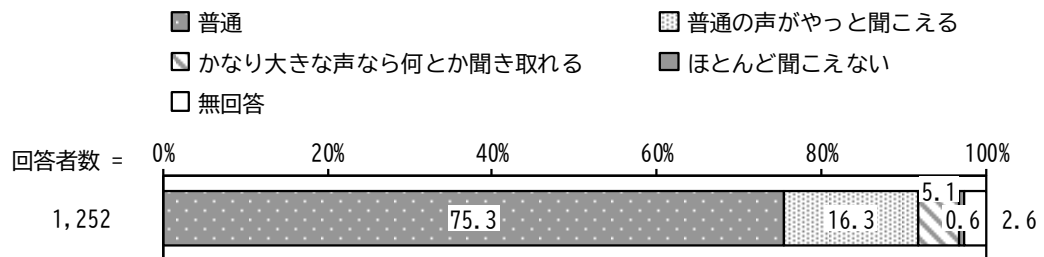
問 87 歯科に定期的にかかっていますか。(○は1つ)

「年3回以上」の割合が45.5%と最も高く、次いで「ほとんど行っていない」の割合が25.7%、「年2回」の割合が10.1%となっています。



問 88 現在のあなたの耳の聞こえの状態はいかがですか。(○は1つ)

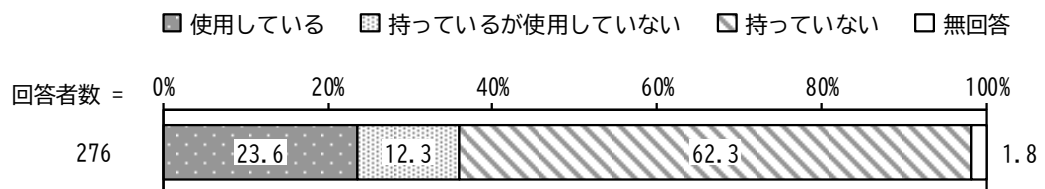
「普通」の割合が75.3%と最も高く、次いで「普通の声がやっと聞こえる」の割合が16.3%となっています。



【問 89 は、問 88 で「普通の声がやっと聞こえる」または「かなり大きな声なら何とか聞き取れる」または「ほとんど聞こえない」を選択された方のみお答えください】

問 89 現在、補聴器を使用していますか。(○は1つ)

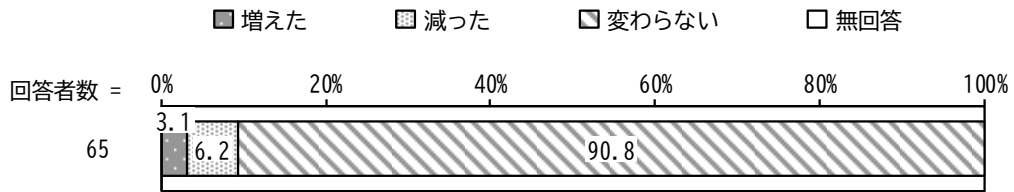
「使用している」の割合が23.6%、「持っているが使用していない」の割合が12.3%、「持っていない」の割合が62.3%となっています。



【問 90 は、問 89 で「使用している」を選択された方のみお答えください】

問 90 補聴器を使用する前と比べて外出は増えましたか。(○は1つ)

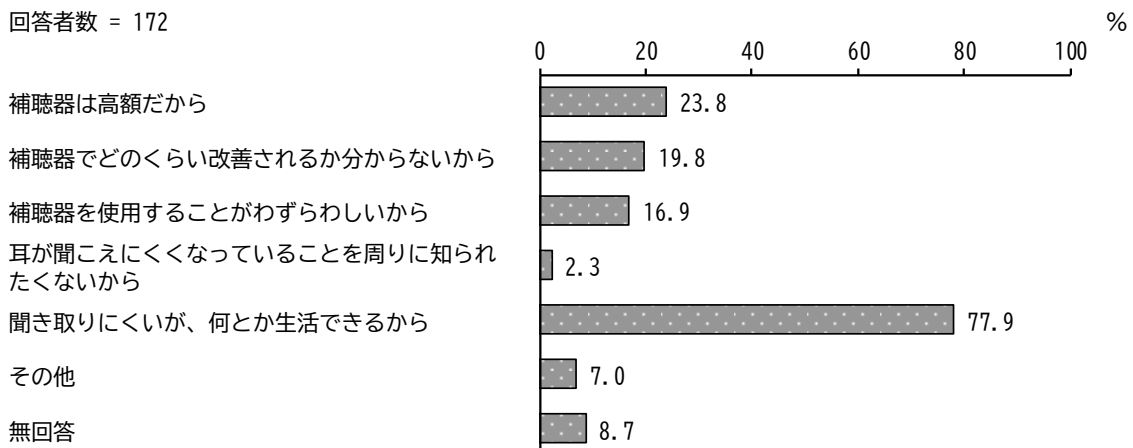
「増えた」の割合が 3.1%、「減った」の割合が 6.2%、「変わらない」の割合が 90.8%となっています。



【問 91 は、問 89 で「持っていない」を選択された方のみお答えください】

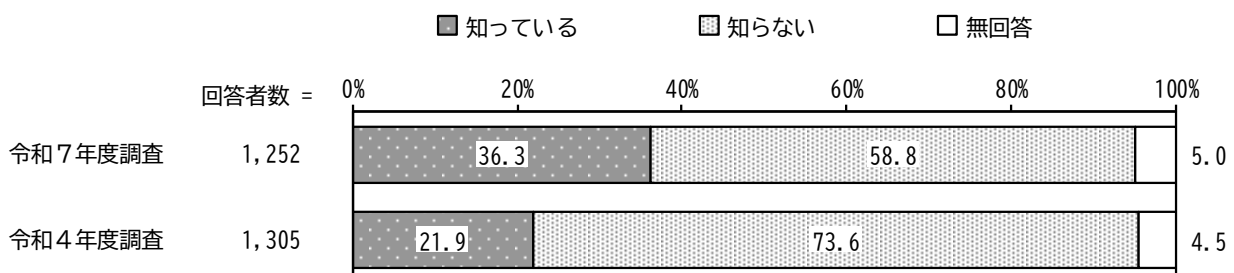
問 91 補聴器を持っていない理由はなんですか。(○はいくつでも)

「聞き取りにくい、何とか生活できるから」の割合が 77.9%と最も高く、次いで「補聴器は高額だから」の割合が 23.8%、「補聴器でどのくらい改善されるかわからないから」の割合が 19.8%となっています。



問 92 フレイルを知っていますか。(○は1つ)

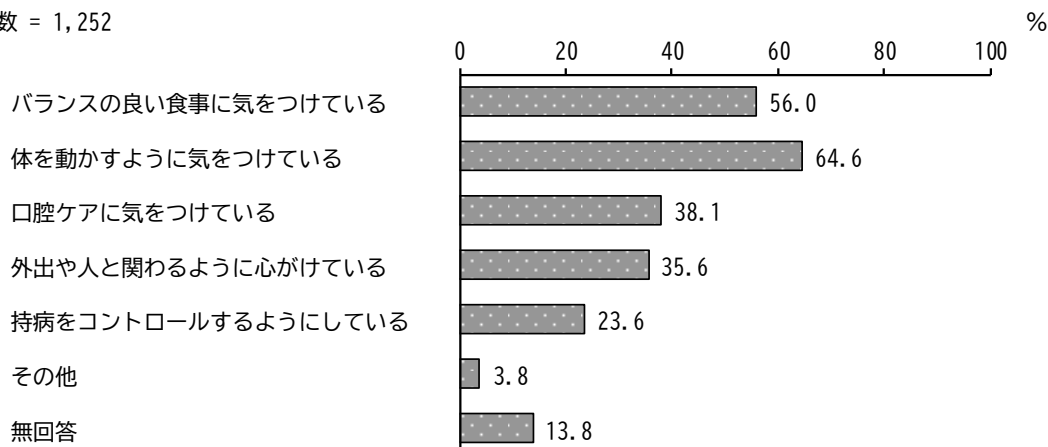
「知っている」の割合が 36.3%、「知らない」の割合が 58.8%となっています。令和 4 年度調査と比較すると、「知らない」の割合が減少しています。



問 93 フレイル予防のために取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

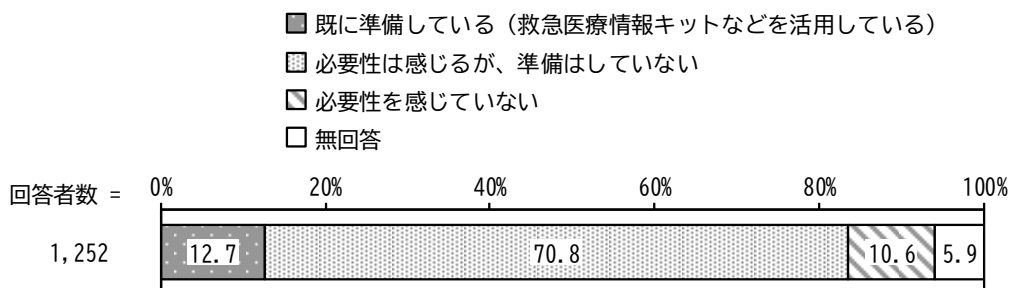
「体を動かすように気をつけている」の割合が 64.6%と最も高く、次いで「バランスの良い食事に気をつけている」の割合が 56.0%、「口腔ケアに気をつけている」の割合が 38.1%となっています。

回答者数 = 1,252



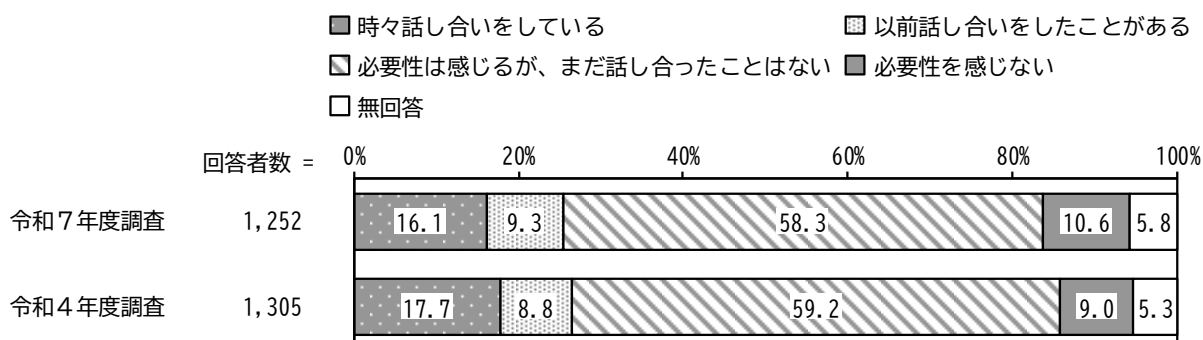
問 94 緊急時、救急隊に必要な情報がわかるように、日頃から準備していますか。(〇は1つ)

「既に準備している（救急医療情報キットなどを活用している）」の割合が 12.7%、「必要性を感じるが、準備はしていない」の割合が 70.8%、「必要性を感じていない」の割合が 10.6%となっています。



問 95 周囲の人ともしものときのための話し合い（人生会議）を実施していますか。(〇は1つ)

「必要性を感じるが、まだ話し合ったことはない」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「時々話し合いをしている」の割合が 16.1%、「必要性を感じない」の割合が 10.6%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

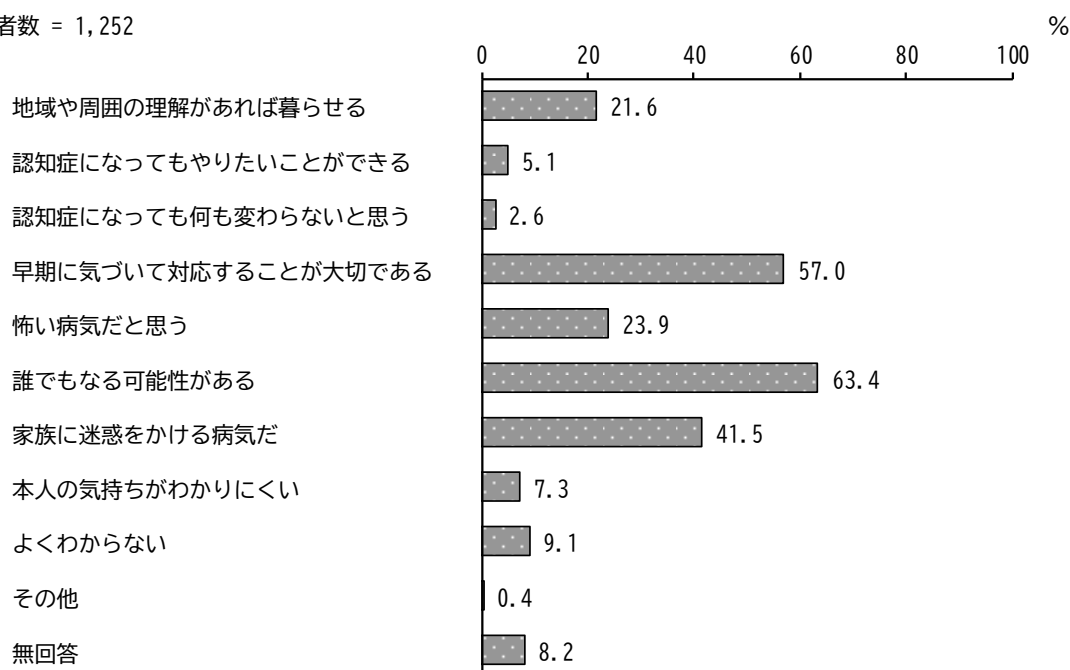


(9) 認知症について

問 96 あなたは「認知症」に対してどのようなイメージを持っていますか。(○は3つまで)

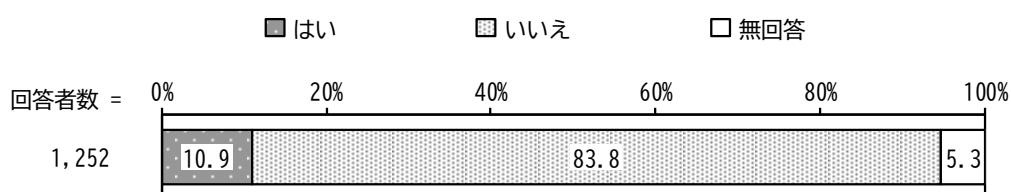
「誰でもなる可能性がある」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「早期に気づいて対応することが大切である」の割合が 57.0%、「家族に迷惑をかける病気だ」の割合が 41.5%となっています。

回答者数 = 1,252



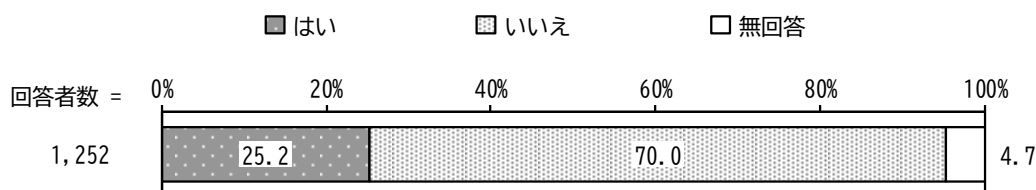
問 97 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 10.9%、「いいえ」の割合が 83.8%となっています。



問 98 認知症に関する相談窓口を知っていますか。(○は1つ)

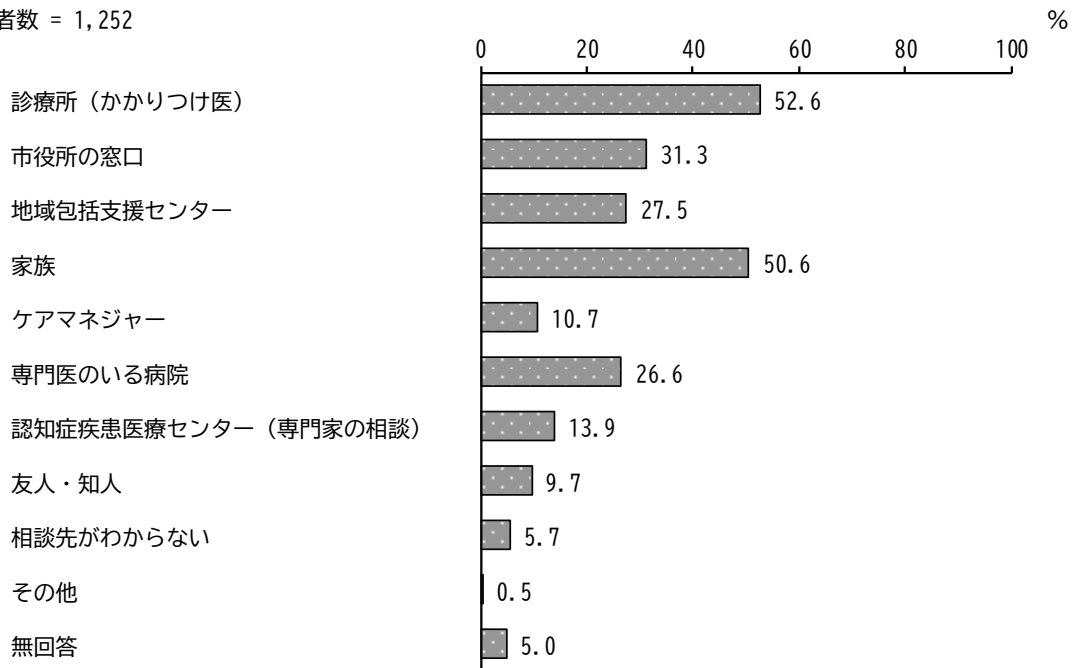
「はい」の割合が 25.2%、「いいえ」の割合が 70.0%となっています。



問 99 ご自身や家族が認知症になった場合、どこに相談しますか。(〇はいくつでも)

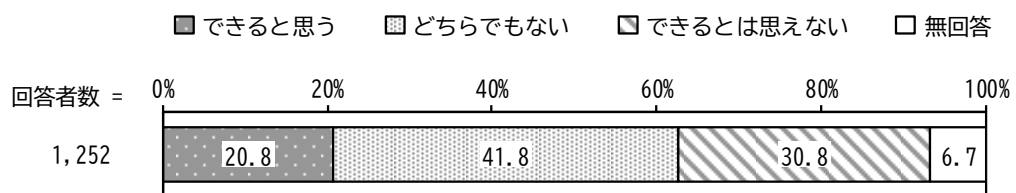
「診療所（かかりつけ医）」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「家族」の割合が 50.6%、「市役所の窓口」の割合が 31.3%となっています。

回答者数 = 1,252



問 100 ご自身が認知症になった場合、自宅で暮らすことができますか。(〇は1つ)

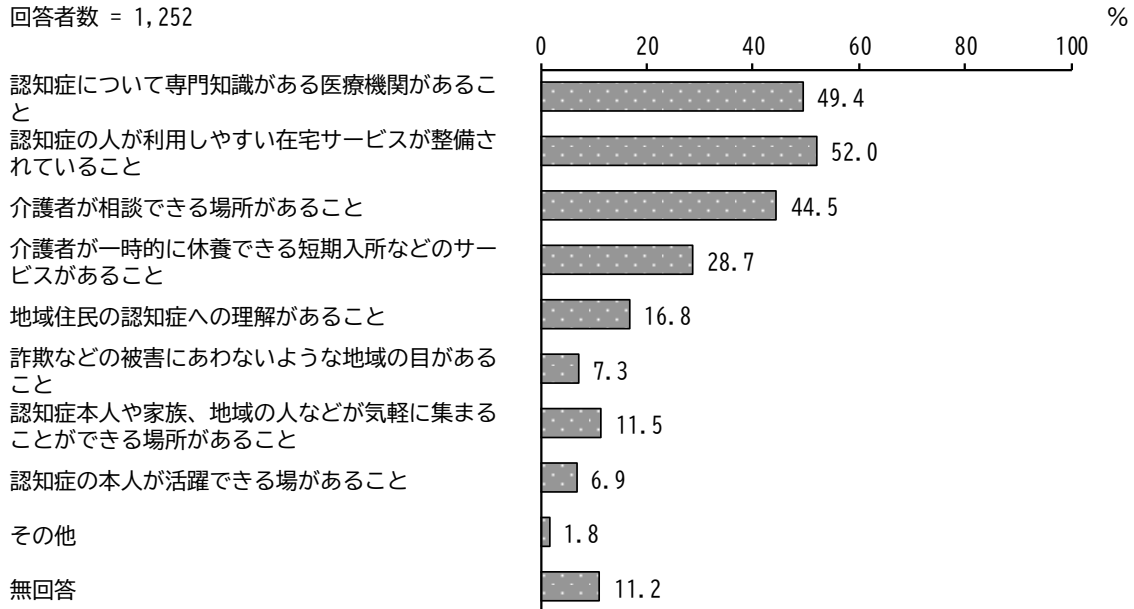
「できると思う」の割合が 20.8%、「どちらでもない」の割合が 41.8%、「できるとは思えない」の割合が 30.8%となっています。



問 101 認知症になっても自宅での生活を続けるために、必要なことは何ですか。
(○は3つまで)

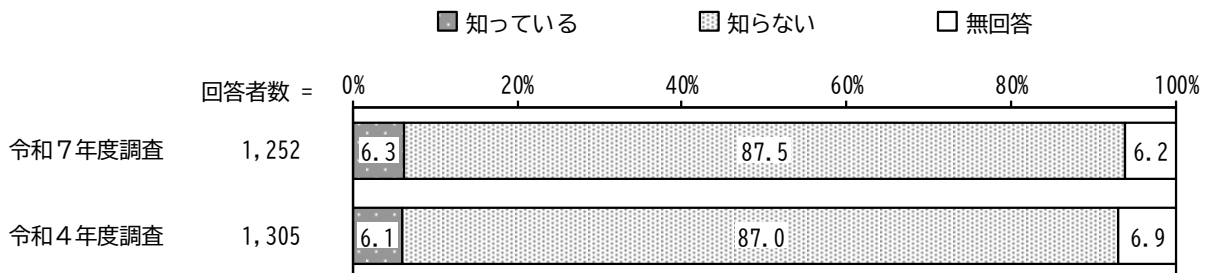
「認知症の人が利用しやすい在宅サービスが整備されていること」の割合が 52.0%と最も高く、次いで「認知症について専門知識がある医療機関があること」の割合が 49.4%、「介護者が相談できる場所があること」の割合が 44.5%となっています。

回答者数 = 1,252



問 102 「おれんじスペース」の取り組みを知っていますか。(○は1つ)

「知っている」の割合が 6.3%、「知らない」の割合が 87.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

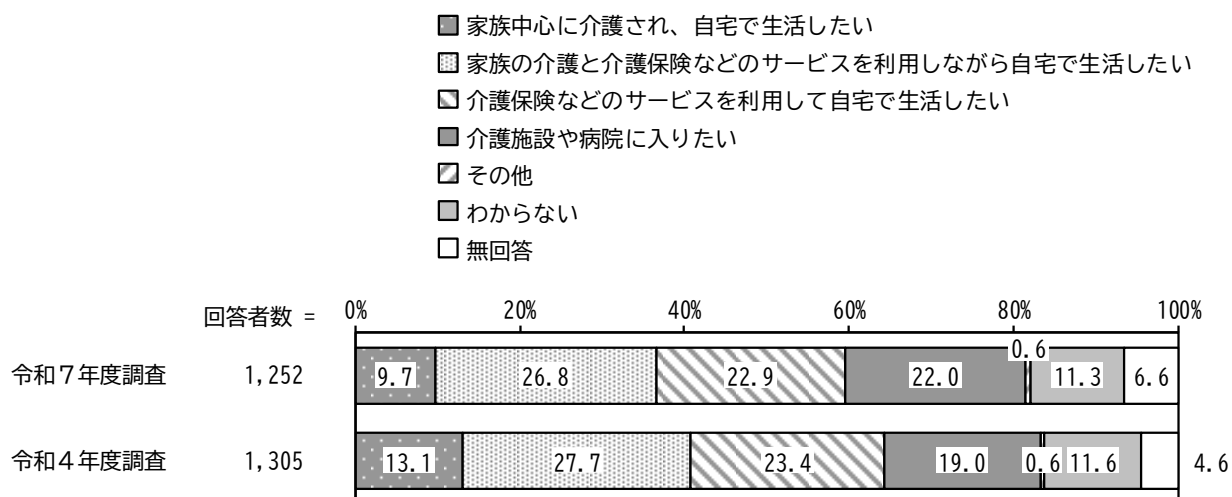


(10) 介護について

問 103 あなたは、介護が必要になったら、どのように生活したいですか（現在、介護が必要な方は今後どのように生活したいかをお答えください）。（○は1つ）

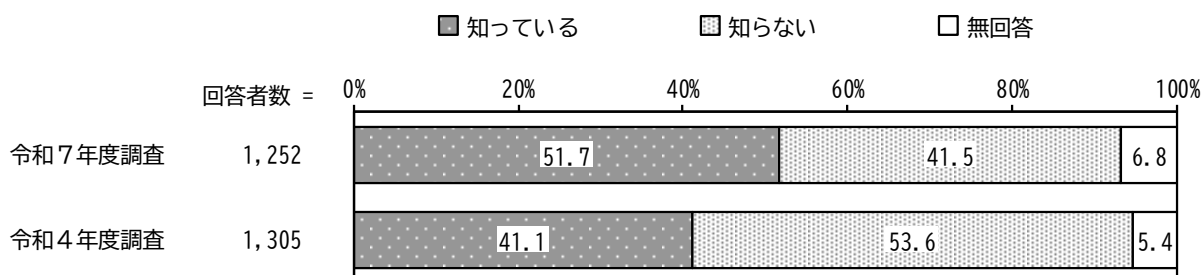
「家族の介護と介護保険などのサービスを利用しながら自宅で生活したい」の割合が 26.8%と最も高く、次いで「介護保険などのサービスを利用して自宅で生活したい」の割合が 22.9%、「介護施設や病院に入りたい」の割合が 22.0%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 104 地域包括支援センターを知っていますか。（○は1つ）

「知っている」の割合が 51.7%、「知らない」の割合が 41.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「知らない」の割合が減少しています。

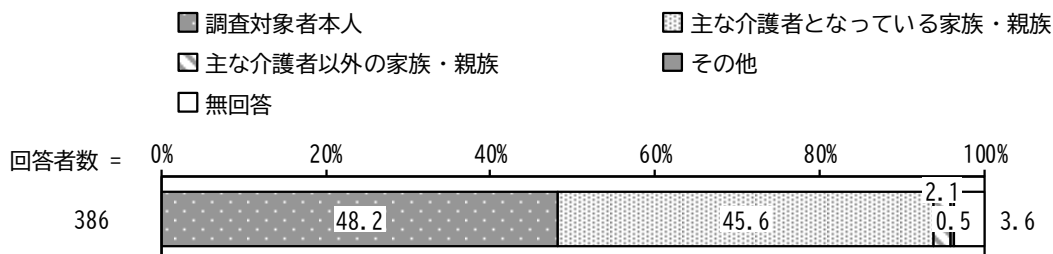


Ⅲ 在宅介護実態調査結果

(1) 回答者属性

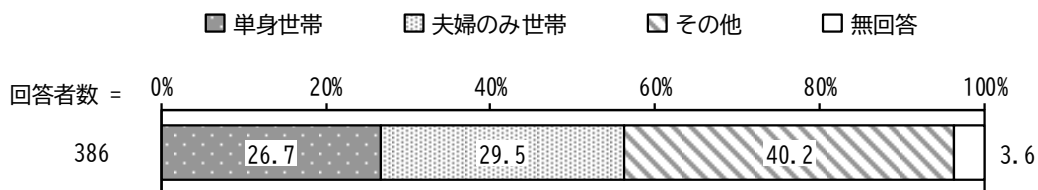
問1 現在、このアンケートにご回答を頂いているのは、どなたですか。(〇は1つ)

「調査対象者本人」の割合が48.2%、「主な介護者となっている家族・親族」の割合が45.6%、「主な介護者以外の家族・親族」の割合が2.1%となっています。



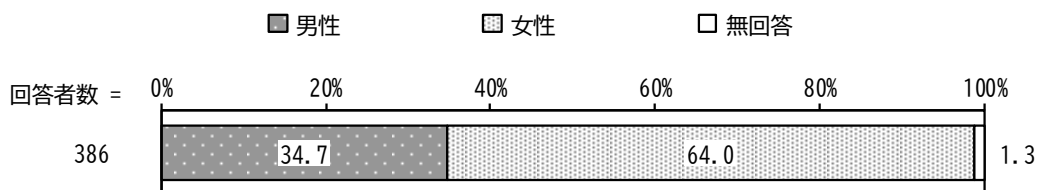
問2 世帯類型について、ご回答ください。(〇は1つ)

「単身世帯」の割合が26.7%、「夫婦のみ世帯」の割合が29.5%となっています。



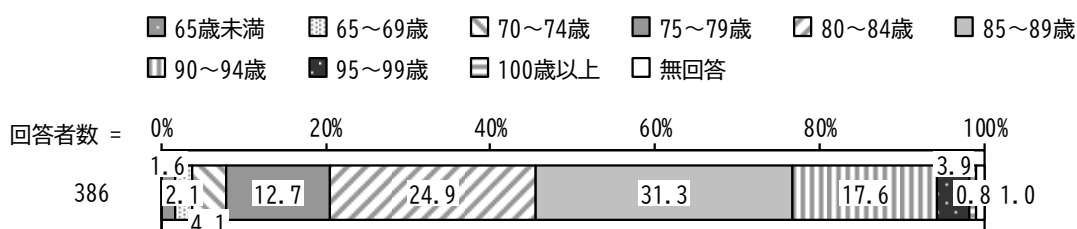
問3 ご本人の性別について、ご回答ください。(〇は1つ)

「男性」の割合が34.7%、「女性」の割合が64.0%となっています。



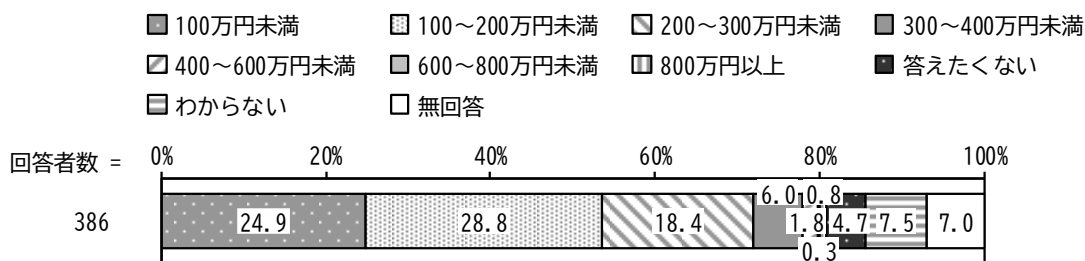
問4 ご本人の年齢について、ご回答ください。(〇は1つ)

「85～89歳」の割合が31.3%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が24.9%、「90～94歳」の割合が17.6%となっています。



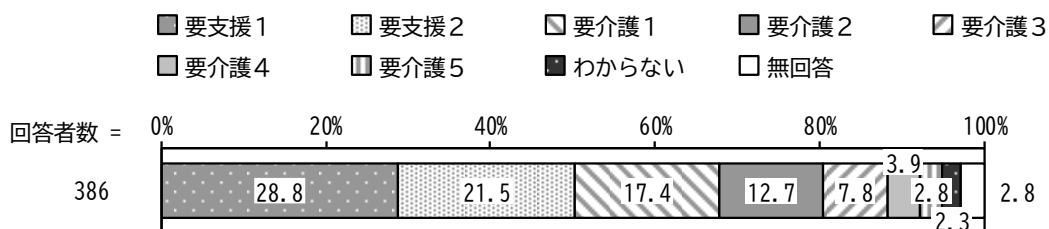
問5 差し支えなければ、ご本人の年収（年金等も含む）をお教えてください。（〇は1つ）

「100～200万円未満」の割合が28.8%と最も高く、次いで「100万円未満」の割合が24.9%、「200～300万円未満」の割合が18.4%となっています。



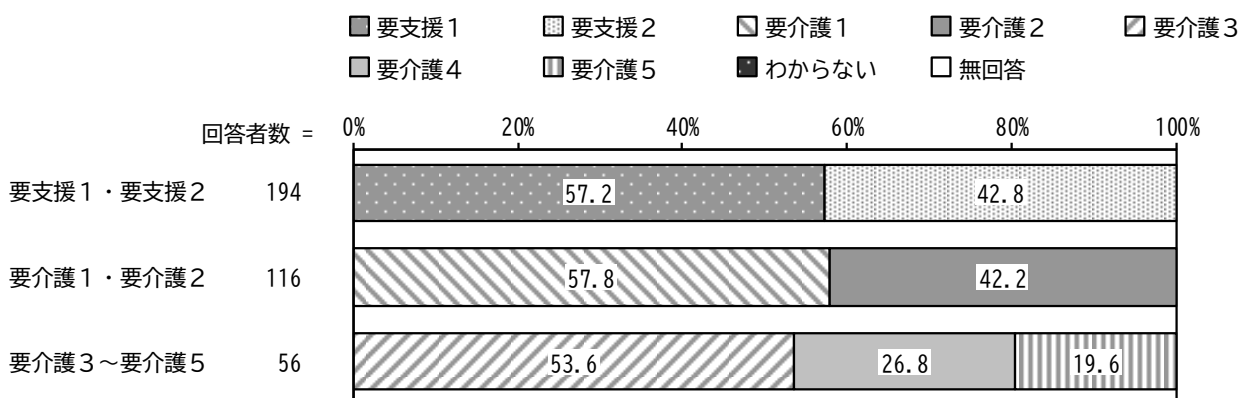
問6 ご本人の要介護度について、ご回答ください。（〇は1つ）

「要支援1」の割合が28.8%と最も高く、次いで「要支援2」の割合が21.5%、「要介護1」の割合が17.4%となっています。



【要介護度別】

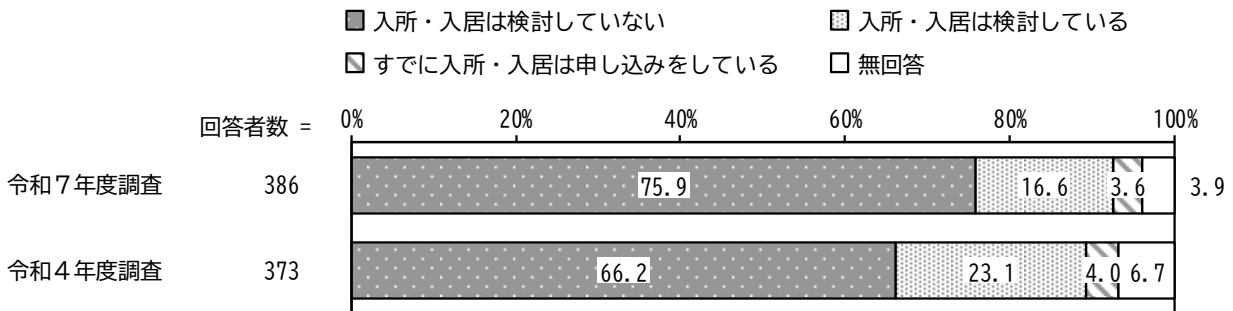
要介護度別にみると、要支援1・要支援2で「要支援1」「要支援2」、要介護1・要介護2で「要介護1」「要介護2」、要介護3～要介護5で「要介護3」「要介護4」「要介護5」の割合が高くなっています。



問7 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。
(〇は1つ)

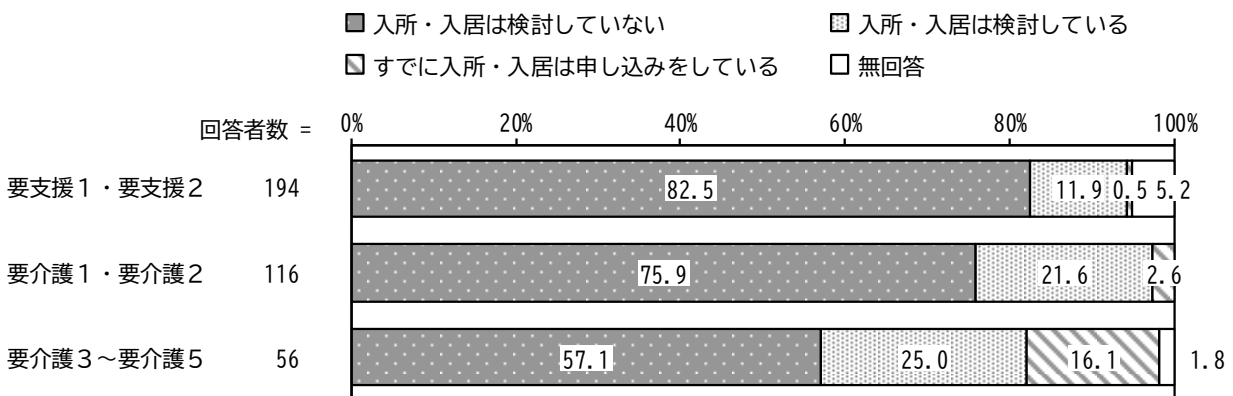
「入所・入居は検討していない」の割合が75.9%、「入所・入居は検討している」の割合が16.6%、「すでに入所・入居は申し込みをしている」の割合が3.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「入所・入居は検討していない」の割合が増加しています。一方、「入所・入居は検討している」の割合が減少しています。



【要介護度別】

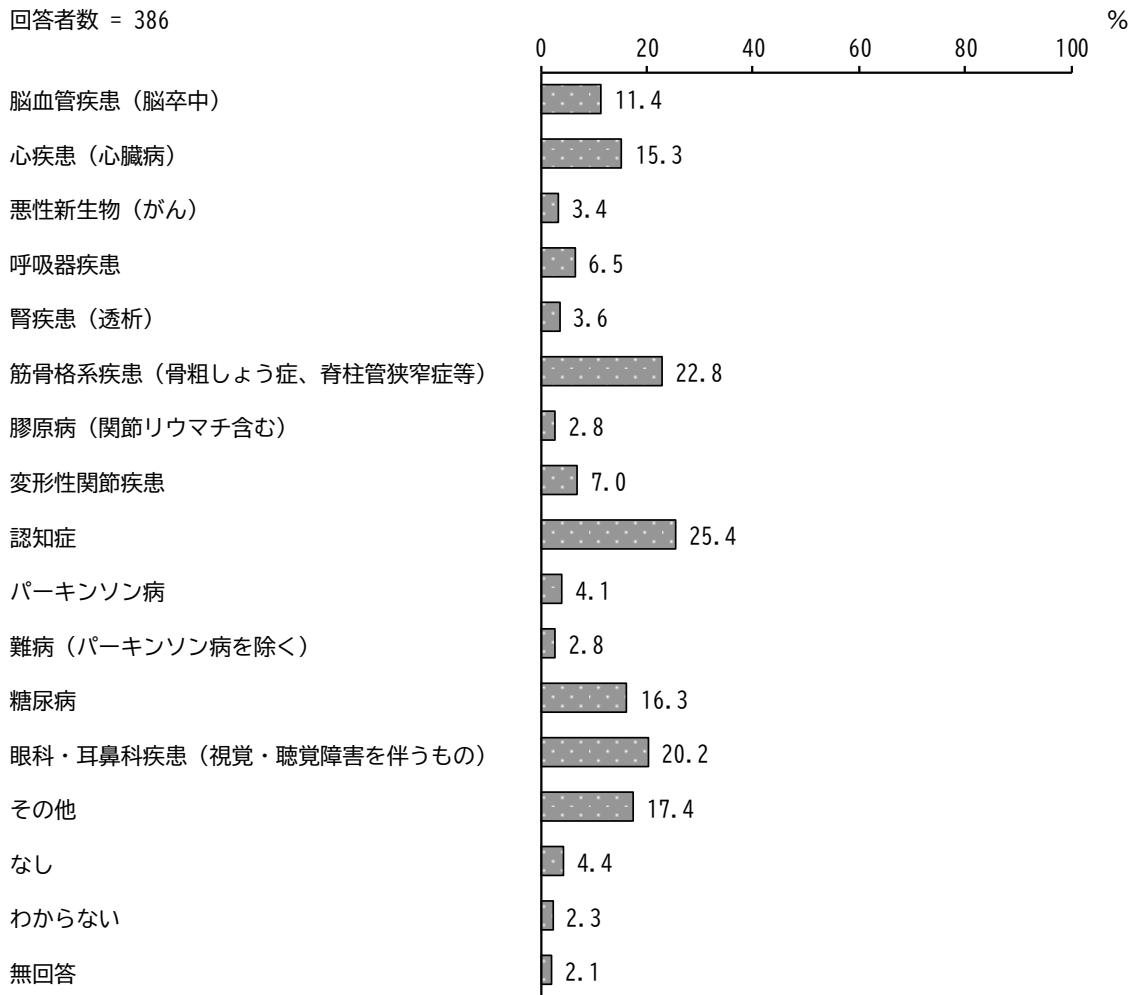
要介護度別にみると、要介護3～要介護5で「すでに入所・入居は申し込みをしている」の割合が高く、「入所・入居は検討していない」の割合が低くなっています。



問8 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病についてご回答ください。
（〇はいくつでも）

「認知症」の割合が 25.4%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が 22.8%、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」の割合が 20.2%となっています。

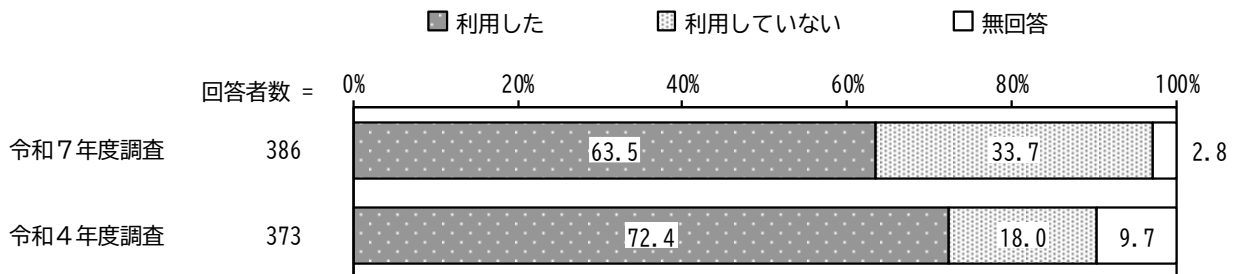
回答者数 = 386



(2) 介護保険サービス等の利用について

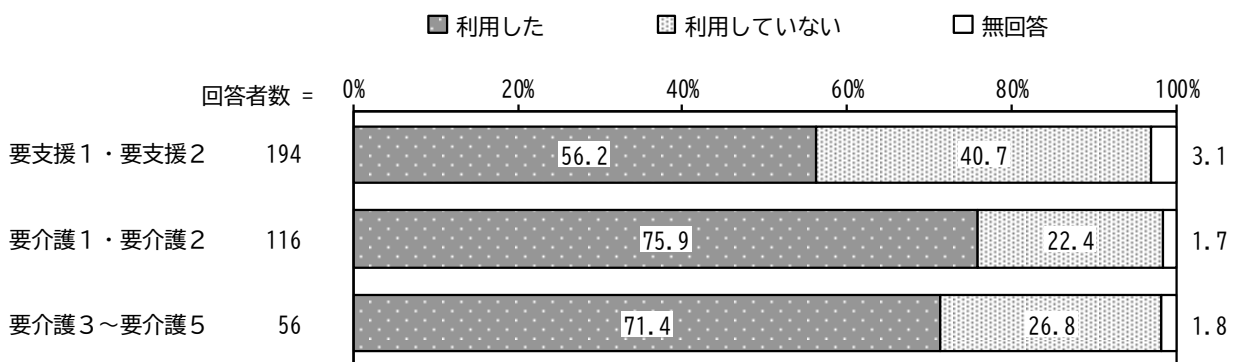
問9 あなたは、令和7年10月の1か月間に、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用しましたか。(〇は1つ)

「利用した」の割合が63.5%、「利用していない」の割合が33.7%となっています。
 令和4年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が増加しています。



【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護1・要介護2で「利用した」の割合が高くなっています。

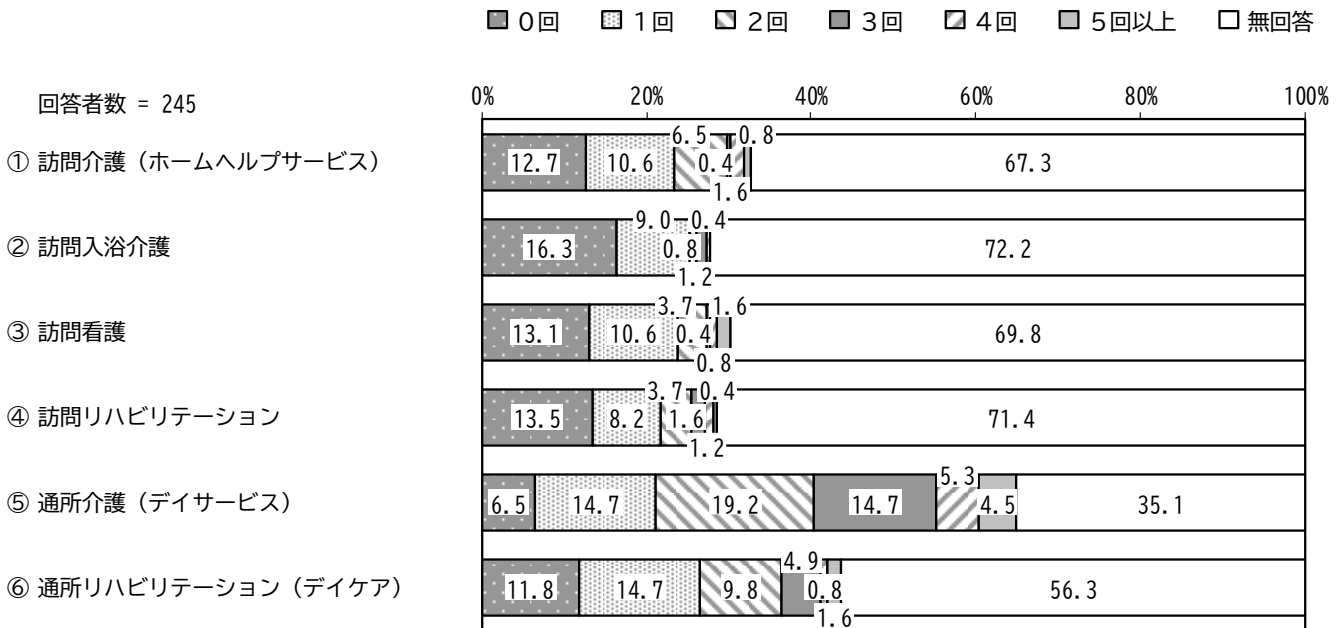


【問10は、問9で「利用した」を選択された方のみお答えください】

問10 以下の介護保険サービスについて、令和7年10月の1か月間の利用状況をお答えください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、0日）」を選択してください。（〇はそれぞれ1つずつ）

1週間あたりの利用回数（〇はそれぞれ1つずつ）

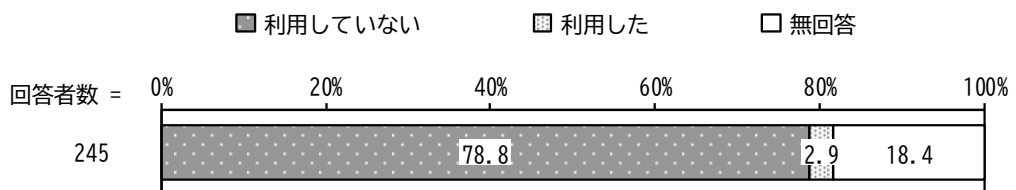
『② 訪問入浴介護』で「0回」が、『⑤ 通所介護（デイサービス）』『⑥ 通所リハビリテーション（デイケア）』で「1回」が、『⑤ 通所介護（デイサービス）』で「2回」「3回」「4回」「5回以上」が高くなっています。



利用の有無（〇は1つ）

⑦ 小規模多機能型居宅介護

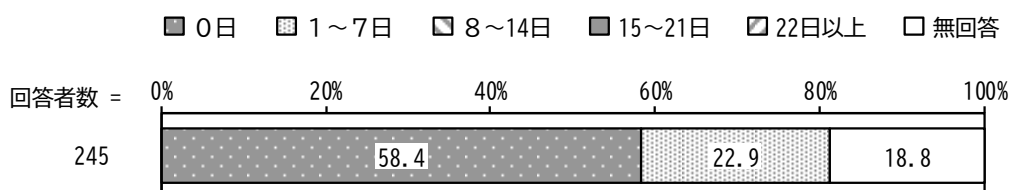
「利用していない」の割合が78.8%、「利用した」の割合が2.9%となっています。



1か月あたりの利用日数（〇は1つ）

⑧ 短期入所（ショートステイ）

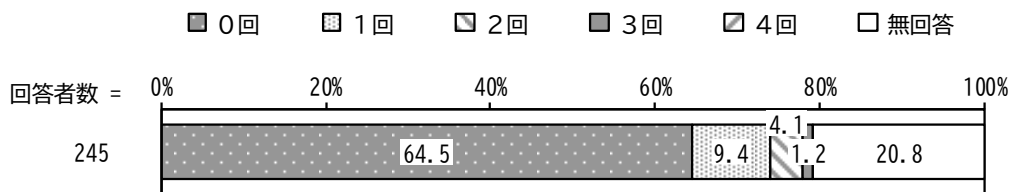
「0日」の割合が58.4%と最も高く、次いで「1～7日」の割合が22.9%となっています。



1 か月あたりの利用回数（〇は1つ）

⑨ 居宅療養管理指導

「0回」の割合が64.5%と最も高くなっています。

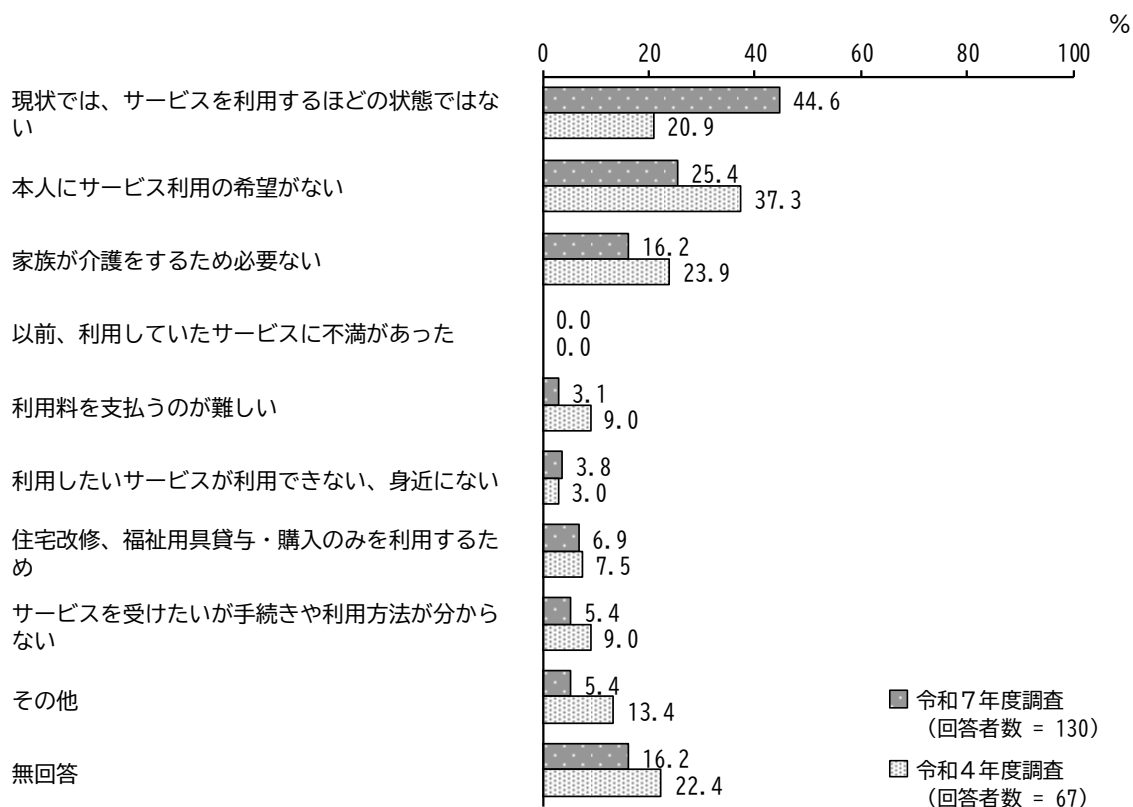


【問11は、問9で介護保険サービスの利用について「利用していない」を選択された方のみお答えください】

問11 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（〇はいくつでも）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が44.6%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が25.4%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が16.2%となっています。

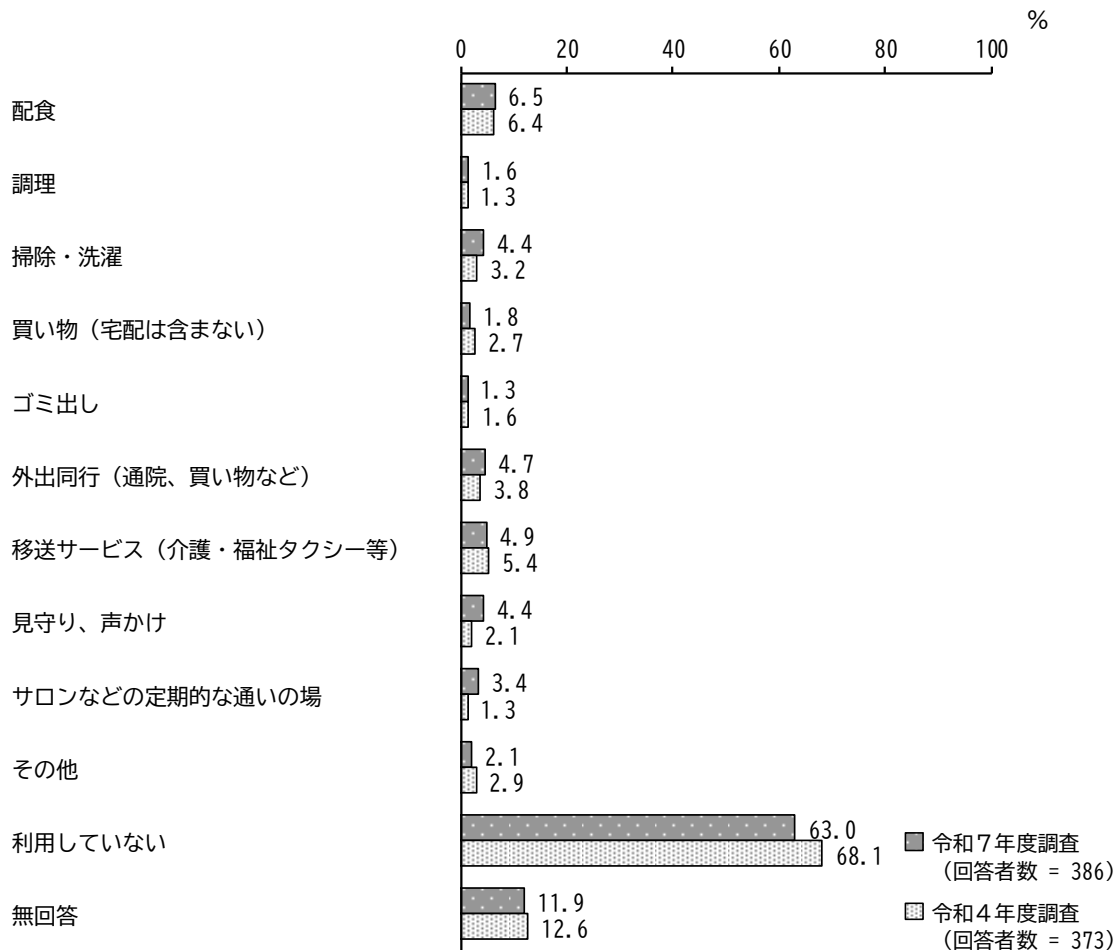
令和4年度調査と比較すると、「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が増加しています。一方、「本人にサービス利用の希望がない」「家族が介護をするため必要ない」「利用料を支払うのが難しい」の割合が減少しています。



【ここから再び、全員の方にお伺いします】

問12 現在、利用している「介護保険サービス以外」の支援・サービスについてご回答ください。(〇はいくつでも)

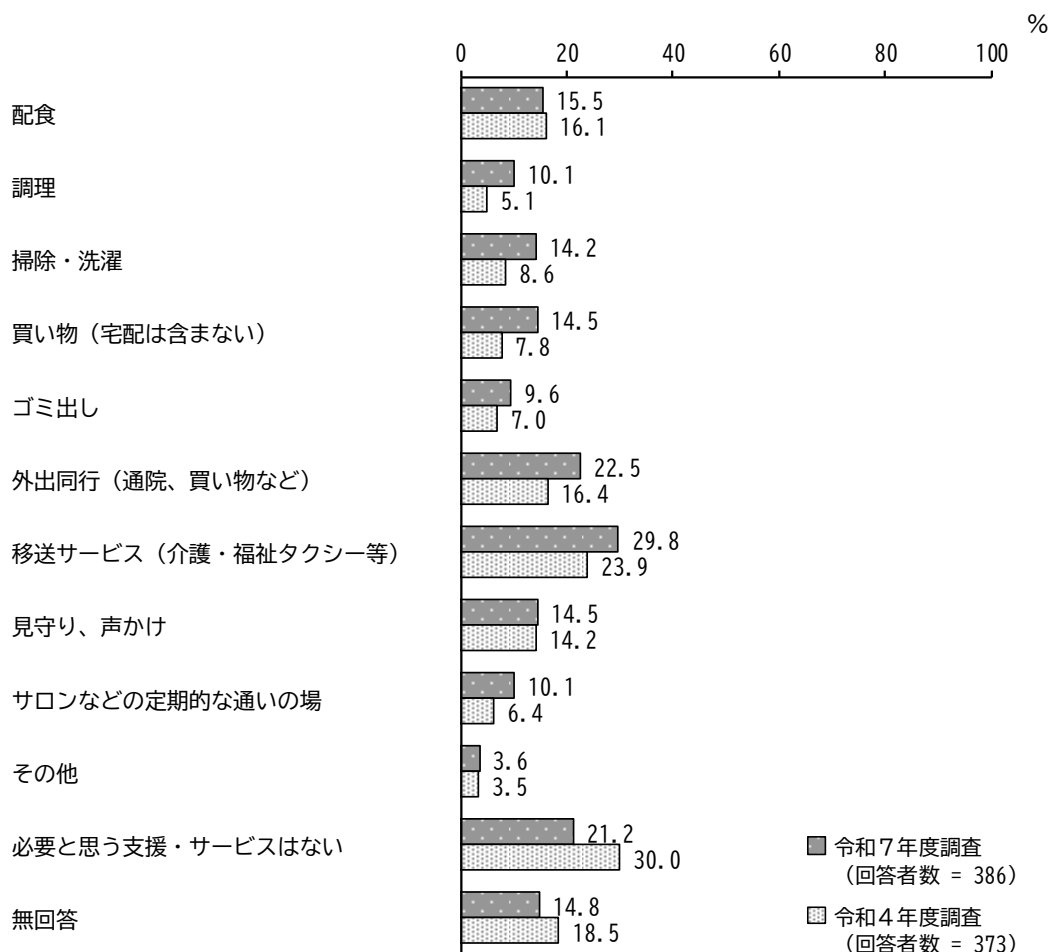
「利用していない」の割合が63.0%と最も高くなっています。
令和4年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が減少しています。



問 13 あなたが今後の在宅生活の継続に必要と思う支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）はどれですか。（〇はいくつでも）
 ※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

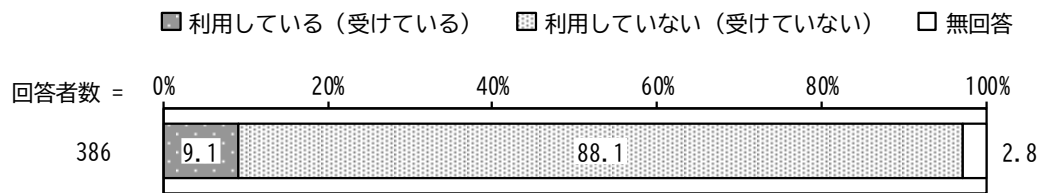
「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 29.8%と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」の割合が 22.5%、「必要と思う支援・サービスはない」の割合が 21.2%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「掃除・洗濯」「買い物（宅配は含まない）」「外出同行（通院、買い物など）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が増加しています。一方、「必要と思う支援・サービスはない」の割合が減少しています。



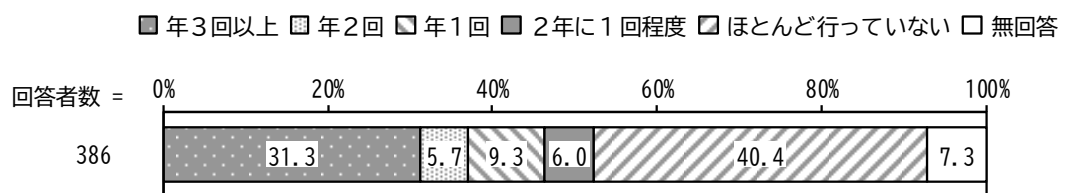
問 14 あなたは現在、訪問診療（訪問歯科診療や居宅療養管理指導等を含みません）を利用していますか（受けていますか）。（○は1つ）

「利用している（受けている）」の割合が9.1%、「利用していない（受けていない）」の割合が88.1%となっています。



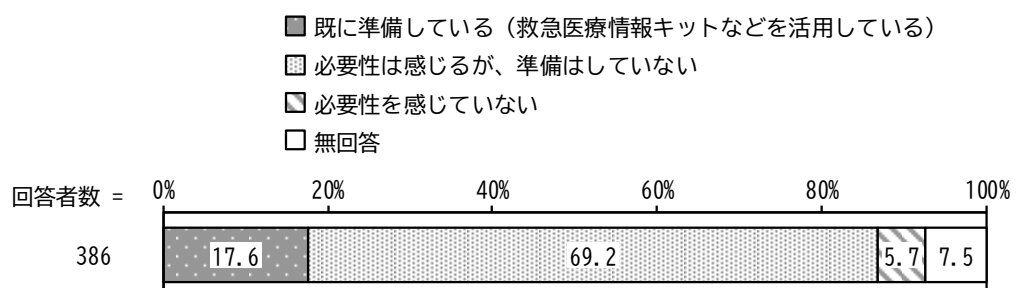
問 15 あなたは歯科に定期的にかかっていますか。（○は1つ）

「ほとんど行っていない」の割合が40.4%と最も高く、次いで「年3回以上」の割合が31.3%となっています。



問 16 緊急時、救急隊に必要な情報がわかるように、日頃から準備していますか。（○は1つ）

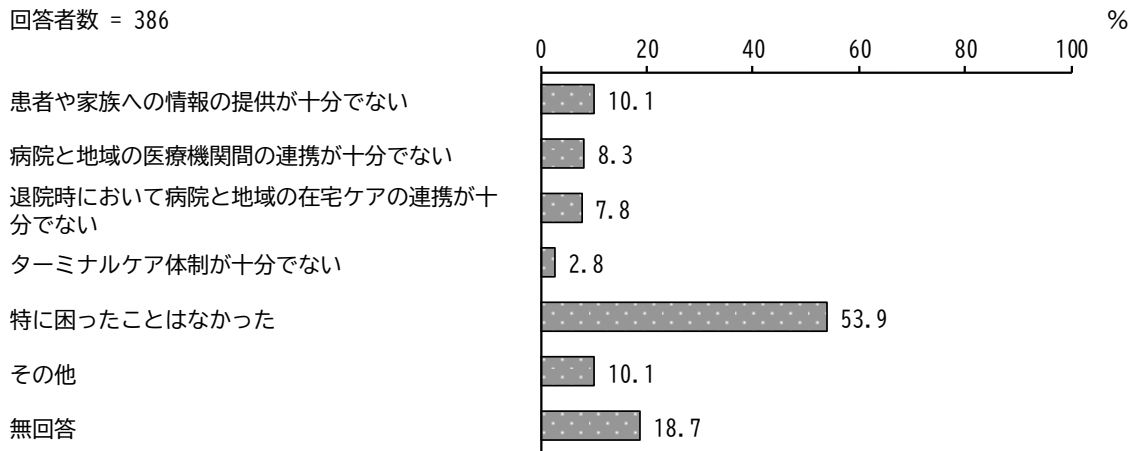
「既に準備している（救急医療情報キットなどを活用している）」の割合が17.6%、「必要性は感じるが、準備はしていない」の割合が69.2%、「必要性を感じていない」の割合が5.7%となっています。



問 17 入退院のとき、あなたが困ったことや不安に思ったことは何ですか。
(○はいくつでも)

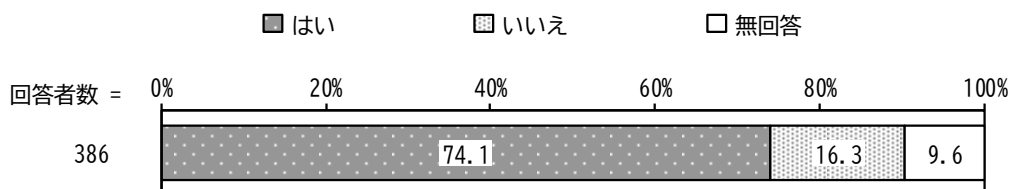
「特に困ったことはなかった」の割合が 53.9%と最も高く、次いで「患者や家族への情報の提供が十分でない」の割合が 10.1%となっています。

回答者数 = 386



問 18 高齢者虐待（身体的・心理的・経済的・性的・介護放棄）を知っていますか。
(○は1つ)

「はい」の割合が 74.1%、「いいえ」の割合が 16.3%となっています。

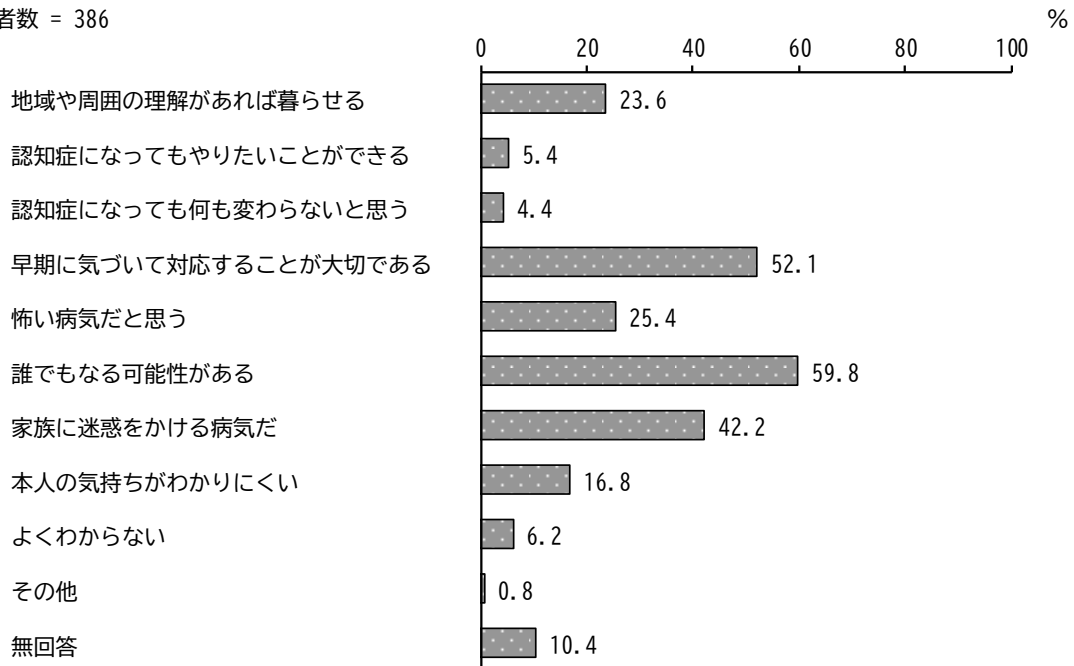


(3) 認知症について

問 19 あなたは「認知症」に対してどのようなイメージを持っていますか。(○は3つまで)

「誰でもなる可能性がある」の割合が 59.8%と最も高く、次いで「早期に気づいて対応することが大切である」の割合が 52.1%、「家族に迷惑をかける病気だ」の割合が 42.2%となっています。

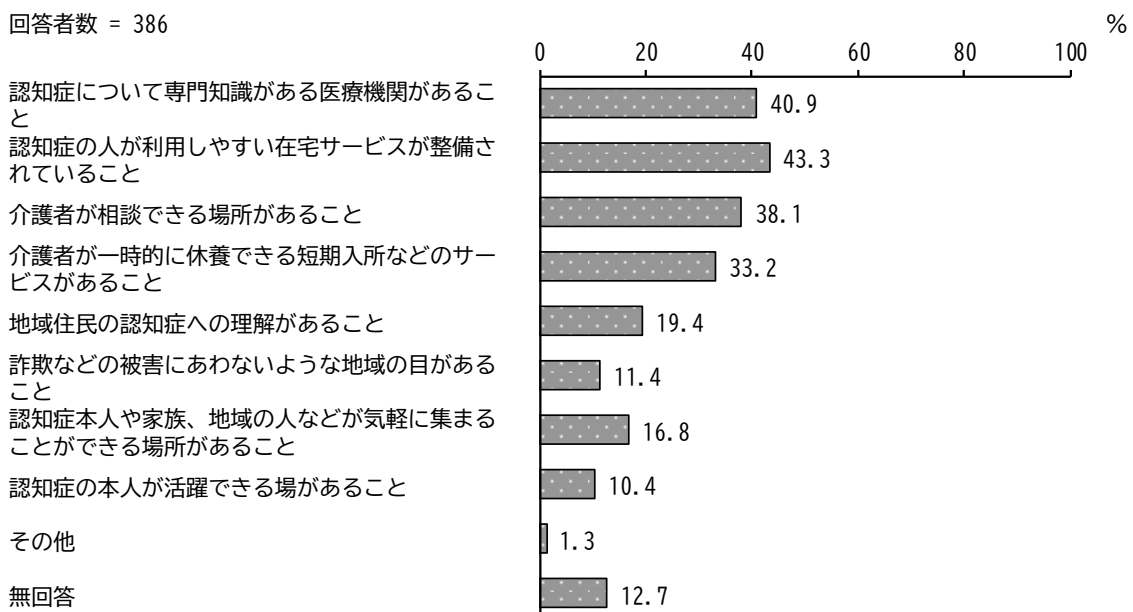
回答者数 = 386



問 20 認知症になっても自宅での生活を続けるために、必要なことは何ですか。(○は3つまで)

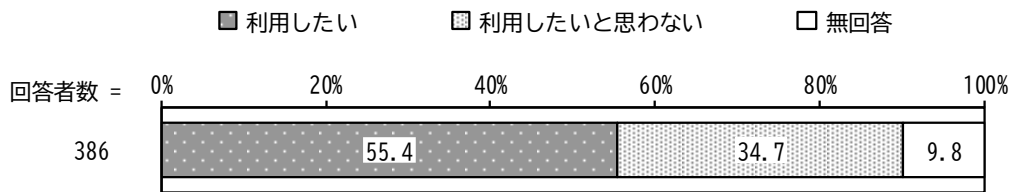
「認知症の人が利用しやすい在宅サービスが整備されていること」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「認知症について専門知識がある医療機関があること」の割合が 40.9%、「介護者が相談できる場所があること」の割合が 38.1%となっています。

回答者数 = 386



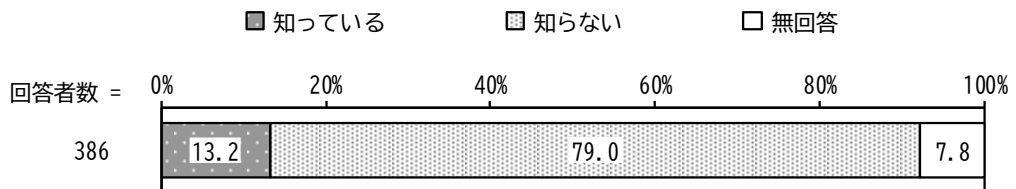
問 21 認知症になった場合、認知症カフェ（認知症やその家族が交流や学ぶことができ、安心して過ごせる場）を利用したいと思いますか。（○は1つ）

「利用したい」の割合が 55.4%、「利用したいと思わない」の割合が 34.7%となっています。



問 22 「おれんじスペース」の取り組みを知っていますか。（○は1つ）

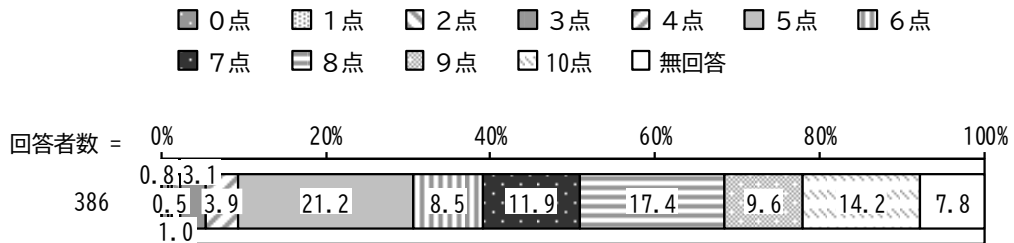
「知っている」の割合が 13.2%、「知らない」の割合が 79.0%となっています。



(4) 生活について

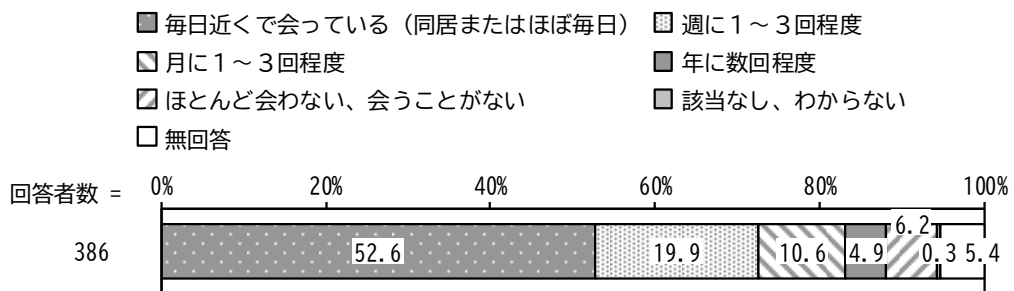
問 23 あなたは、現在どの程度幸せですか。(〇は1つ) (「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数を〇で囲んでください)

「5点」の割合が21.2%と最も高く、次いで「8点」の割合が17.4%、「10点」の割合が14.2%となっています。



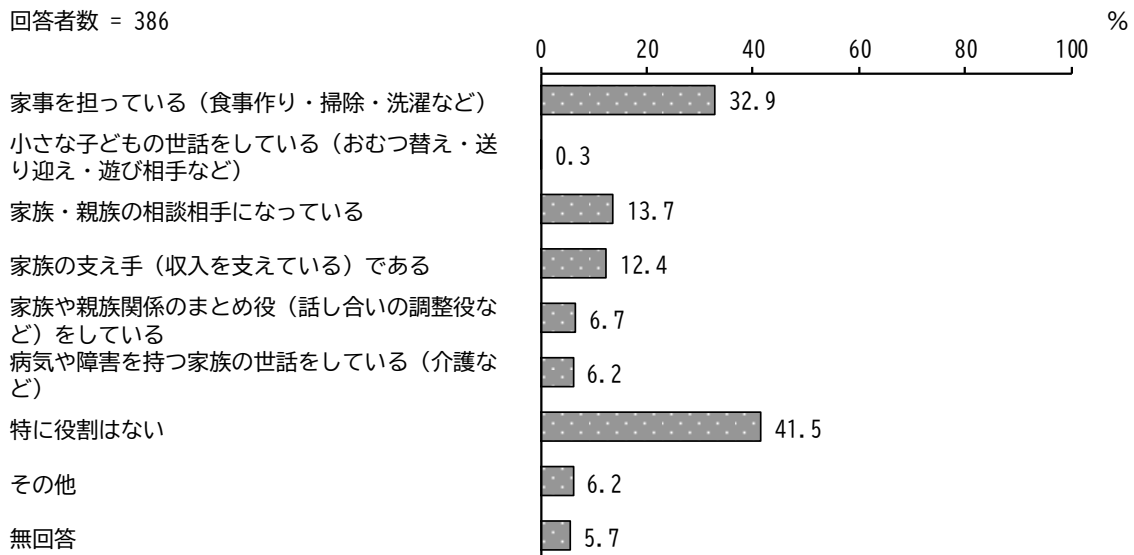
問 24 家族や友人と会う頻度はどれくらいですか。(〇は1つ)

「毎日近くで会っている (同居またはほぼ毎日)」の割合が52.6%と最も高く、次いで「週に1～3回程度」の割合が19.9%、「月に1～3回程度」の割合が10.6%となっています。



問 25 あなたは、家族や親族の中で以下のような役割を果たしていますか。(〇はいくつでも)

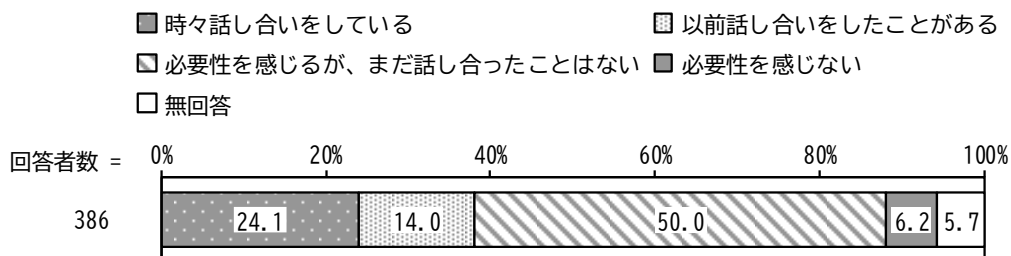
「特に役割はない」の割合が41.5%と最も高く、次いで「家事を担っている (食事作り・掃除・洗濯など)」の割合が32.9%、「家族・親族の相談相手になっている」の割合が13.7%となっています。



(5) 今後の希望について

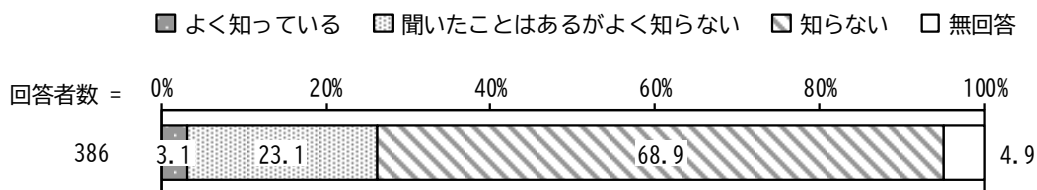
問 26 周囲の人ともしもの時のために話し合い（人生会議）を実施していますか。
（○は1つ）

「必要性を感じるが、まだ話し合ったことはない」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「時々話し合いをしている」の割合が 24.1%、「以前話し合いをしたことがある」の割合が 14.0%となっています。



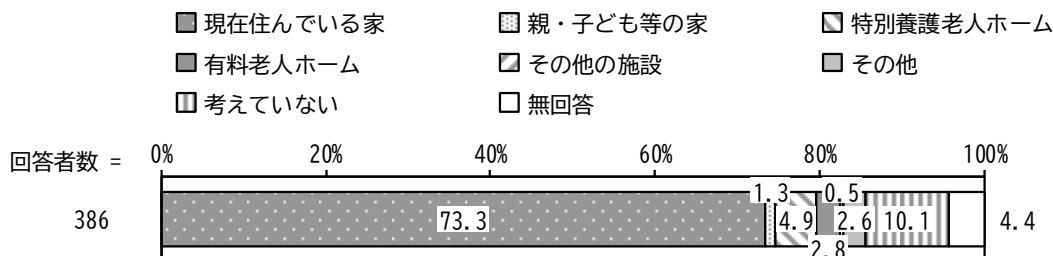
問 27 あなたは、人生会議（アドバンス・ケア・プランニング＜ACP＞）について、これまで知っていましたか。（○は1つ）

「よく知っている」の割合が 3.1%、「聞いたことはあるがよく知らない」の割合が 23.1%、「知らない」の割合が 68.9%となっています。



問 28 あなたはどこを終の棲家としたいですか。（○は1つ）

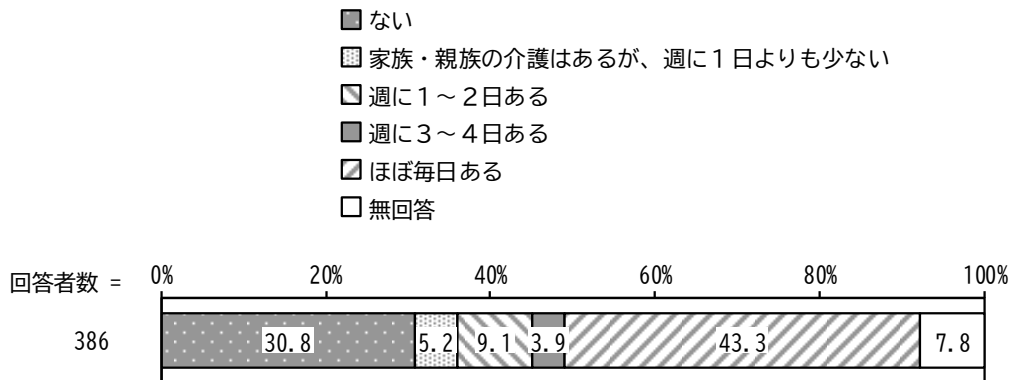
「現在住んでいる家」の割合が 73.3%と最も高く、次いで「考えていない」の割合が 10.1%となっています。



(6) 主な介護者について

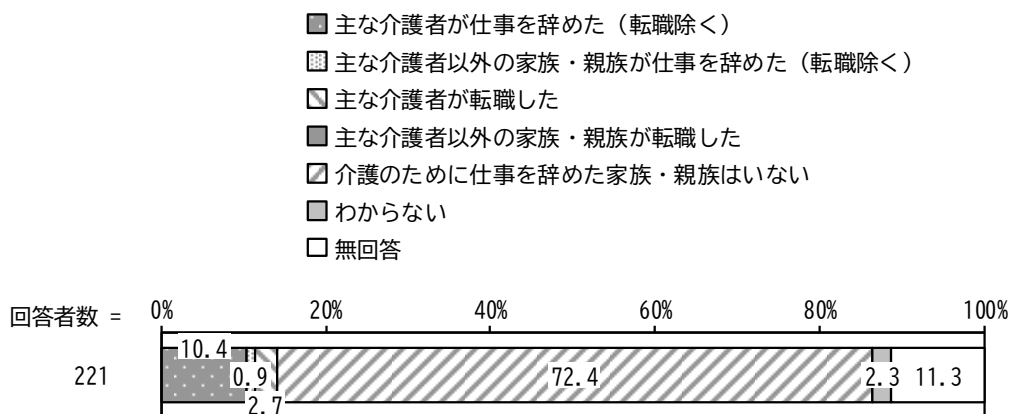
問 29 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか。(〇は1つ)
 ※同居していない子どもや親族等からの介護を含んでご回答ください。

「ほぼ毎日ある」の割合が43.3%と最も高く、次いで「ない」の割合が30.8%となっています。



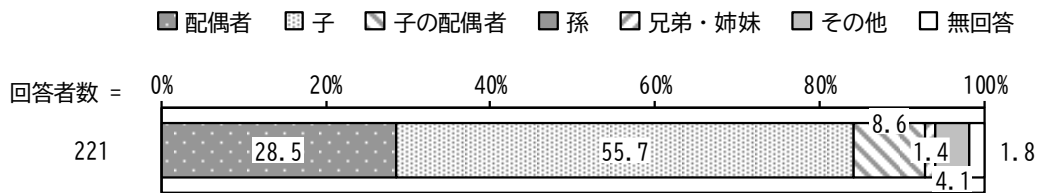
問 30 ご家族やご親族の中で、ご本人（調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。(〇は1つ)
 ※現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません。
 ※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が72.4%と最も高く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」の割合が10.4%となっています。



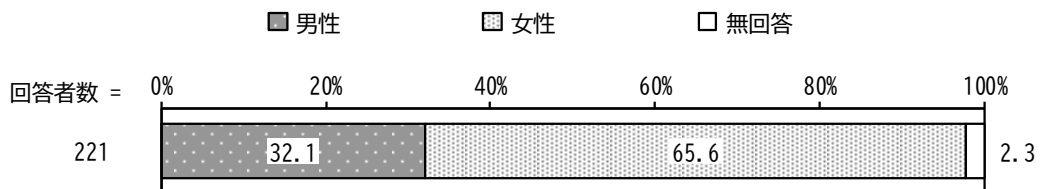
問 31 主な介護者の方は、どなたですか。(○は1つ)

「子」の割合が 55.7%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が 28.5%となっています。



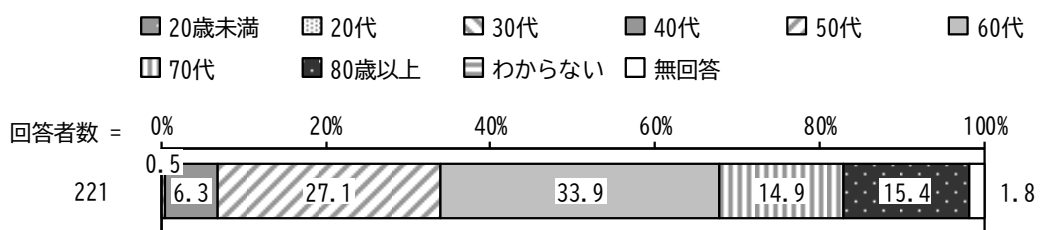
問 32 主な介護者の方の性別について、ご回答ください。(○は1つ)

「男性」の割合が 32.1%、「女性」の割合が 65.6%となっています。



問 33 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください。(○は1つ)

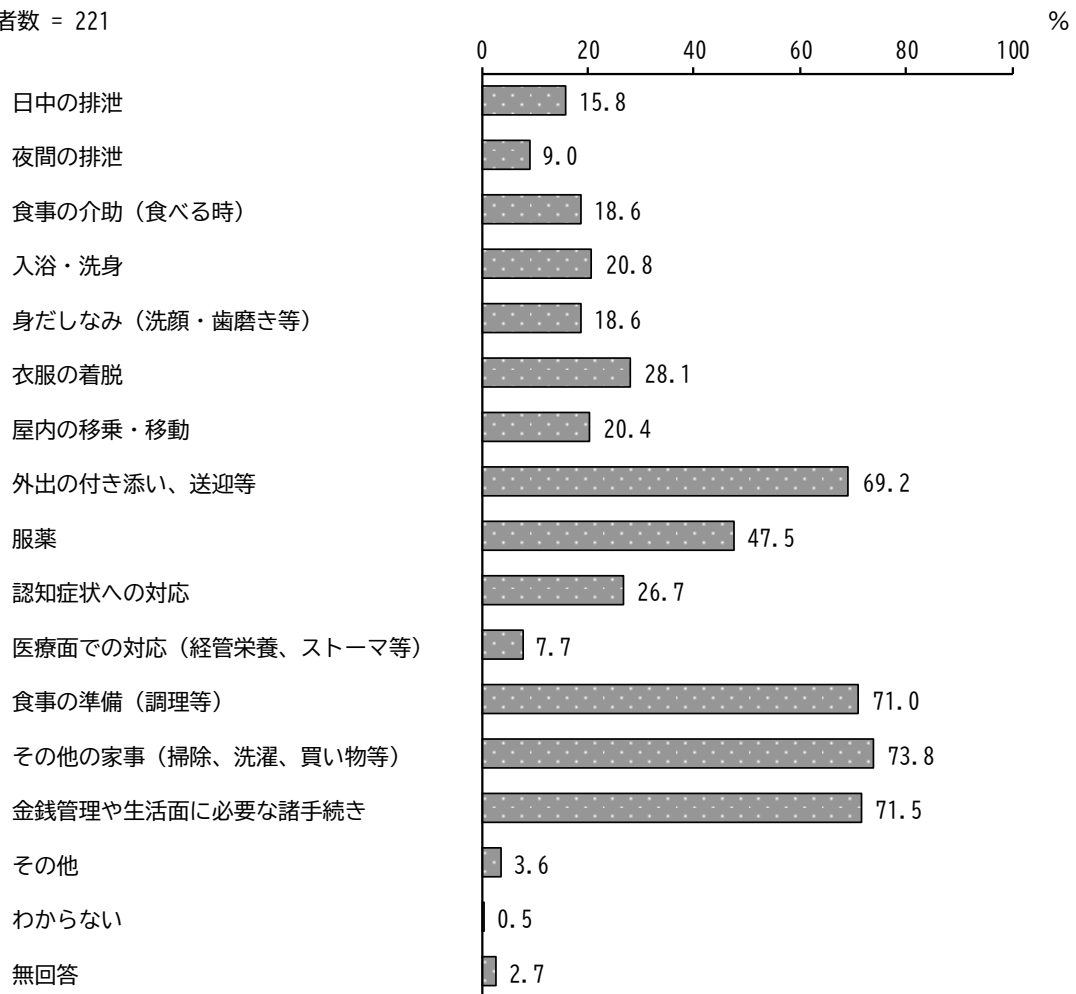
「60代」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「50代」の割合が 27.1%、「80歳以上」の割合が 15.4%となっています。



問 34 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください。
 (〇はいくつでも)

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 71.5%、「食事の準備（調理等）」の割合が 71.0%となっています。

回答者数 = 221



【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護3～要介護5で「日中の排泄」「夜間の排泄」「食事の介助（食べる時）」「入浴・洗身」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」「服薬」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」、要介護1・要介護2、要介護3～要介護5で「認知症状への対応」の割合が高くなっています。

単位：％

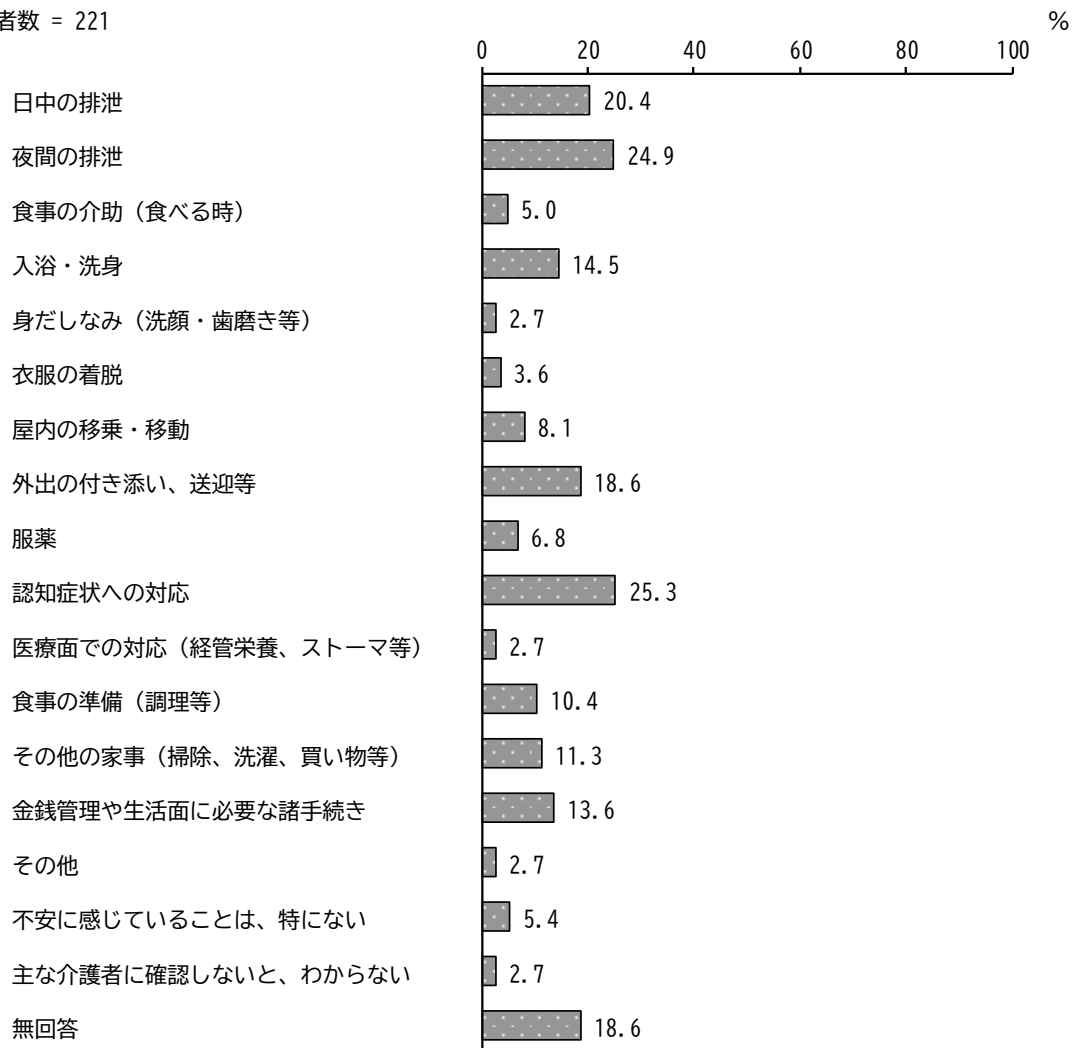
区分	回答者数 (件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等
全体	221	15.8	9.0	18.6	20.8	18.6	28.1	20.4	69.2
要支援1・要支援2	79	1.3	1.3	6.3	20.3	3.8	7.6	8.9	65.8
要介護1・要介護2	91	11.0	7.7	11.0	15.4	14.3	24.2	16.5	69.2
要介護3～要介護5	46	52.2	26.1	56.5	34.8	54.3	73.9	50.0	78.3

区分	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養、ストーマ等)	食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全体	47.5	26.7	7.7	71.0	73.8	71.5	3.6	0.5	2.7
要支援1・要支援2	22.8	10.1	7.6	67.1	70.9	60.8	5.1	0.0	0.0
要介護1・要介護2	54.9	37.4	5.5	67.0	70.3	75.8	2.2	1.1	6.6
要介護3～要介護5	76.1	37.0	13.0	89.1	84.8	80.4	4.3	0.0	0.0

問 35 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください。(〇は3つまで) ※現状で行っているか否かは問いません。

「認知症状への対応」の割合が 25.3%と最も高く、次いで「夜間の排泄」の割合が 24.9%、「日中の排泄」の割合が 20.4%となっています。

回答者数 = 221



【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護3～要介護5で「日中の排泄」「夜間の排泄」「入浴・洗身」「屋内の移乗・移動」、要介護1・要介護2で「認知症状への対応」、要支援1・要支援2で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が高くなっています。

単位：％

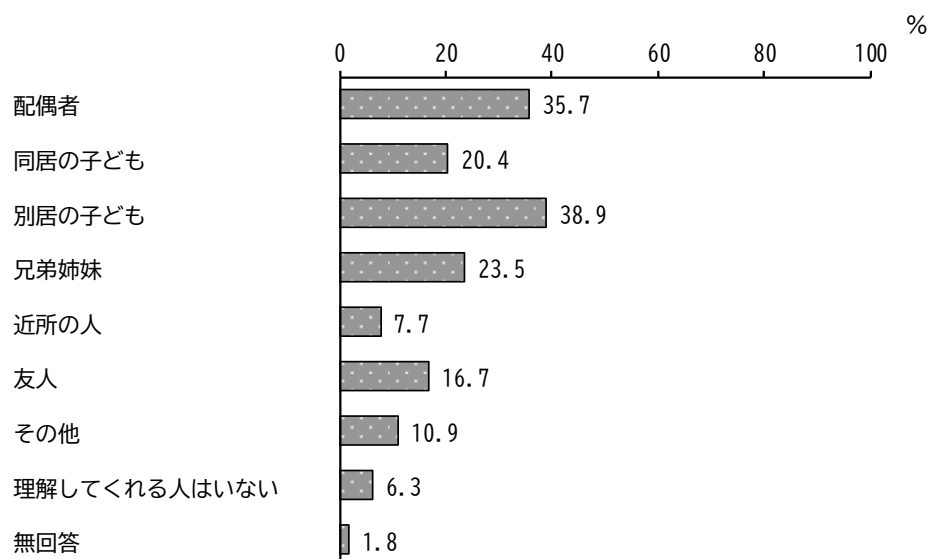
区分	回答者数(件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助(食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ(洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全体	221	20.4	24.9	5.0	14.5	2.7	3.6	8.1	18.6	6.8
要支援1・要支援2	79	17.7	16.5	1.3	16.5	1.3	3.8	7.6	22.8	3.8
要介護1・要介護2	91	19.8	26.4	8.8	11.0	2.2	4.4	4.4	18.7	11.0
要介護3～要介護5	46	28.3	39.1	4.3	19.6	6.5	2.2	17.4	10.9	4.3

区分	認知症状への対応	医療面での対応(経管栄養、ストーマ等)	食事の準備(調理等)	その他の家事(掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	不安に感じていることは、特になし	主な介護者に確認しない、わからない	無回答
全体	25.3	2.7	10.4	11.3	13.6	2.7	5.4	2.7	18.6
要支援1・要支援2	19.0	3.8	12.7	16.5	12.7	1.3	8.9	3.8	20.3
要介護1・要介護2	36.3	2.2	9.9	9.9	15.4	5.5	3.3	1.1	15.4
要介護3～要介護5	17.4	2.2	6.5	4.3	8.7	0.0	4.3	4.3	19.6

問 36 主な介護者の方にとって、介護の悩み事を理解してくれる人は誰ですか。
(○はいくつでも)

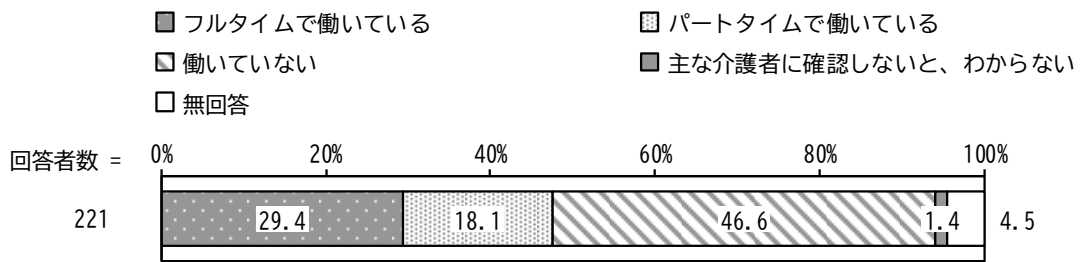
「別居の子ども」の割合が38.9%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が35.7%、「兄弟姉妹」の割合が23.5%となっています。

回答者数 = 221



問 37 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

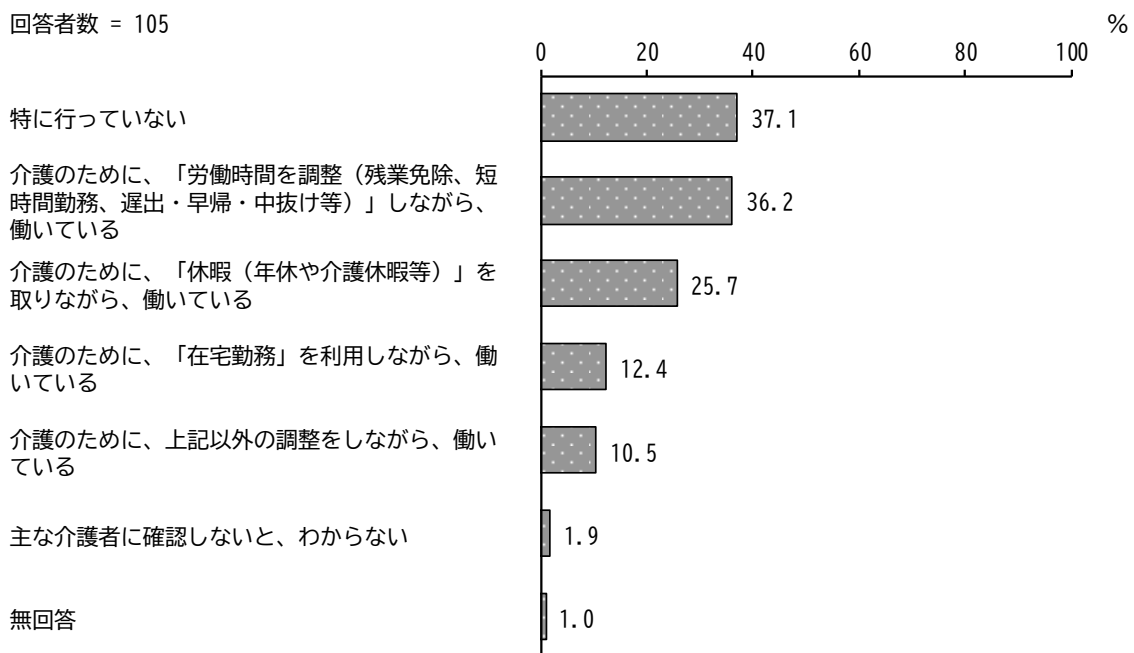
「働いていない」の割合が 46.6%と最も高く、次いで「フルタイムで働いている」の割合が 29.4%、「パートタイムで働いている」の割合が 18.1%となっています。



【問 38～問 41 は、問 37 で「フルタイムで働いている」または「パートタイムで働いている」を選択された方のみお答えください】

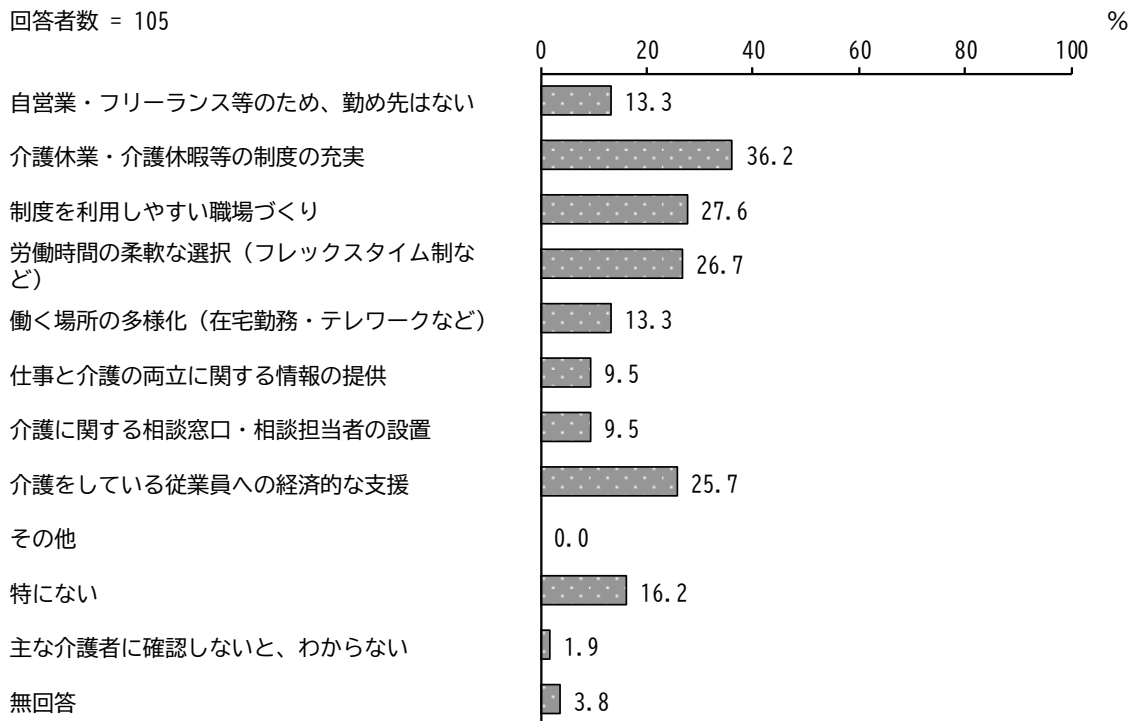
問 38 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていま
すか。(○はいくつでも)

「特に行っていない」の割合が 37.1%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が 36.2%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が 25.7%となっています。



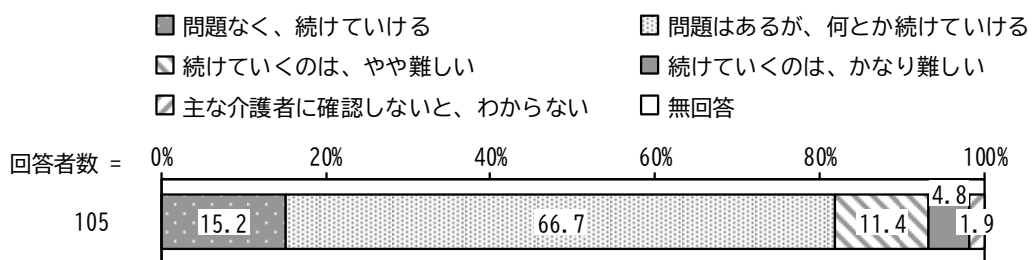
問 39 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(〇は3つまで)

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が 36.2%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が 27.6%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が 26.7%となっています。



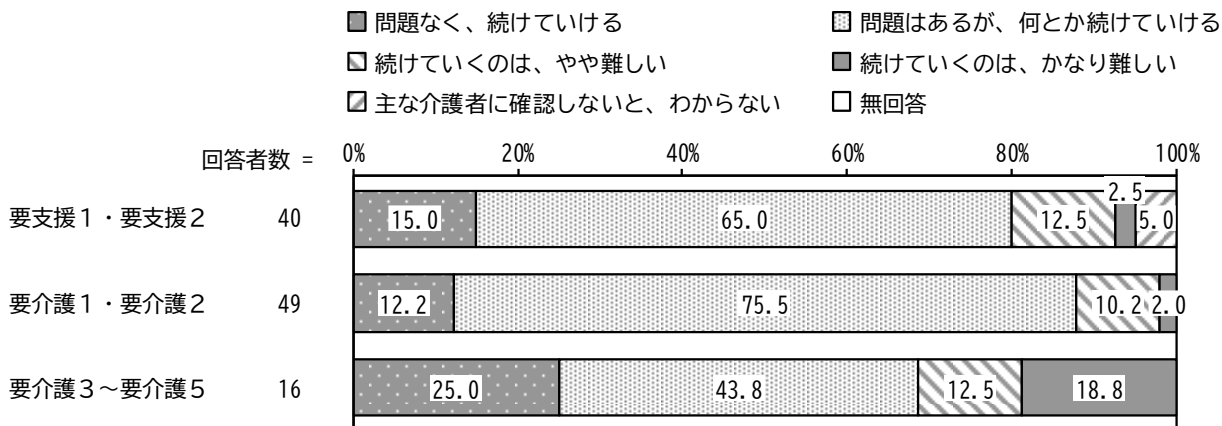
問 40 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。(〇は1つ)

「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 15.2%、「続けていくのは、やや難しい」の割合が 11.4%となっています。



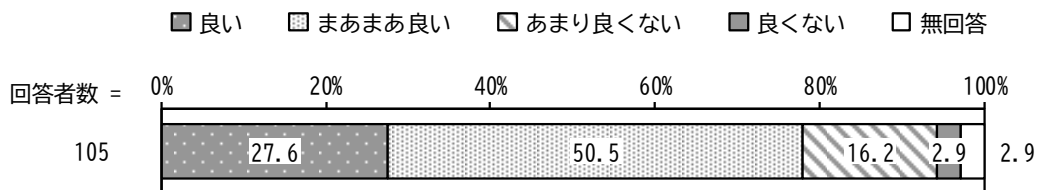
【要介護度別】

要介護度別にみると、要介護3～要介護5で「問題なく、続けていける」「続けていくのは、かなり難しい」、要介護1・要介護2で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。



問 41 主な介護者の方の健康状態はいかがですか。(○は1つ)

「まあまあ良い」の割合が50.5%と最も高く、次いで「良い」の割合が27.6%、「あまり良くない」の割合が16.2%となっています。



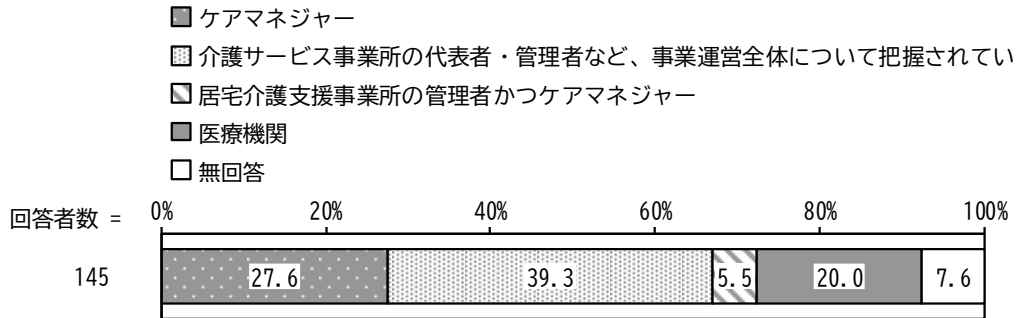
IV 地域包括ケア調査結果

(1) 回答者属性

問1 ご回答される方の職種をお教えてください。(〇は1つ)

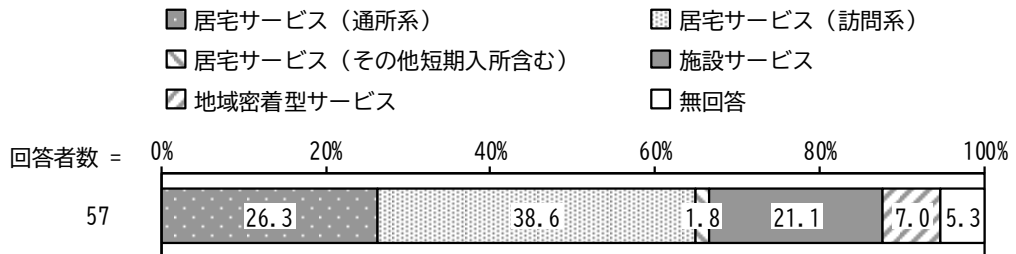
職種が複数にまたがる方は主に従事されている職種をお選びください。

「介護サービス事業所の代表者・管理者など、事業運営全体について把握されている方」の割合が39.3%と最も高く、次いで「ケアマネジャー」の割合が27.6%、「医療機関」の割合が20.0%となっています。



「介護サービス事業所の代表者・管理者など、事業運営全体について把握されている方」を選択された方にお聞きします。主な事業は、どれに該当しますか。(〇は1つ)

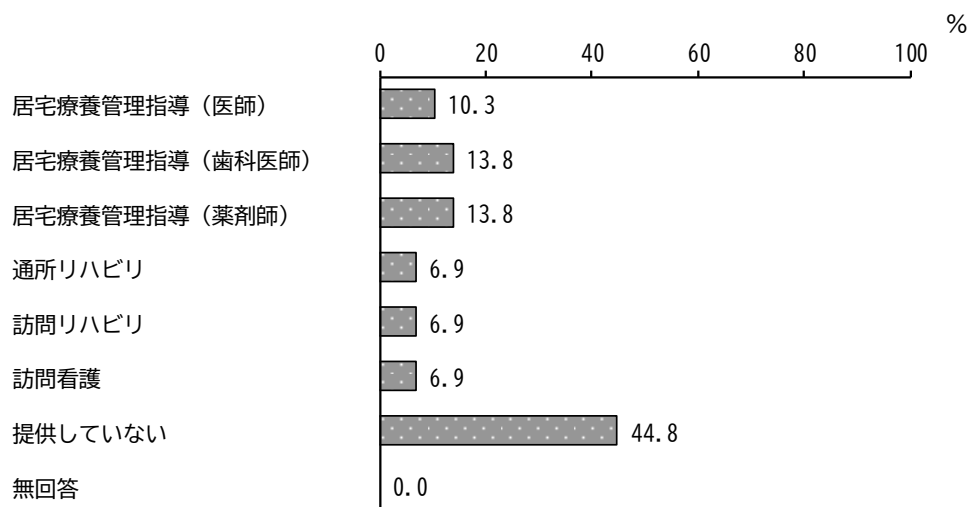
「居宅サービス（訪問系）」の割合が38.6%と最も高く、次いで「居宅サービス（通所系）」の割合が26.3%、「施設サービス」の割合が21.1%となっています。



「医療機関」を選択された方にお聞きします。提供している介護サービスは、どれに該当しますか。(〇はいくつでも)

「提供していない」の割合が44.8%と最も高く、次いで「居宅療養管理指導（歯科医師）」、「居宅療養管理指導（薬剤師）」の割合が13.8%となっています。

回答者数 = 29

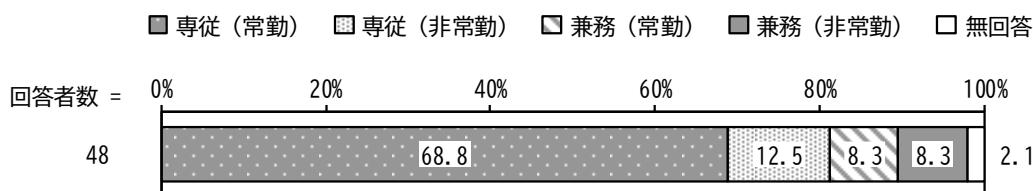


(2) ケアマネジャー調査

【問2～問17は、問1でご自身の職種について「ケアマネジャー」又は「居宅介護支援事業所の管理者かつケアマネジャー」を選択された方のみお答えください】

問2 勤務形態は、どれに該当しますか。(〇は1つ)

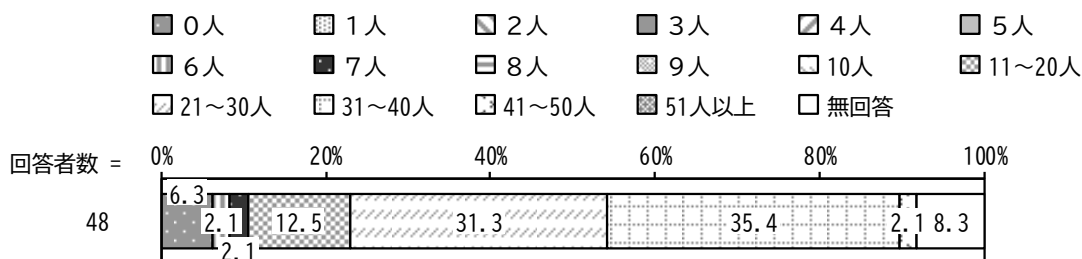
「専従（常勤）」の割合が68.8%と最も高く、次いで「専従（非常勤）」の割合が12.5%となっています。



問3 令和7年11月1日現在、あなたは何人のケアプランを担当していますか。(それぞれ数字を記入)

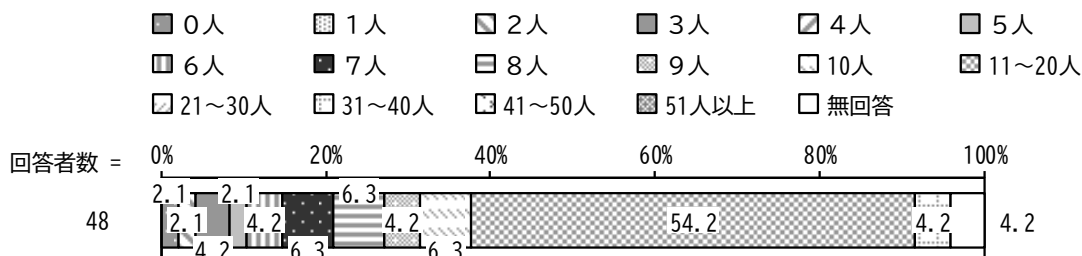
介護給付の人数

「31～40人」の割合が35.4%と最も高く、次いで「21～30人」の割合が31.3%、「11～20人」の割合が12.5%となっています。



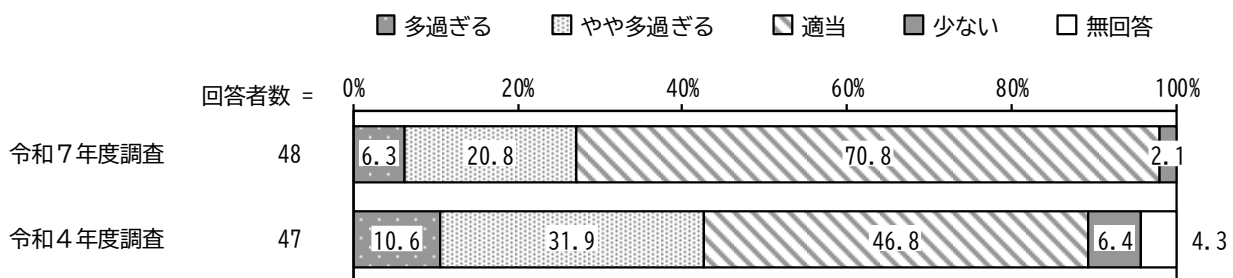
予防給付の人数

「11～20人」の割合が54.2%と最も高くなっています。



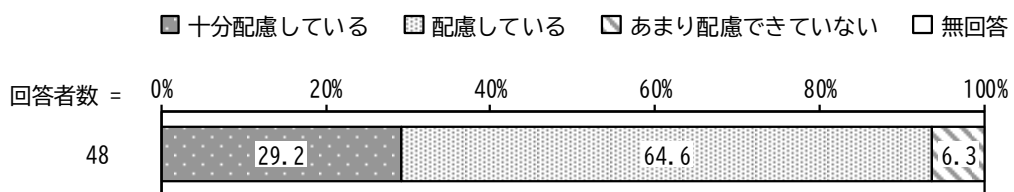
問4 担当している利用者の人数は、適当ですか。(〇は1つ)

「多過ぎる」「やや多過ぎる」を合わせた“多過ぎる”の割合が27.1%となっています。令和4年度調査と比較すると、“多過ぎる”の割合が減少しています。



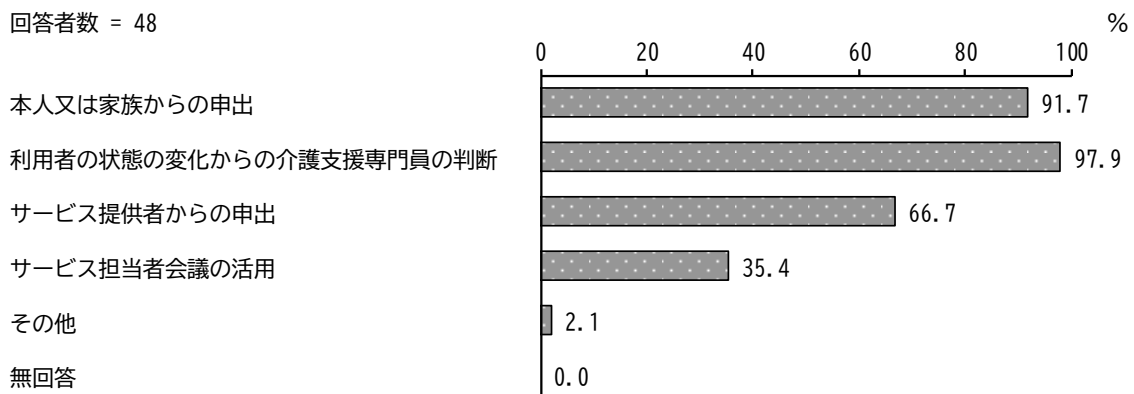
問5 要介護者等の自立支援を念頭において、ケアプランを作成していますか。(〇は1つ)

「十分配慮している」の割合が29.2%、「配慮している」の割合が64.6%、「あまり配慮できていない」の割合が6.3%となっています。



問6 利用者のケアプランの見直しをするきっかけは何ですか。(〇はいくつでも)

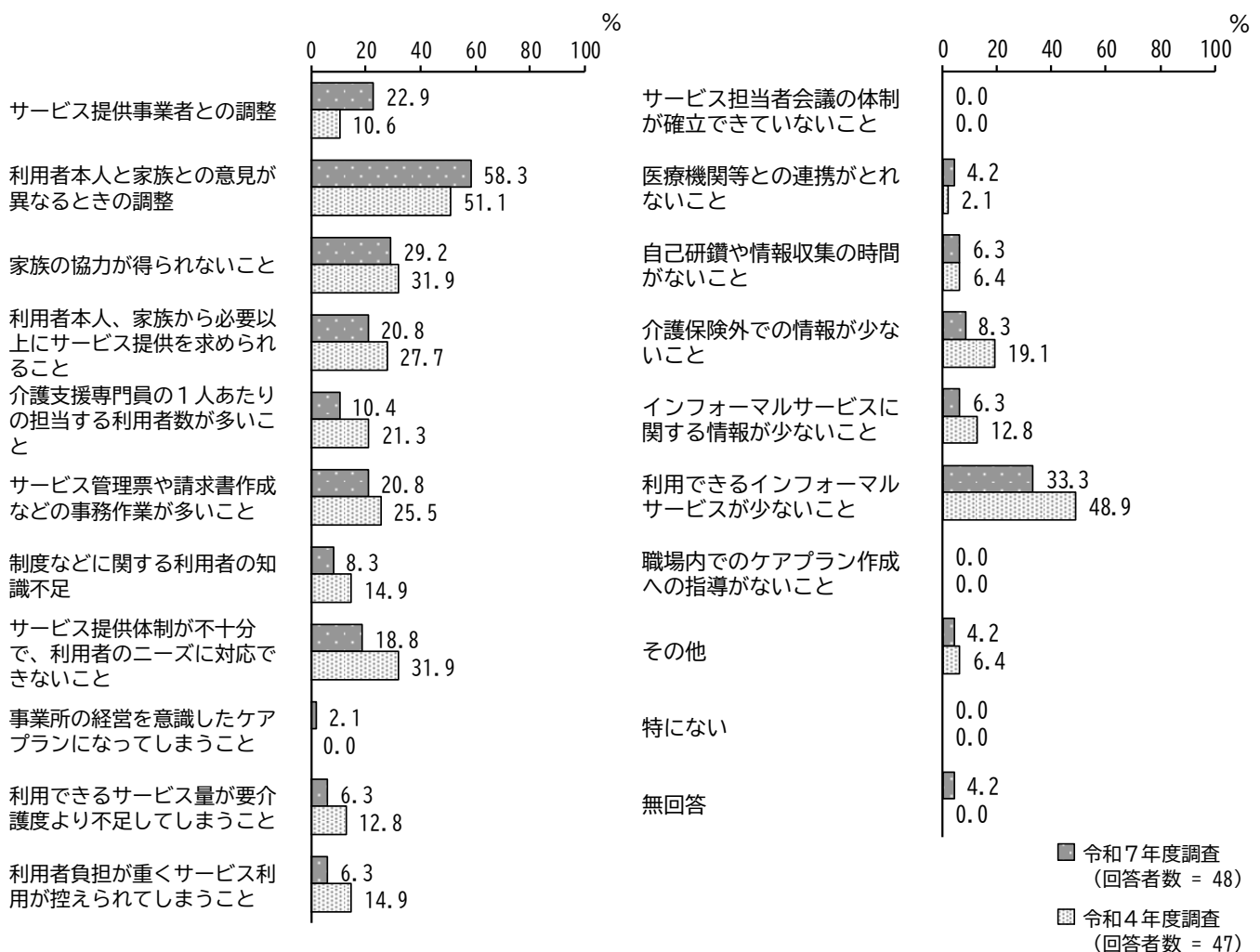
「利用者の状態の変化からの介護支援専門員の判断」の割合が97.9%と最も高く、次いで「本人又は家族からの申出」の割合が91.7%、「サービス提供者からの申出」の割合が66.7%となっています。



問7 ケアプランの作成時に困っていることは何ですか。(〇は3つまで)

「利用者本人と家族との意見が異なるときの調整」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「利用できるインフォーマルサービスが少ないこと」の割合が 33.3%、「家族の協力が得られないこと」の割合が 29.2%となっています。

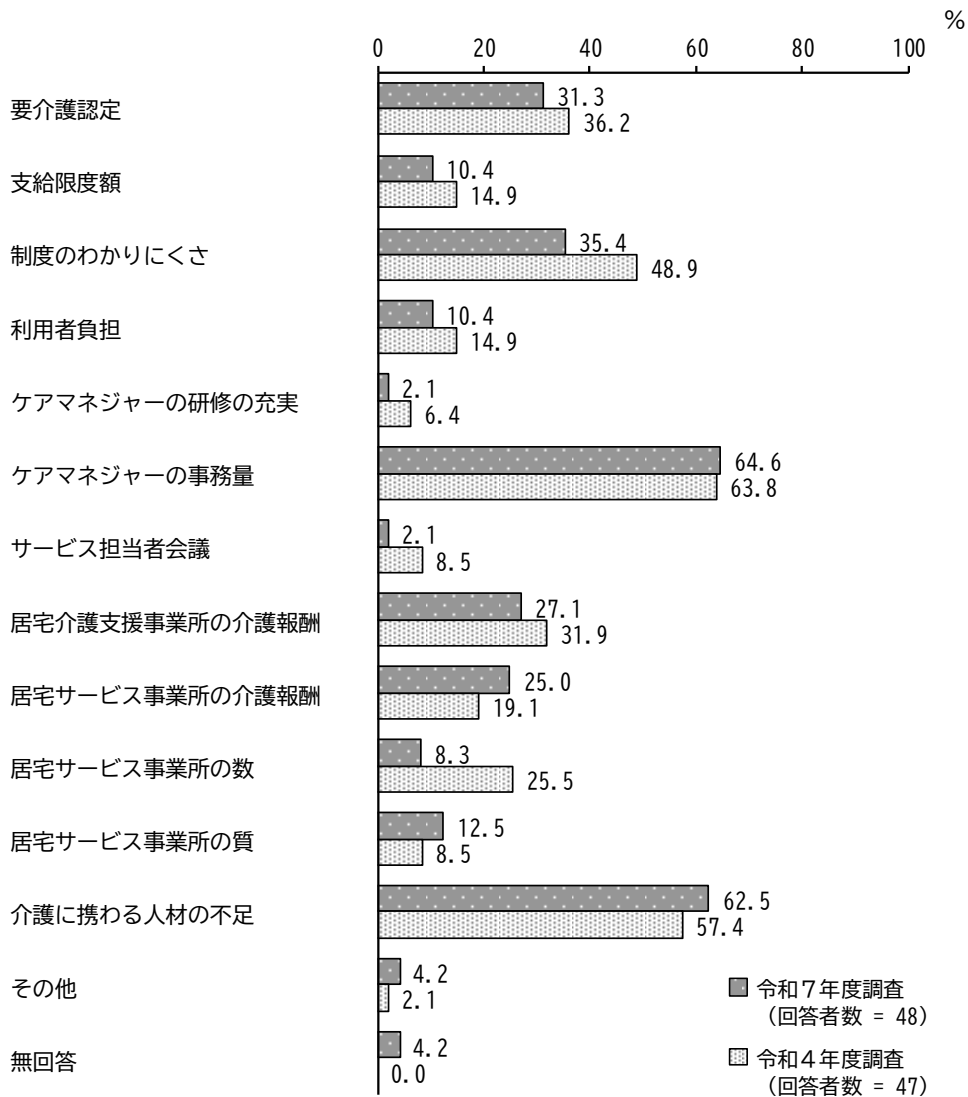
令和4年度調査と比較すると、「サービス提供事業者との調整」「利用者本人と家族との意見が異なるときの調整」の割合が増加しています。一方、「利用者本人、家族から必要以上にサービス提供を求められること」「介護支援専門員の1人あたりの担当する利用者数が多いこと」「制度などに関する利用者の知識不足」「サービス提供体制が不十分で、利用者のニーズに対応できないこと」「利用できるサービス量が要介護度より不足してしまうこと」「利用者負担が重くサービス利用が控えられてしまうこと」「介護保険外での情報が少ないこと」「インフォーマルサービスに関する情報が少ないこと」「利用できるインフォーマルサービスが少ないこと」の割合が減少しています。



問8 利用者本位のケアプラン作成のために改善すべきと思うことは何ですか。
(〇はいくつでも)

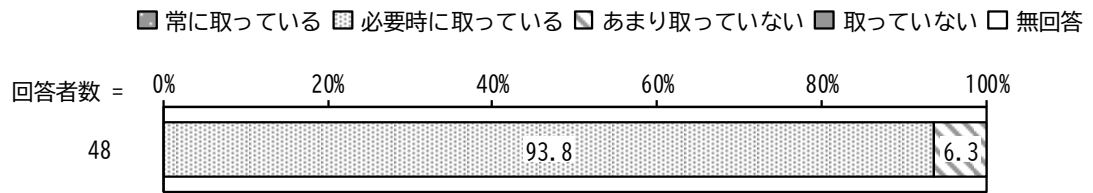
「ケアマネジャーの事務量」の割合が64.6%と最も高く、次いで「介護に携わる人材の不足」の割合が62.5%、「制度のわかりにくさ」の割合が35.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「居宅サービス事業所の介護報酬」「介護に携わる人材の不足」の割合が増加しています。一方、「制度のわかりにくさ」「サービス担当者会議」「居宅サービス事業所の数」の割合が減少しています。



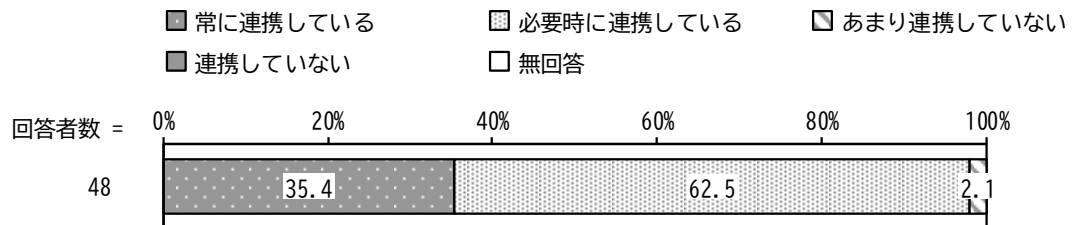
問9 利用者の病状や健康状態について、主治医と連絡を取っていますか。(〇は1つ)

「必要時に取っている」の割合が93.8%と最も高くなっています。



問10 地域包括支援センターと連携していますか。(〇は1つ)

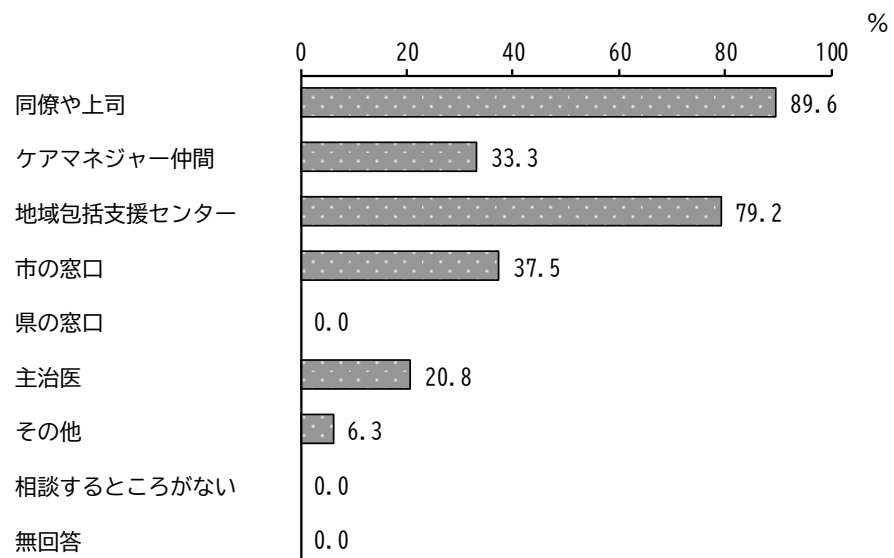
「必要時に連携している」の割合が62.5%と最も高く、次いで「常に連携している」の割合が35.4%となっています。



問11 困難事例などにあたった場合の相談先はどこですか。(〇はいくつでも)

「同僚や上司」の割合が89.6%と最も高く、次いで「地域包括支援センター」の割合が79.2%、「市の窓口」の割合が37.5%となっています。

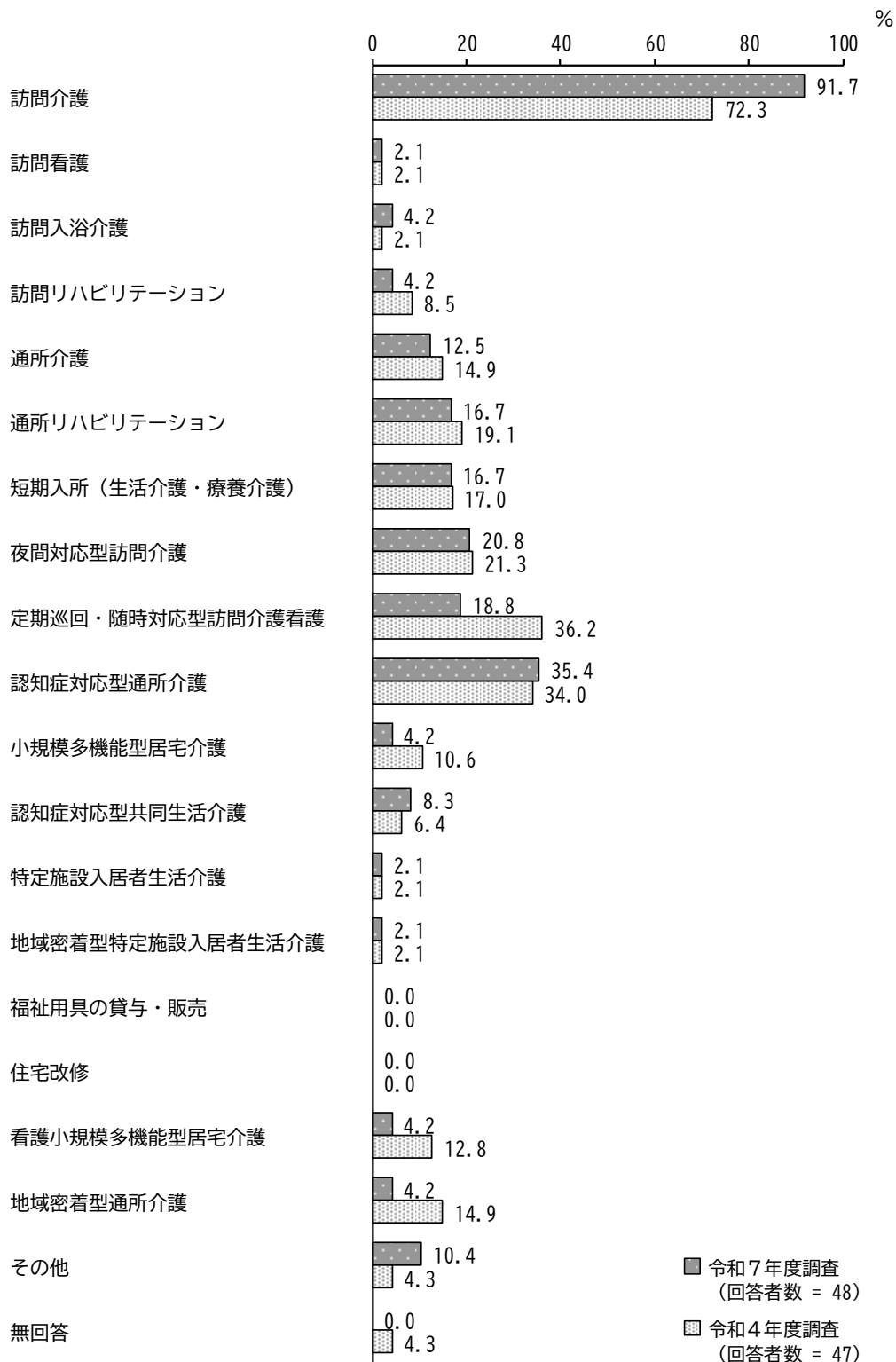
回答者数 = 48



問 12 介護保険対象の居宅サービスの中で、ニーズがあるにもかかわらず供給が不足していると感じているサービスは何ですか。(〇はいくつでも)

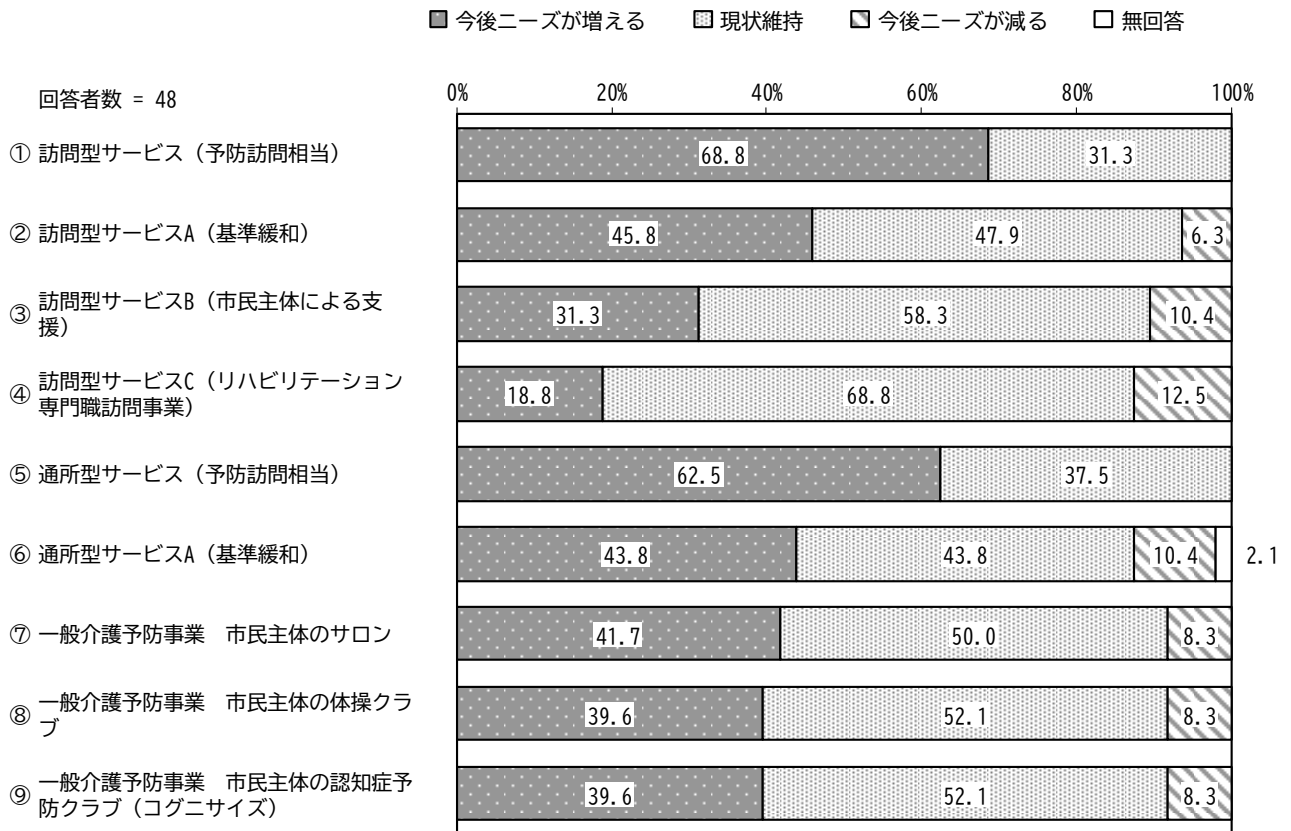
「訪問介護」の割合が91.7%と最も高く、次いで「認知症対応型通所介護」の割合が35.4%、「夜間対応型訪問介護」の割合が20.8%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「訪問介護」の割合が増加しています。一方、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」「看護小規模多機能型居宅介護」「地域密着型通所介護」の割合が減少しています。



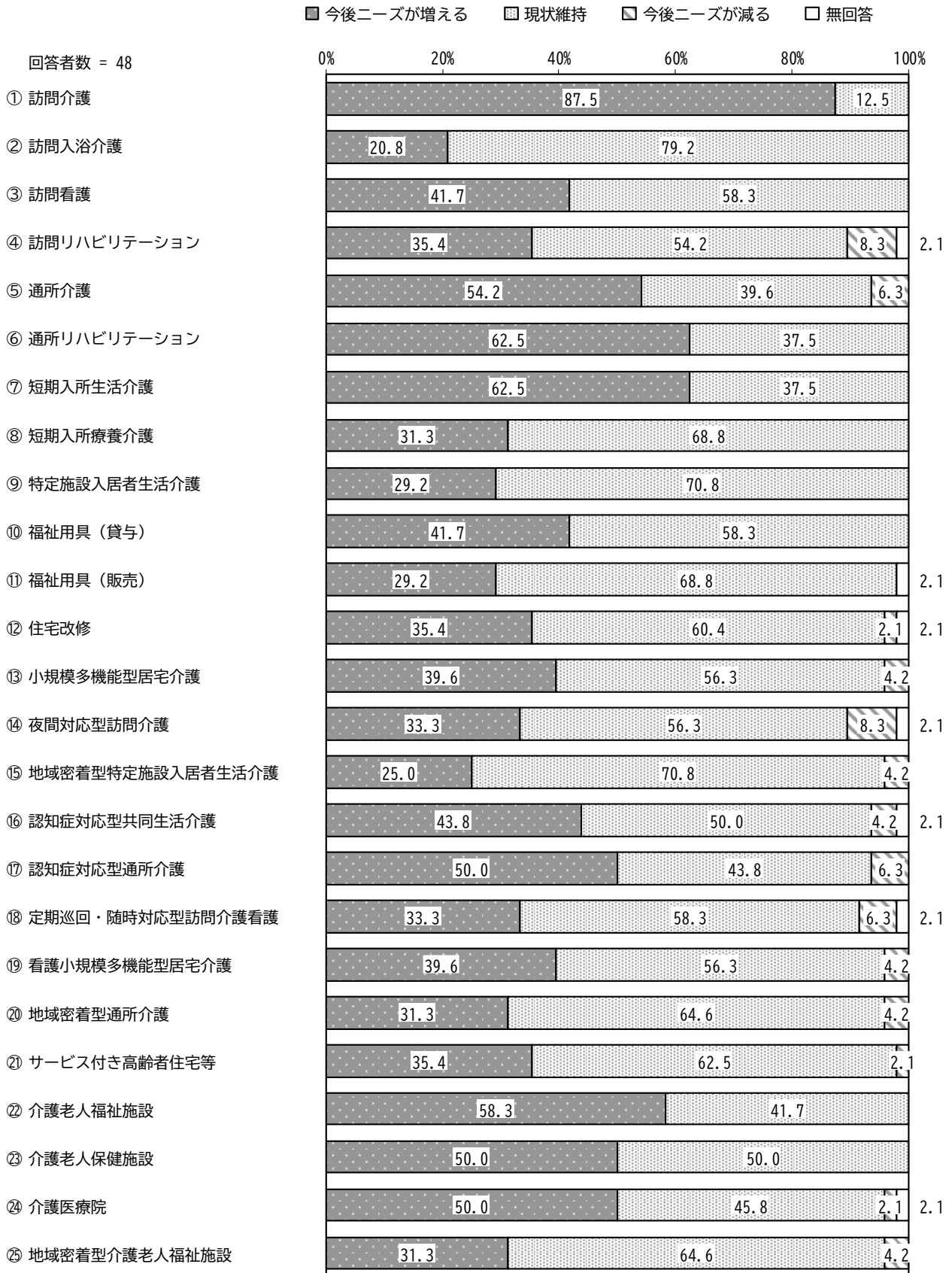
問 13 今後のサービス需要について、次の介護予防・日常生活支援総合事業のニーズ見込をご回答ください。(〇は①～⑨それぞれの項目で1つずつ)

『① 訪問型サービス（予防訪問相当）』で「今後ニーズが増える」が、『④ 訪問型サービスC（リハビリテーション専門職訪問事業）』で「現状維持」「今後ニーズが減る」が高くなっています。



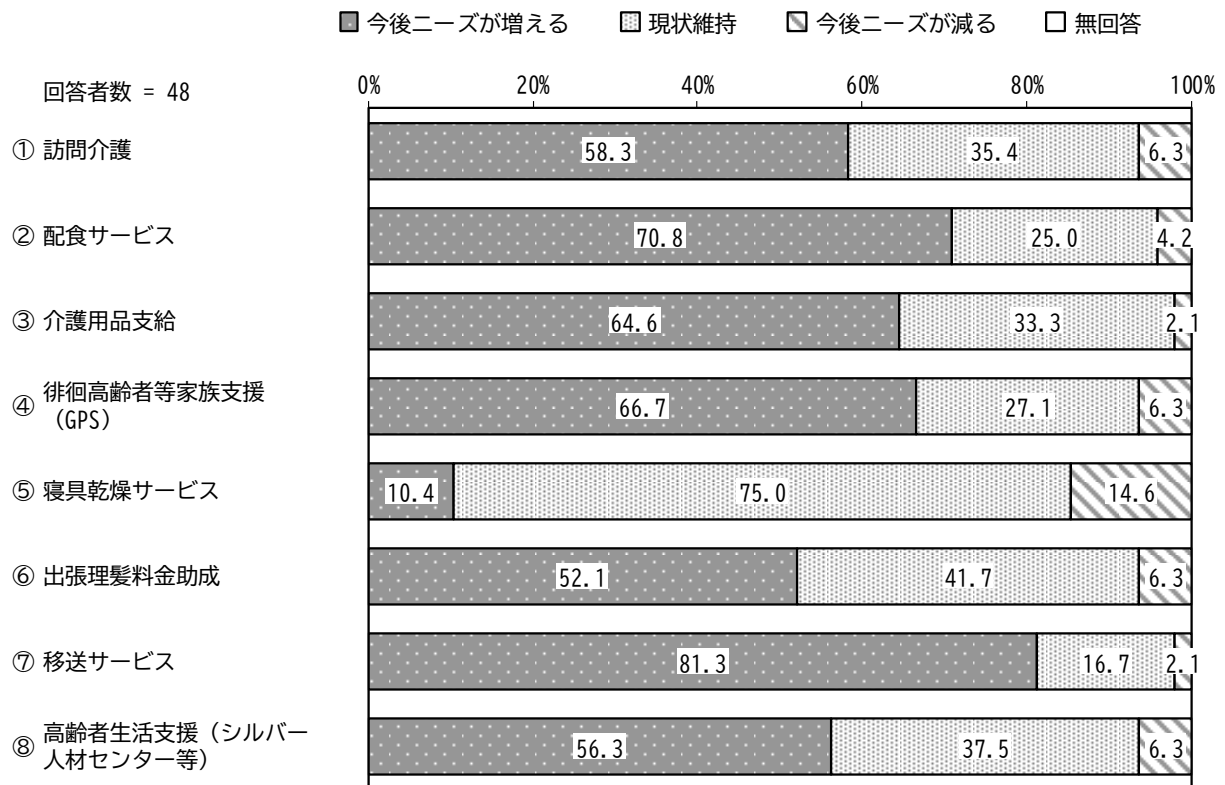
問 14 今後のサービス需要について、次のサービス等のニーズ見込をご回答ください。
 (〇は①～⑳それぞれの項目で1つずつ)

『① 訪問介護』で「今後ニーズが増える」が、『② 訪問入浴介護』で「現状維持」が、『④ 訪問リハビリテーション』『⑭ 夜間対応型訪問介護』で「今後ニーズが減る」が高くなっています。



問 15 今後のサービス需要について、次の介護保険サービス以外のニーズ見込をご回答ください。(〇は①～⑧それぞれの項目で1つずつ)

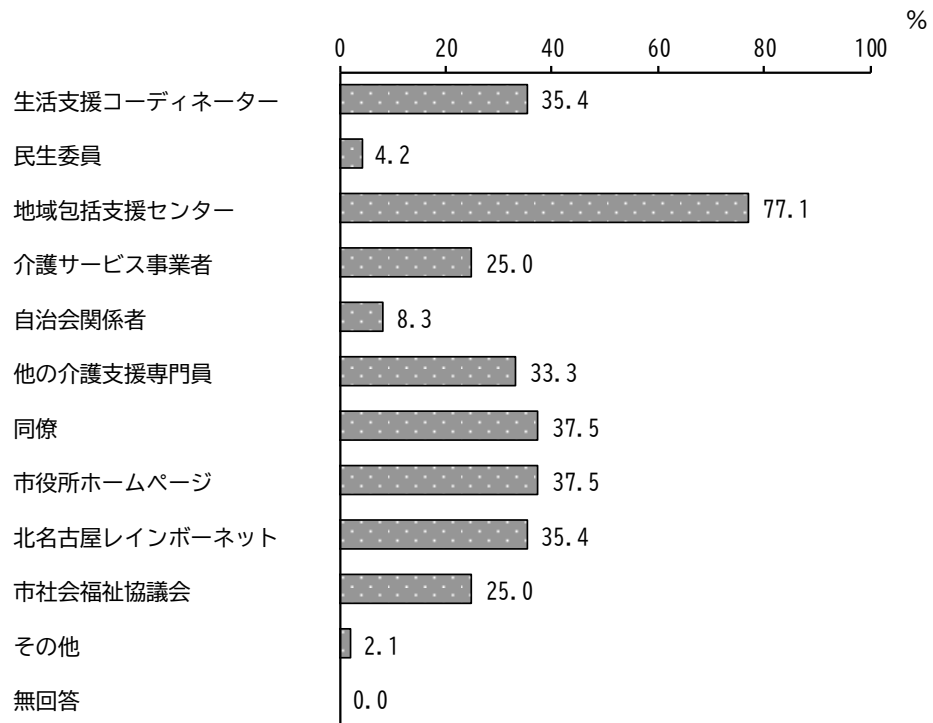
『⑦ 移送サービス』で「今後ニーズが増える」が、『⑤ 寝具乾燥サービス』で「現状維持」「今後ニーズが減る」が高くなっています。



問 16 インフォーマルサービスに関する情報を誰（どこ）から入手していますか。
 (〇はいくつでも)

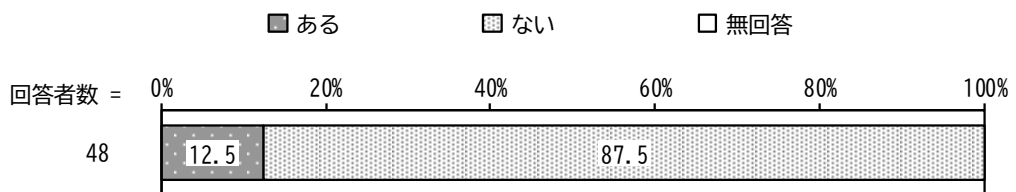
「地域包括支援センター」の割合が 77.1%と最も高く、次いで「同僚」、「市役所ホームページ」の割合が 37.5%となっています。

回答者数 = 48



問 17 受けもっている要介護者の中で、高齢者虐待を受けている又は受けていると思われる事例がありますか。(〇は1つ)

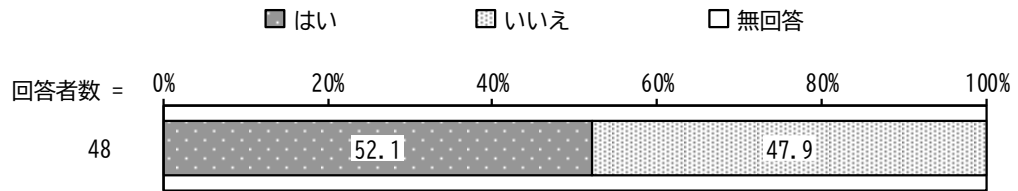
「ある」の割合が 12.5%、「ない」の割合が 87.5%となっています。



対象となる利用者の状況等について、お伺いします。

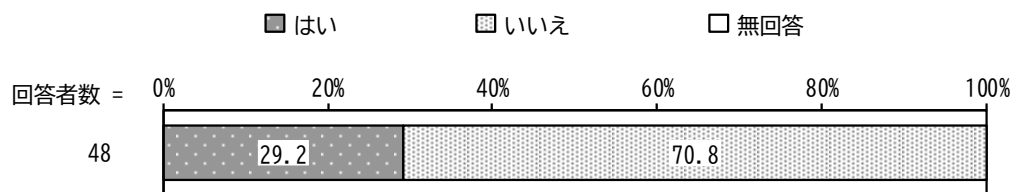
問 18 利用者は「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている利用者」に該当しますか。(○は1つ)

「はい」の割合が52.1%、「いいえ」の割合が47.9%となっています。



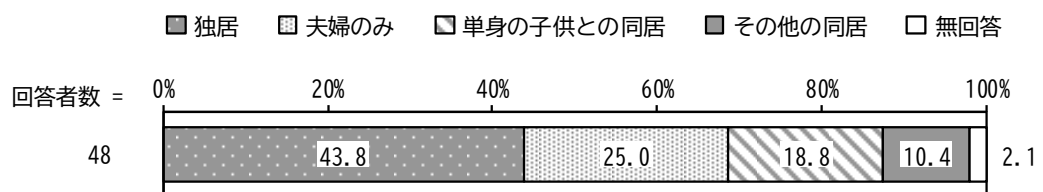
問 19 利用者は「家族等介護者の就労継続が難しくなっている利用者」に該当しますか。(○は1つ)

「はい」の割合が29.2%、「いいえ」の割合が70.8%となっています。



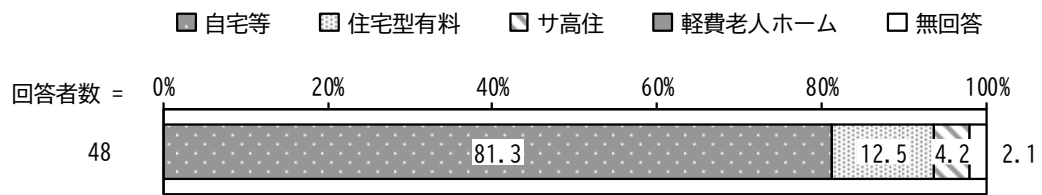
問 20 利用者の世帯類型はどれに該当しますか。(○は1つ)

「独居」の割合が43.8%と最も高く、次いで「夫婦のみ」の割合が25.0%、「単身の子供との同居」の割合が18.8%となっています。



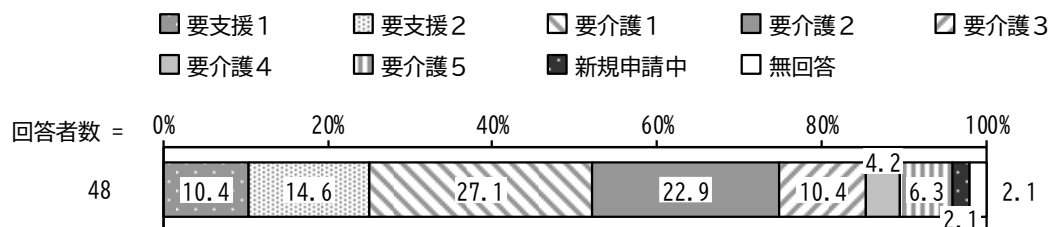
問 21 利用者の現在の居住はどこですか。(○は1つ)

「自宅等」の割合が 81.3%と最も高く、次いで「住宅型有料」の割合が 12.5%となっています。



問 22 利用者の要支援・要介護度はどれに該当しますか。(○は1つ)

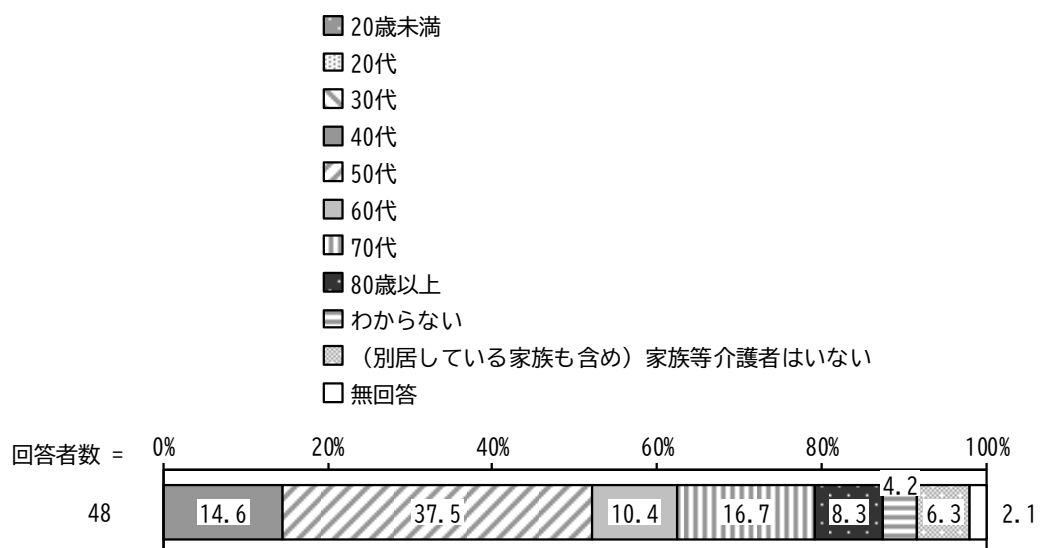
「要介護1」の割合が 27.1%と最も高く、次いで「要介護2」の割合が 22.9%、「要支援2」の割合が 14.6%となっています。



対象となる利用者の主な家族等介護者の状況等について、お伺いします。

問 23 主な家族等介護者の方の年代はどれに該当しますか。(○は1つ)

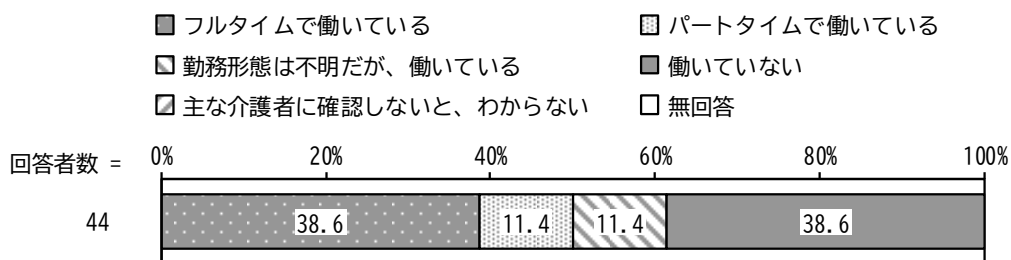
「50代」の割合が 37.5%と最も高く、次いで「70代」の割合が 16.7%、「40代」の割合が 14.6%となっています。



【問 24 は問 23 で「20 歳未満」～「わからない」と答えた方のみお答えください】

問 24 主な家族等介護者の方の現在の勤務形態はどれに該当しますか。(○は1つ)

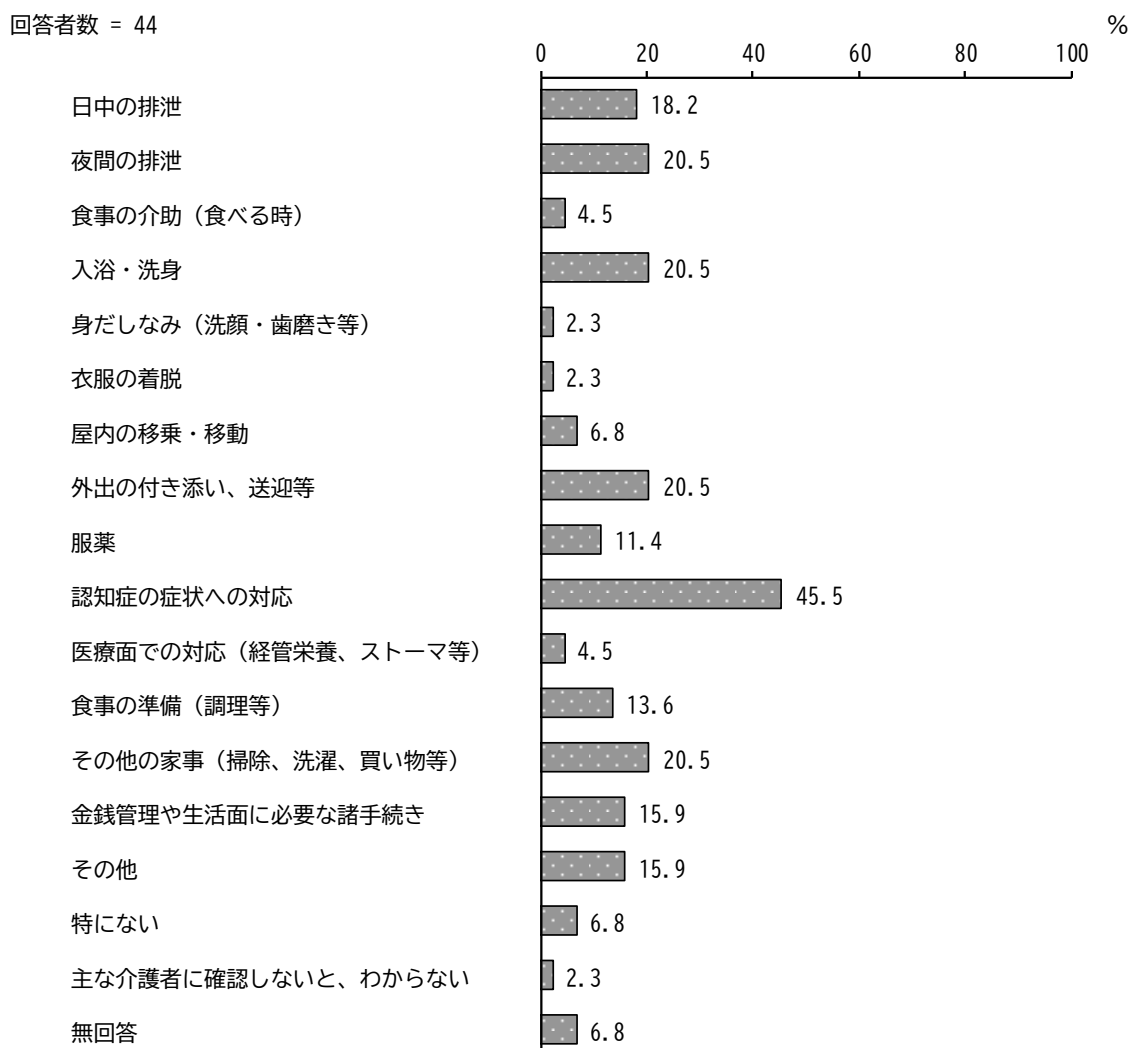
「フルタイムで働いている」、「働いていない」の割合が 38.6%と最も高くなっています。



【問 25 は問 23 で「20 歳未満」～「わからない」と答えた方のみお答えください】

問 25 今後の在宅生活の継続、または家族等介護者の就労継続に向けて、特に家族等介護者の負担になっている介護は何ですか。(○は3つまで)

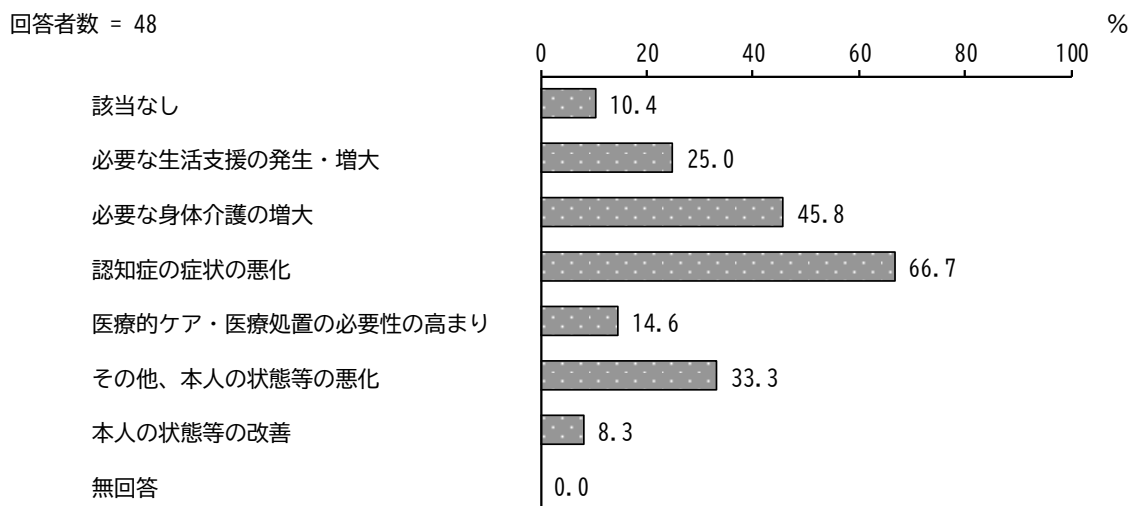
「認知症の症状への対応」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「夜間の排泄」、「入浴・洗身」、「外出の付き添い、送迎等」、「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」の割合が 20.5%となっています。



現在のサービス利用では、本人の生活の維持、もしくは家族等介護者の就労継続が難しくなっている理由等について、お伺いします。現在のサービス利用では、本人の生活の維持、もしくは家族等介護者の就労継続が難しくなっている理由についてお答えください。(問 26～問 28)

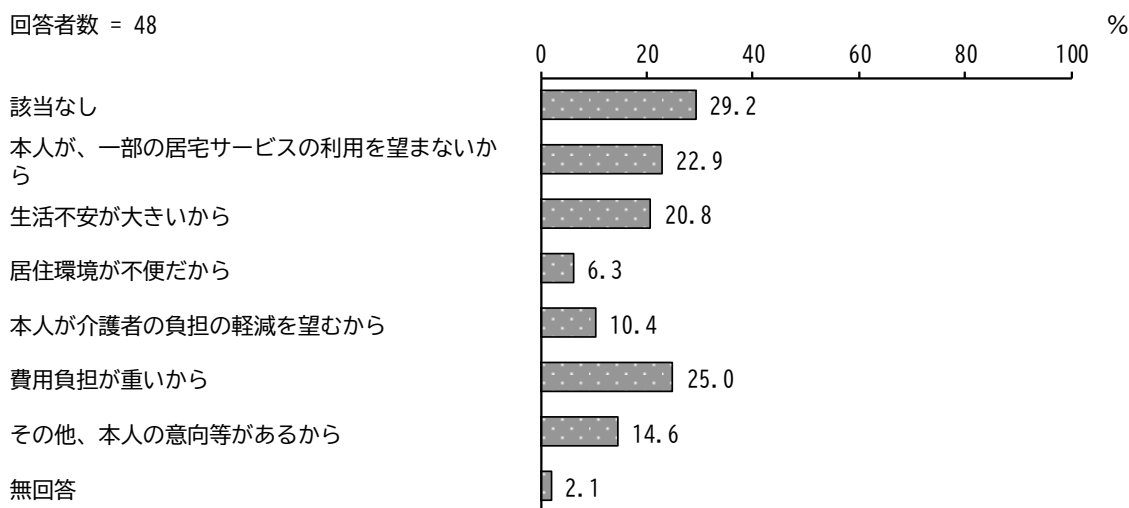
問 26 本人の状態等に属する理由について、お答えください。(〇はいくつでも)

「認知症の症状の悪化」の割合が 66.7%と最も高く、次いで「必要な身体介護の増大」の割合が 45.8%、「その他、本人の状態等の悪化」の割合が 33.3%となっています。



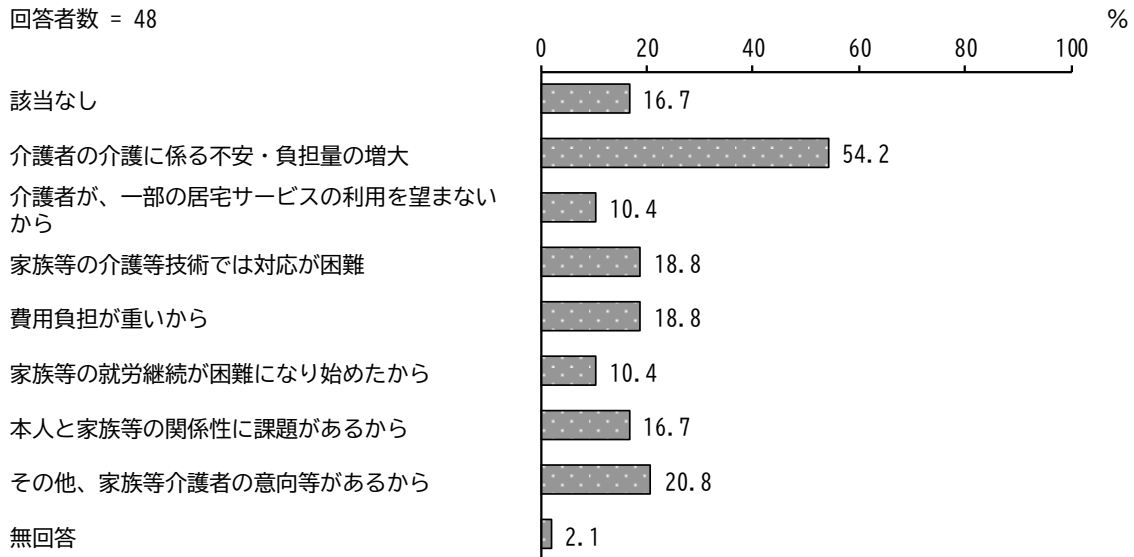
問 27 主に本人の意向等に属する理由について、お答えください。(〇はいくつでも)

「該当なし」の割合が 29.2%と最も高く、次いで「費用負担が重いから」の割合が 25.0%、「本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから」の割合が 22.9%となっています。



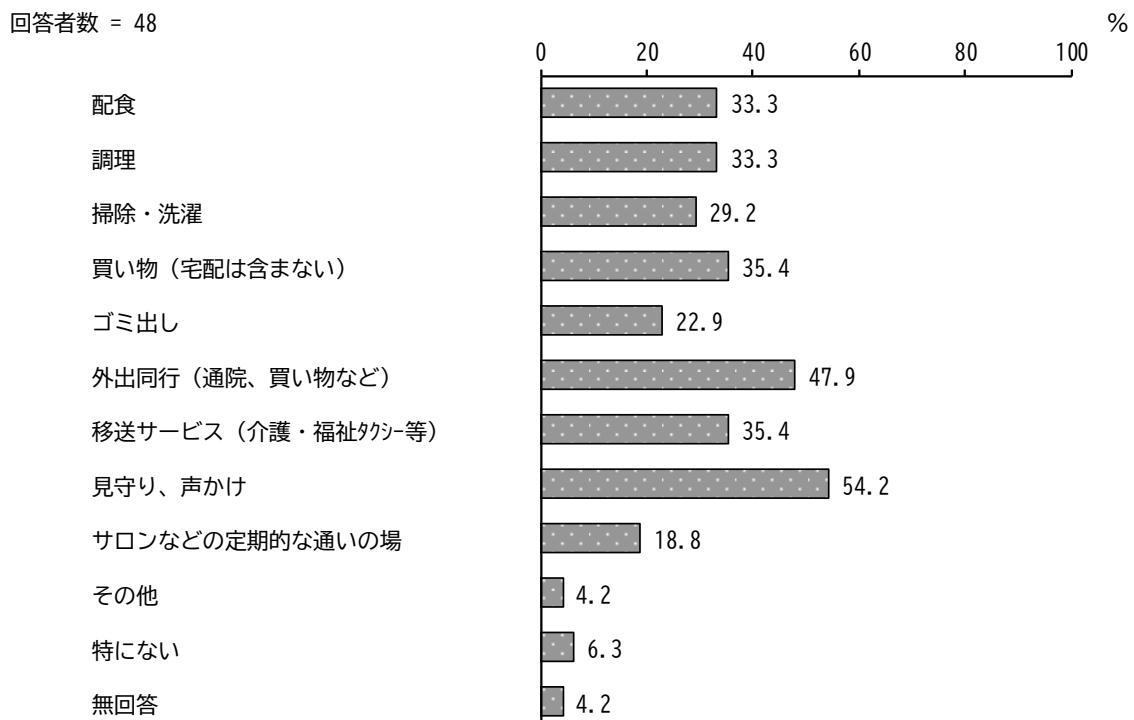
問 28 主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由について、お答えください。
(〇はいくつでも)

「介護者の介護に係る不安・負担量の増大」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「その他、家族等介護者の意向等があるから」の割合が 20.8%、「家族等の介護等技術では対応が困難」、「費用負担が重いから」の割合が 18.8%となっています。



問 29 本人の生活の維持、もしくは家族等介護者の就労継続のために、充実が必要な「生活支援」をお答えください。(〇はいくつでも)

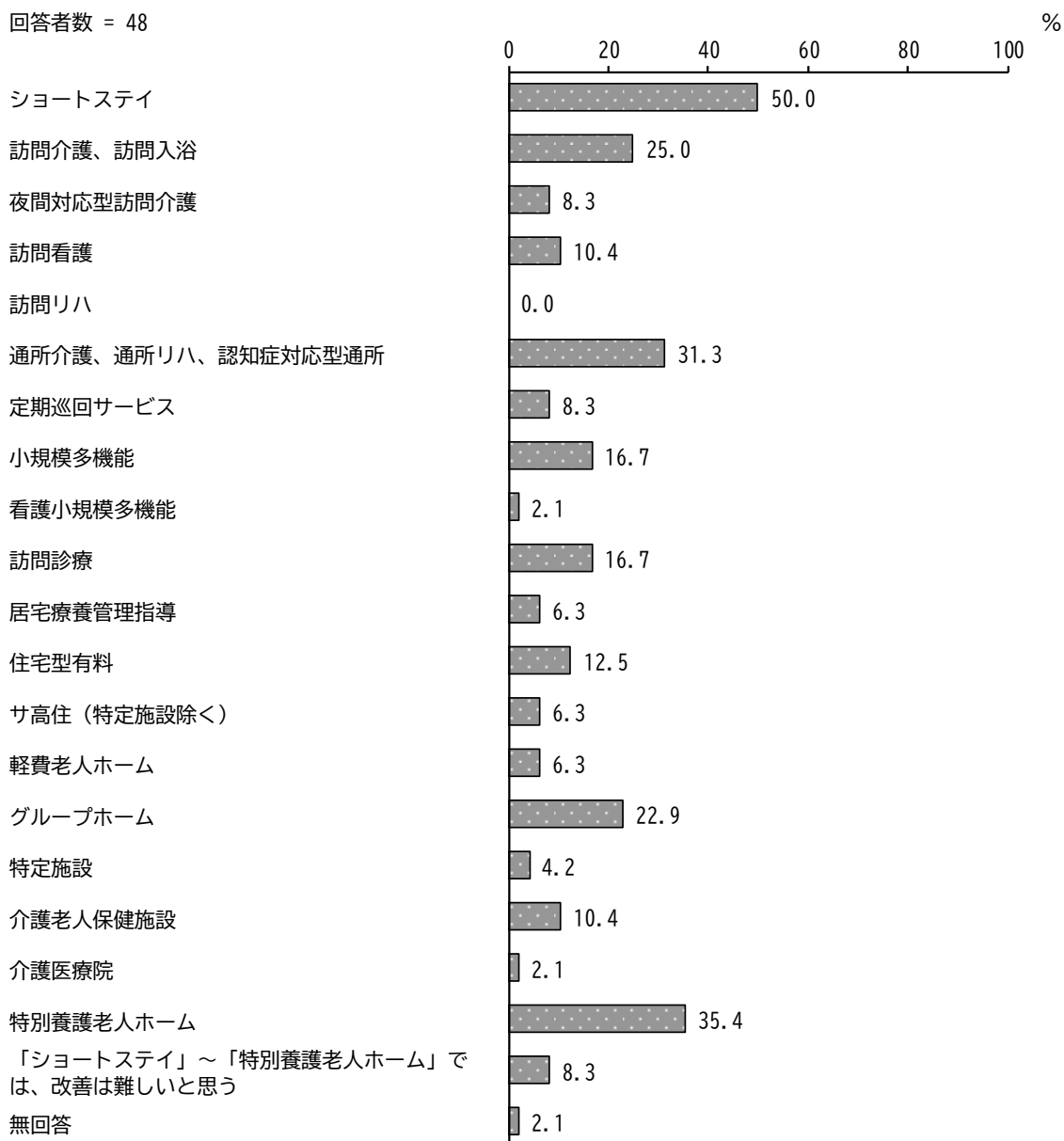
「見守り、声かけ」の割合が 54.2%と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」の割合が 47.9%、「買い物（宅配は含まない）」、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 35.4%となっています。



「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」もしくは「家族等介護者の就労継続が難しくなっている」状況を改善するための、サービス利用の変更等について、お伺いします。

問 30 本来であればより適切と思われる、具体的なサービスをお答えください。
(〇はいくつでも)

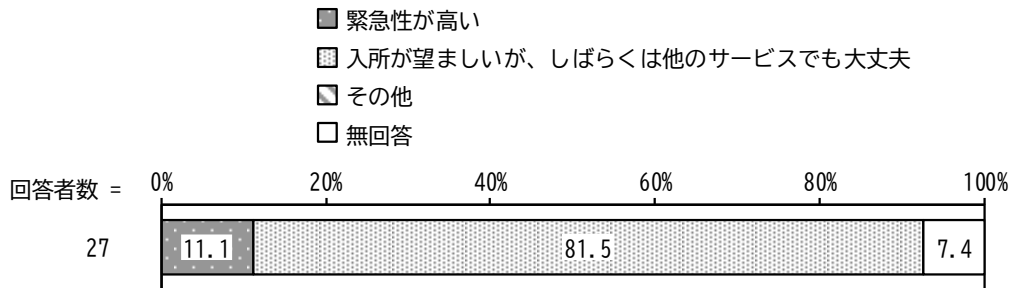
「ショートステイ」の割合が 50.0%と最も高く、次いで「特別養護老人ホーム」の割合が 35.4%、「通所介護、通所リハ、認知症対応型通所」の割合が 31.3%となっています。



【問 31 は問 30 で「住宅型有料」～「特別養護老人ホーム」と答えた方のみお答えください】

問 31 利用者の入所・入居の緊急度をお答えください。(○は1つ)

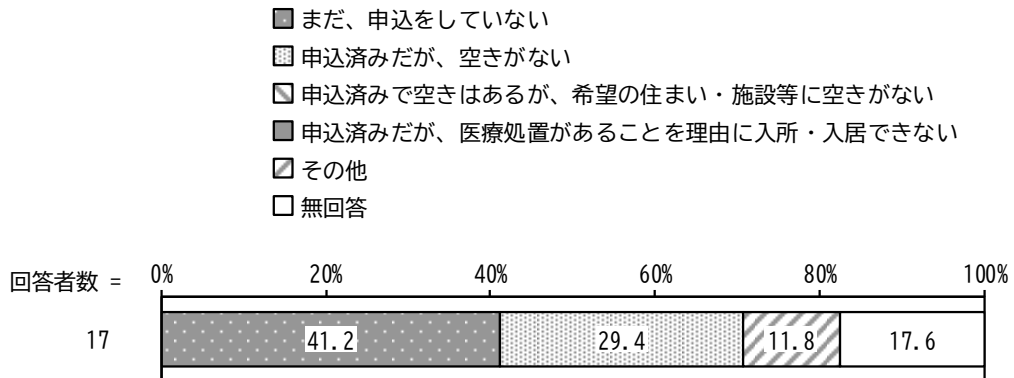
「緊急性が高い」の割合が 11.1%、「入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫」の割合が 81.5%となっています。



【問 32 は問 30 で「住宅型有料」～「介護医療院」(※特養以外)と答えた方のみお答えください】

問 32 入所・入居できていない理由をお答えください。(○は1つ)

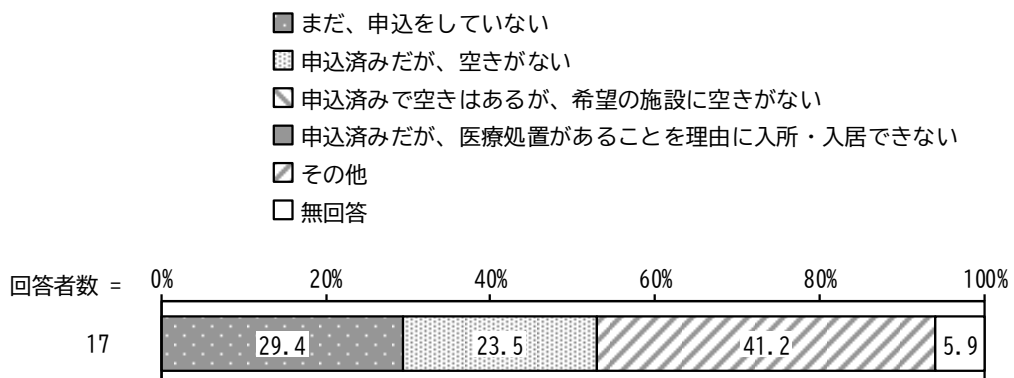
「まだ、申込をしていない」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「申込済みだが、空きがない」の割合が 29.4%となっています。



【問 33 は問 30 で「特別養護老人ホーム」(※特養)と答えた方のみお答えください】

問 33 介護老人福祉施設に入所できていない理由をお答えください。(○は1つ)

「まだ、申込をしていない」の割合が 29.4%と最も高く、次いで「申込済みだが、空きがない」の割合が 41.2%となっています。



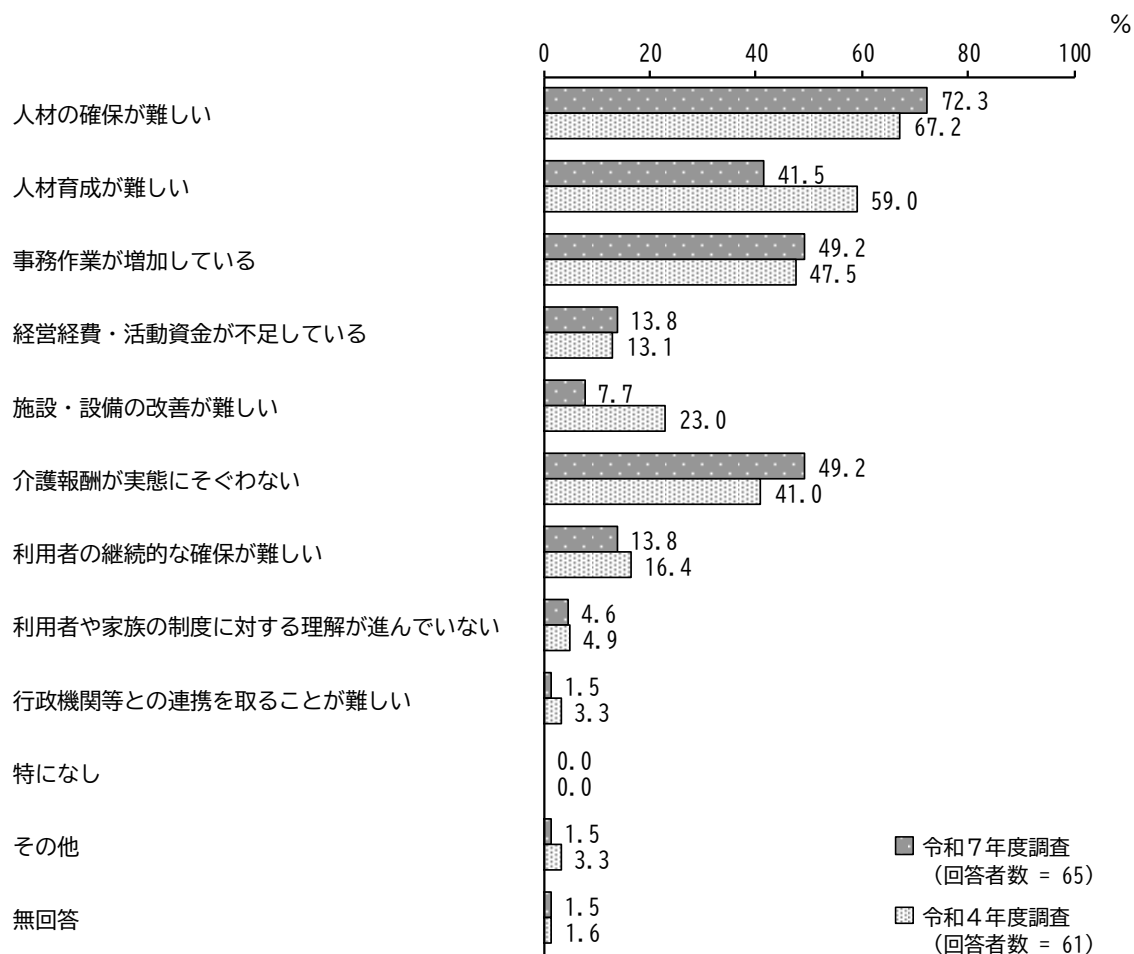
(3) 事業所調査

【問 34～問 46 は、 問1でご自身の職種について「介護サービス事業所の代表者・管理者など、事業運営全体について把握されている方」又は「居宅介護支援事業所の管理者かつケアマネジャー」を選択された方のみお答えください】

問 34 貴事業所の運営に関して現在、困難を感じることは何ですか。(〇は3つまで)

「人材の確保が難しい」の割合が 72.3%と最も高く、次いで「事務作業が増加している」、「介護報酬が実態にそぐわない」の割合が 49.2%となっています。

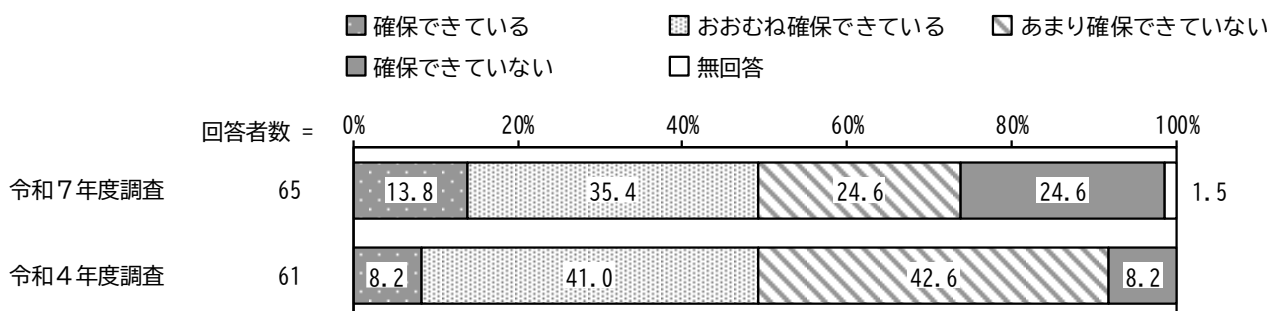
令和4年度調査と比較すると、「人材の確保が難しい」「介護報酬が実態にそぐわない」の割合が増加しています。一方、「人材育成が難しい」「施設・設備の改善が難しい」の割合が減少しています。



問 35 この1年間、貴事業所における介護人材の確保について、おおむねどのような状況ですか。(〇は1つ)

「おおむね確保できている」の割合が 35.4%と最も高く、次いで「あまり確保できていない」、「確保できていない」の割合が 24.6%となっています。

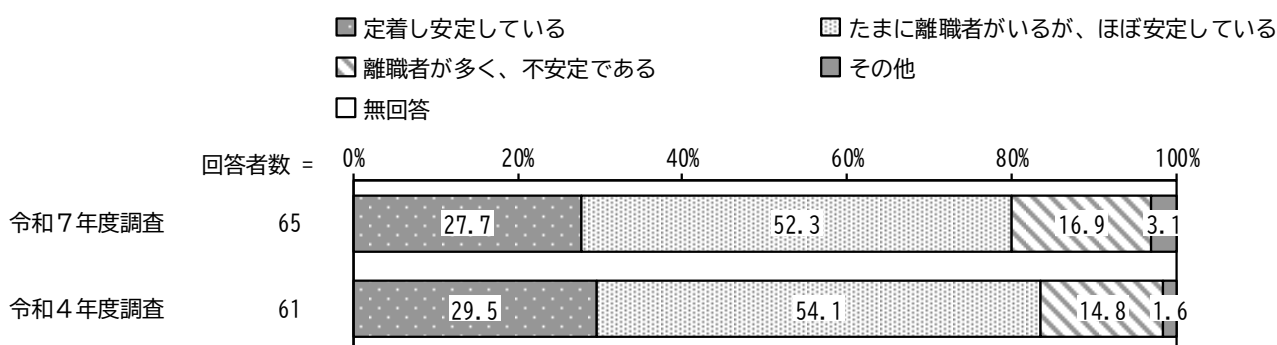
令和4年度調査と比較すると、「確保できている」「確保できていない」の割合が増加しています。一方、「おおむね確保できている」「あまり確保できていない」の割合が減少しています。



問 36 この1年間、貴事業所における職員の定着について、おおむねどのような状況ですか。(〇は1つ)

「定着し安定している」の割合が 27.7%、「たまに離職者がいるが、ほぼ安定している」の割合が 52.3%、「離職者が多く、不安定である」の割合が 16.9%となっています。

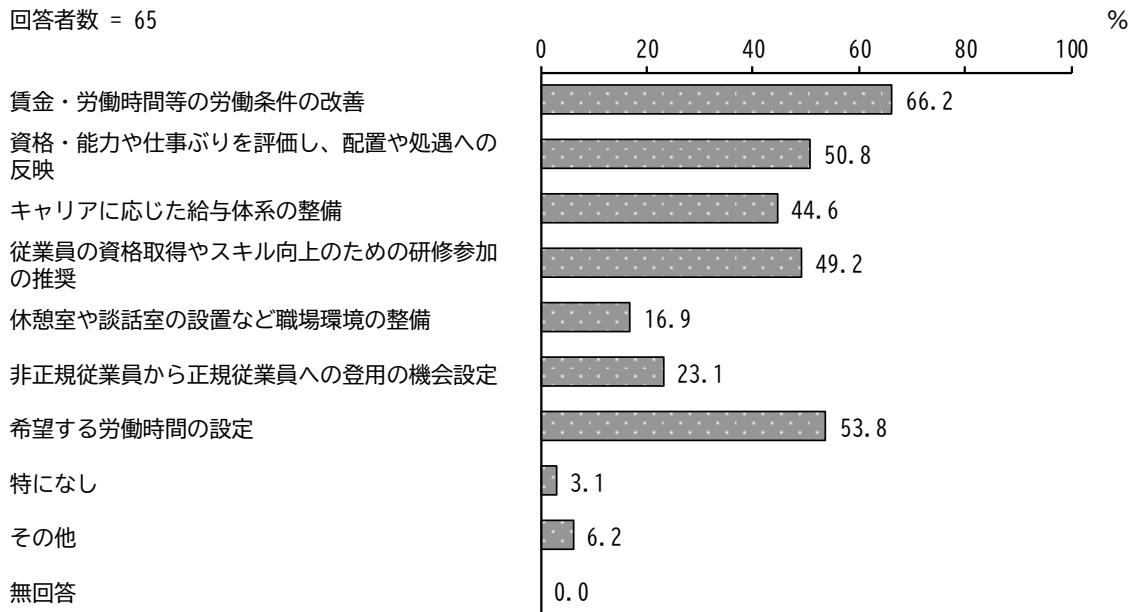
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 37 人材を定着させるために取り組んでいることは何ですか。(〇はいくつでも)

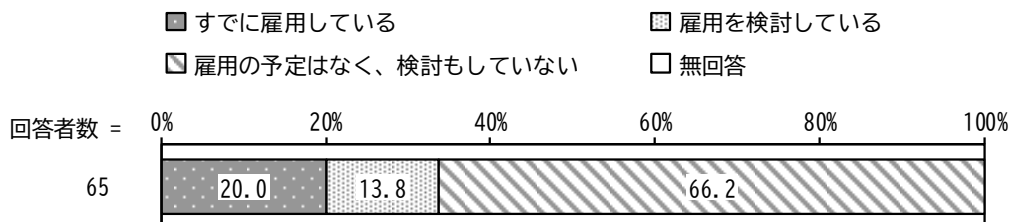
「賃金・労働時間等の労働条件の改善」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「希望する労働時間の設定」の割合が 53.8%、「資格・能力や仕事ぶりを評価し、配置や処遇への反映」の割合が 50.8%となっています。

回答者数 = 65



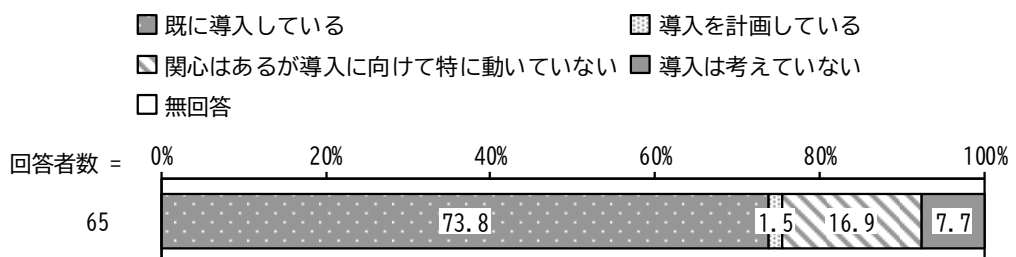
問 38 貴事業所において、外国人従業員を雇う予定はありますか。(〇は1つ)

「すでに雇用している」の割合が 20.0%、「雇用を検討している」の割合が 13.8%、「雇用の予定はなく、検討もしていない」の割合が 66.2%となっています。



問 39 貴事業所では I C T を利用して業務を行っていますか。(〇は1つ)

「既に導入している」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「関心はあるが導入に向けて特に動いていない」の割合が 16.9%となっています。

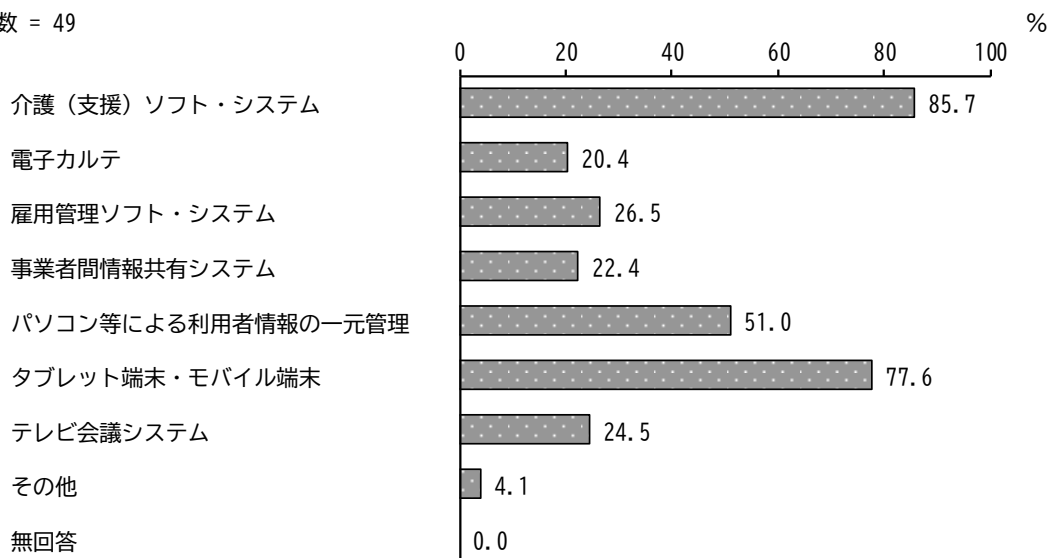


【問 40 は問 39 で「既に導入している」又は「導入を計画している」と答えた方のみお答えください】

問 40 導入した（導入を計画している）ICTは次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

「介護（支援）ソフト・システム」の割合が 85.7%と最も高く、次いで「タブレット端末・モバイル端末」の割合が 77.6%、「パソコン等による利用者情報の一元管理」の割合が 51.0%となっています。

回答者数 = 49

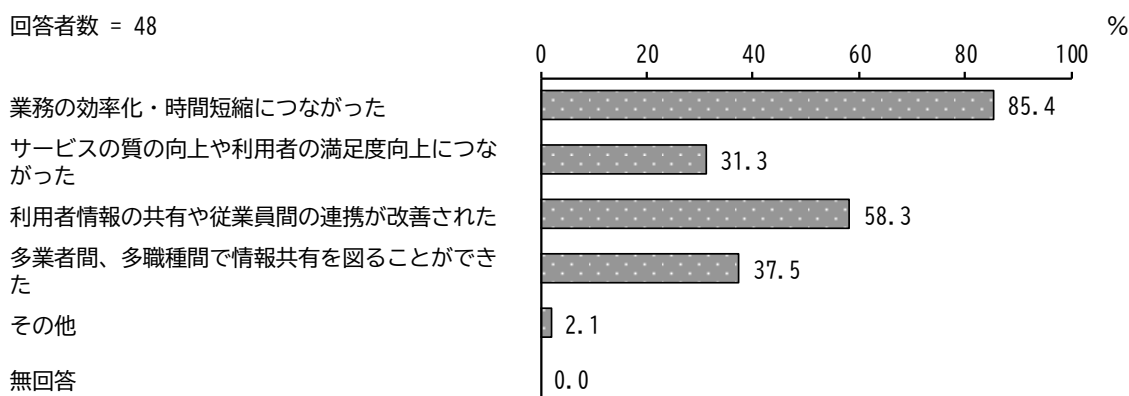


【問 41 は問 39 で「既に導入している」と答えた方のみお答えください】

問 41 ICTを導入してよかったことや効果があったことを教えてください。（〇はいくつでも）

「業務の効率化・時間短縮につながった」の割合が 85.4%と最も高く、次いで「利用者情報の共有や従業員間の連携が改善された」の割合が 58.3%、「多業者間、多職種間で情報共有を図ることができた」の割合が 37.5%となっています。

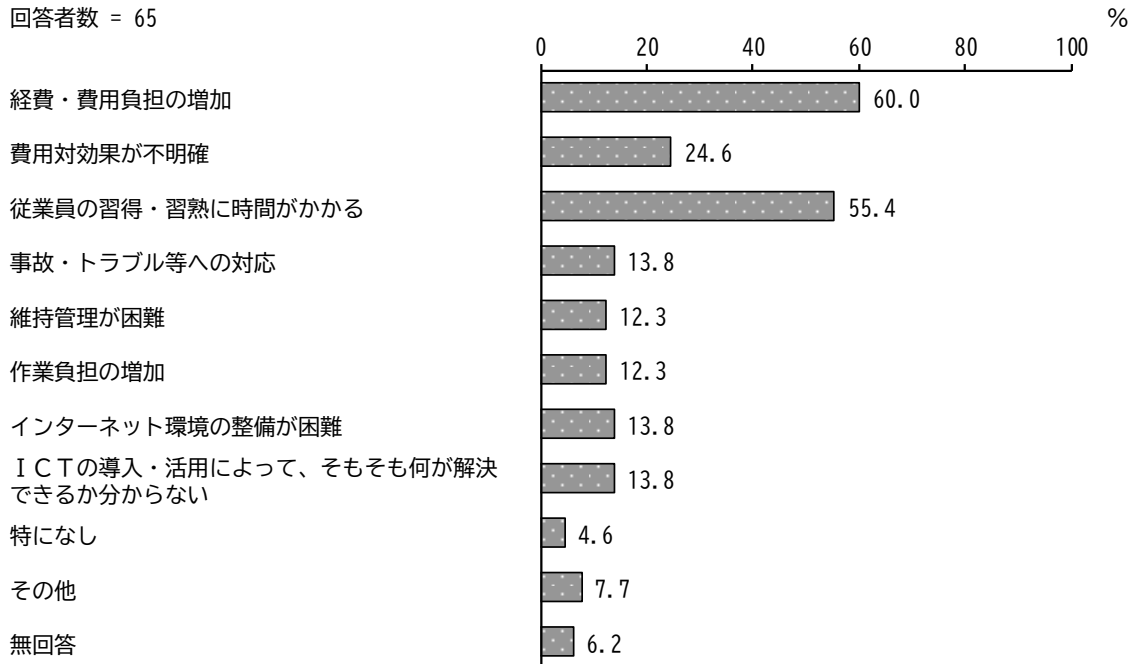
回答者数 = 48



問 42 ICTの導入・活用にあたって課題があれば教えてください。(〇はいくつでも)

「経費・費用負担の増加」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「従業員の習得・習熟に時間がかかる」の割合が 55.4%、「費用対効果が不明確」の割合が 24.6%となっています。

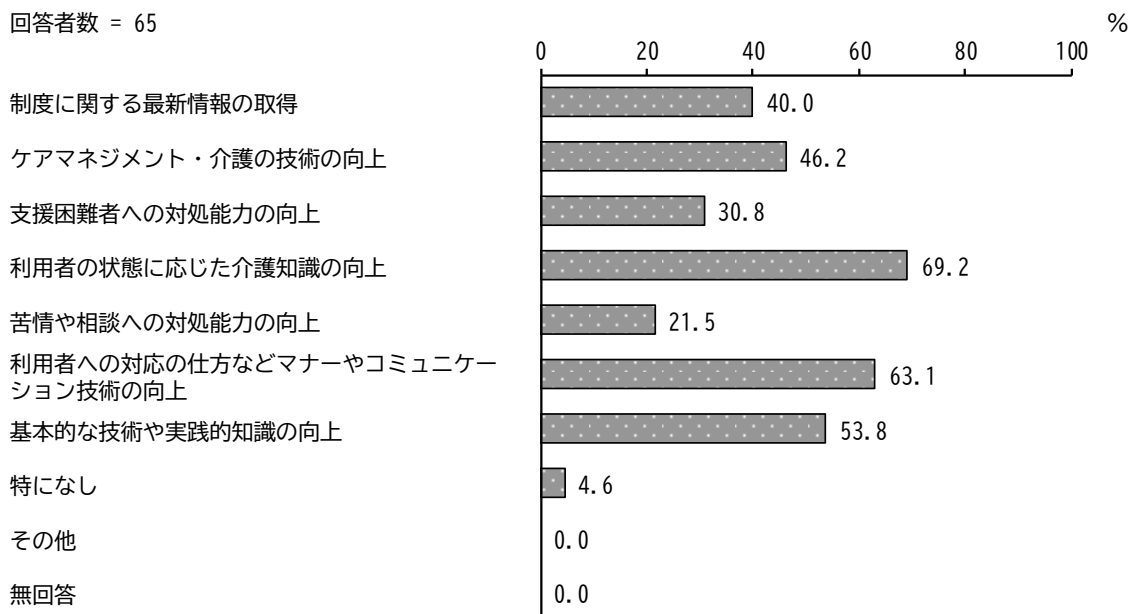
回答者数 = 65



問 43 貴事業所において、サービスや職員の質の向上に向けて特に取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

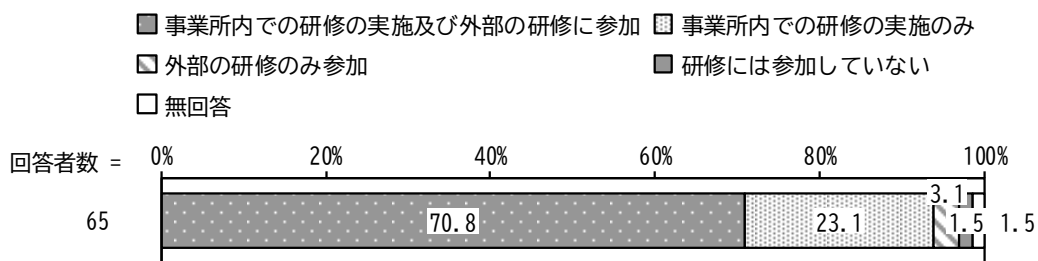
「利用者の状態に応じた介護知識の向上」の割合が 69.2%と最も高く、次いで「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」の割合が 63.1%、「基本的な技術や実践的知識の向上」の割合が 53.8%となっています。

回答者数 = 65



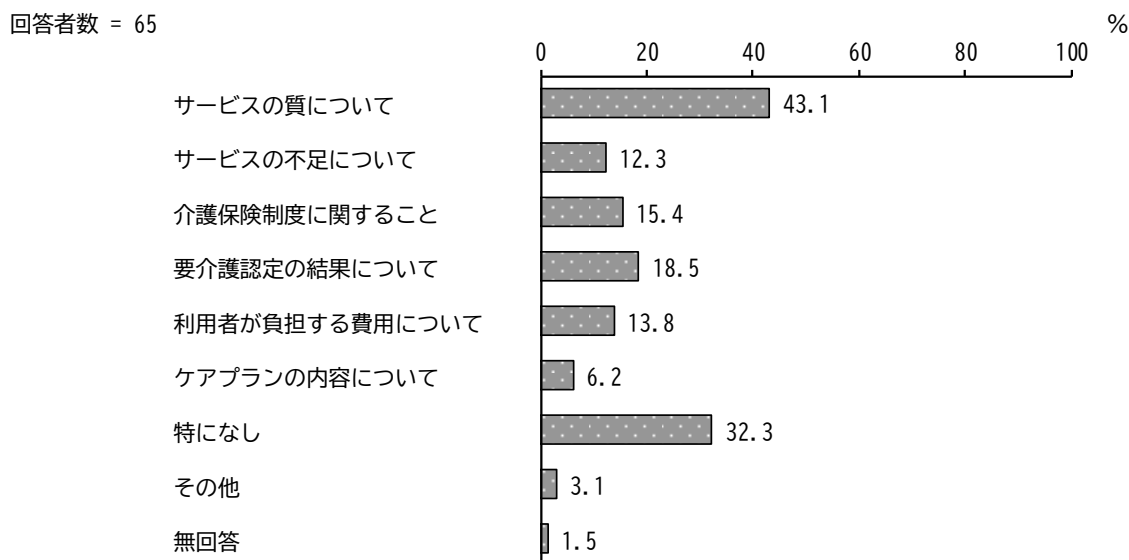
問 44 サービスの質の向上に向けた研修に参加していますか。(〇は1つ)

「事業所内での研修の実施及び外部の研修に参加」の割合が 70.8%と最も高く、次いで「事業所内での研修の実施のみ」の割合が 23.1%となっています。



問 45 利用者やその家族からどのような苦情や相談が寄せられますか。(〇はいくつでも)

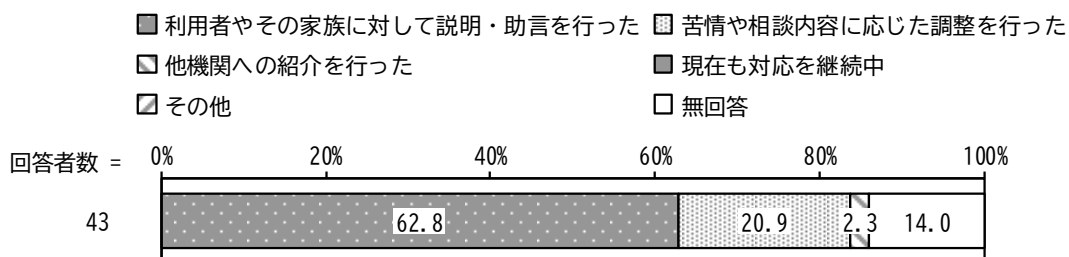
「サービスの質について」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「特になし」の割合が 32.3%、「要介護認定の結果について」の割合が 18.5%となっています。



【問 46 は、問 45 で「サービスの質について」～「ケアプランの内容について」、「その他」を選択された方（「特になし」以外を選択された方）のみ

問 46 寄せられた苦情や相談に対して、主にどのような対応を行いましたか。(〇は1つ)

「利用者やその家族に対して説明・助言を行った」の割合が 62.8%と最も高く、次いで「苦情や相談内容に応じた調整を行った」の割合が 20.9%となっています。



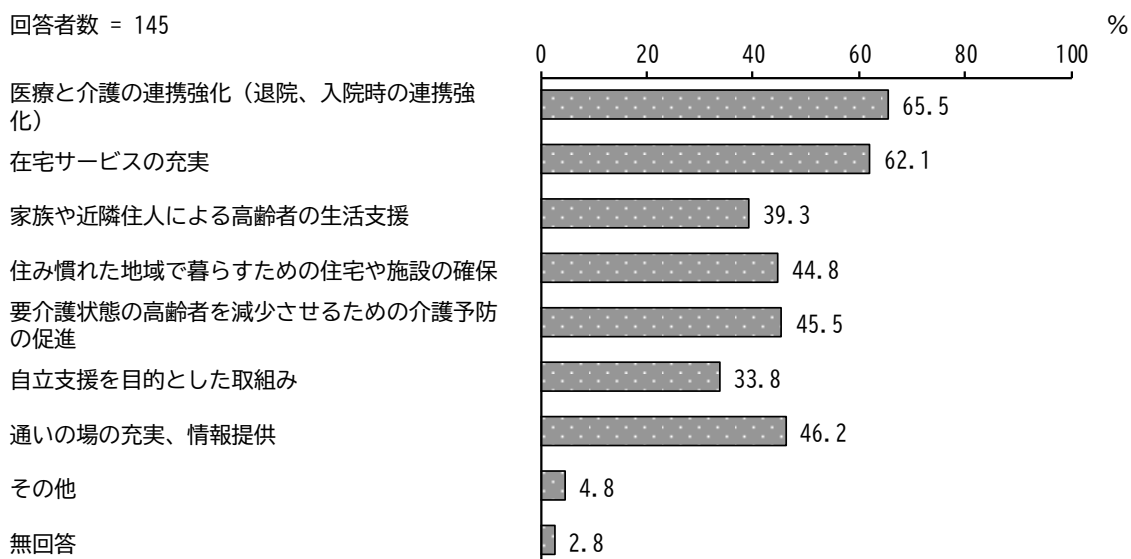
(4) 地域包括ケアについて（ケアマネジャー、事業所、医療機関共通調査）

【問 47～問 63 は、全員の方にお伺いします】

問 47 「地域包括ケアシステム」について取り組むためには、何が重要と思われますか。（〇はいくつでも）

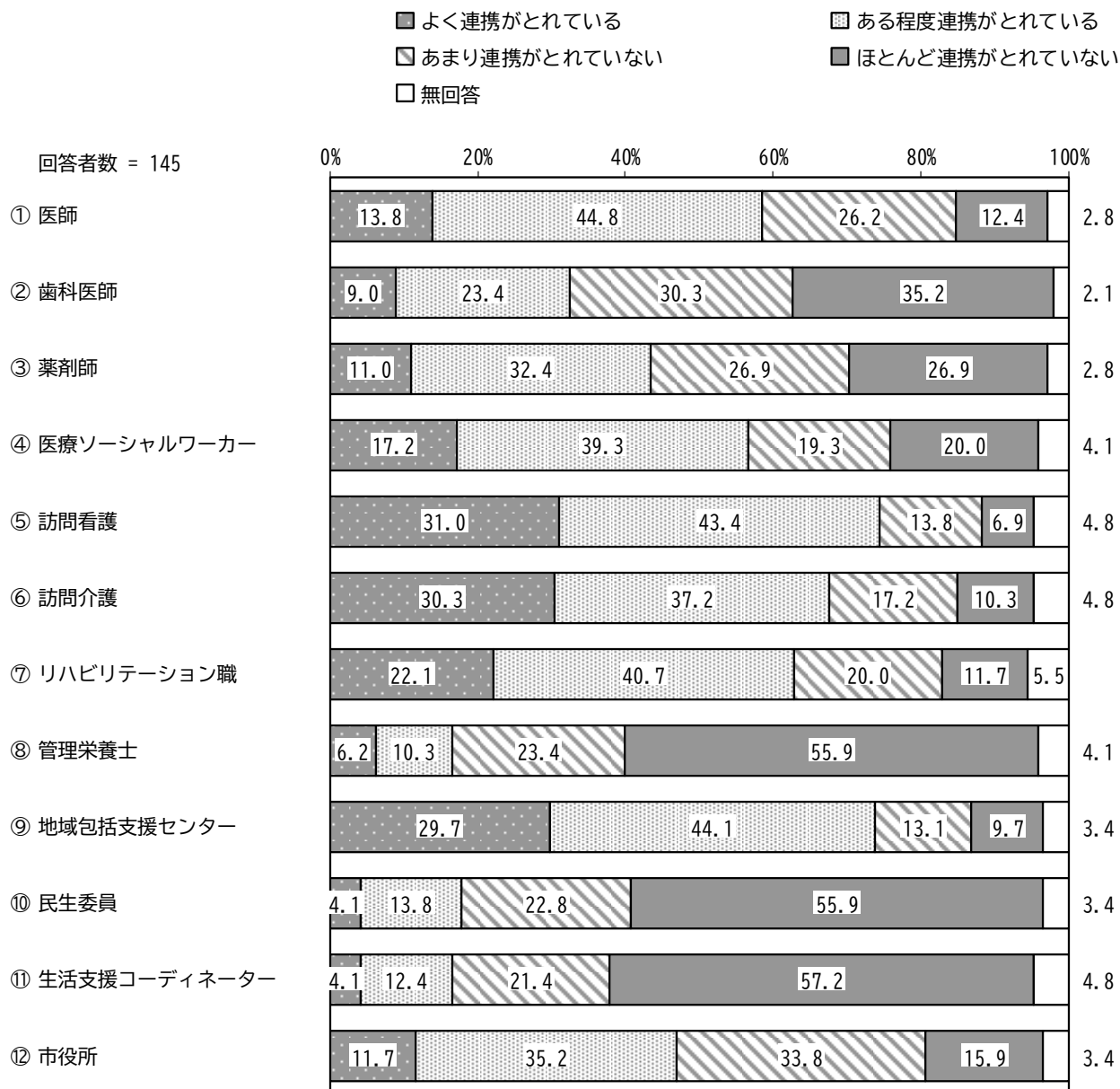
「医療と介護の連携強化（退院、入院時の連携強化）」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「在宅サービスの充実」の割合が 62.1%、「通いの場の充実、情報提供」の割合が 46.2%となっています。

回答者数 = 145



問 48 関係機関、職種（同一職種同士も含む）との連携状況について、最も近いものを選んでください。（〇は①～⑫それぞれの項目で1つずつ）

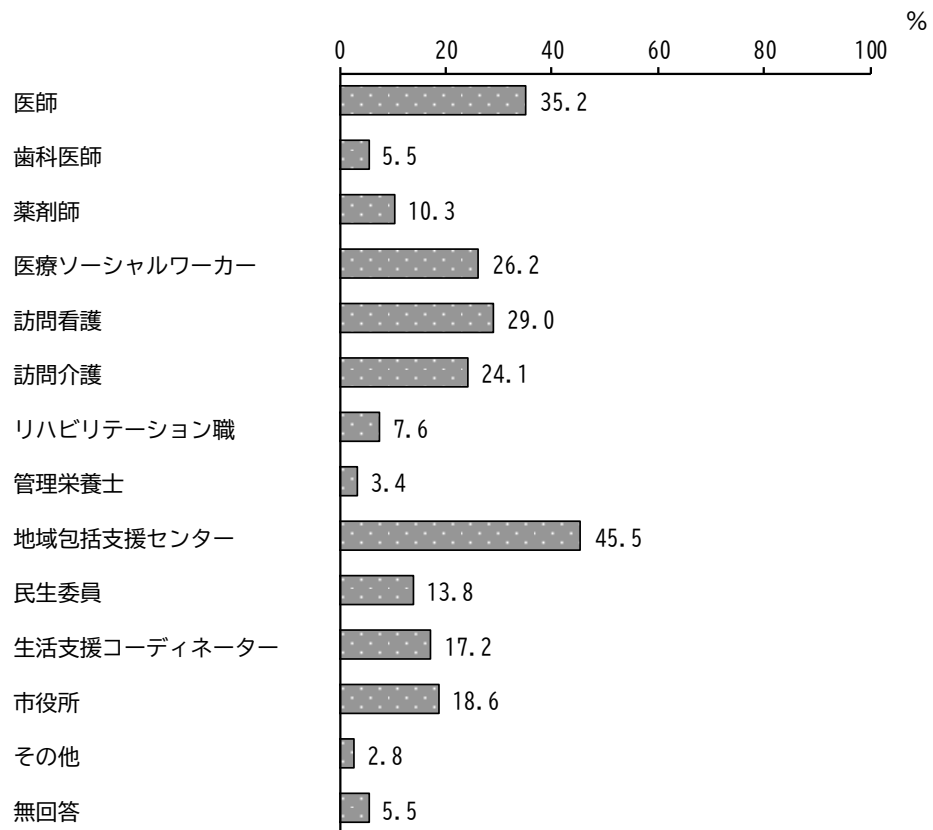
『⑤ 訪問看護』で「よく連携がとれている」が、『① 医師』で「ある程度連携がとれている」が、『⑫ 市役所』で「あまり連携がとれていない」が、『⑪ 生活支援コーディネーター』で「ほとんど連携がとれていない」が高くなっています。



問 49 今後連携が必要と感じる関係機関、職種はどこですか。(○は3つまで)

「地域包括支援センター」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「医師」の割合が 35.2%、「訪問看護」の割合が 29.0%となっています。

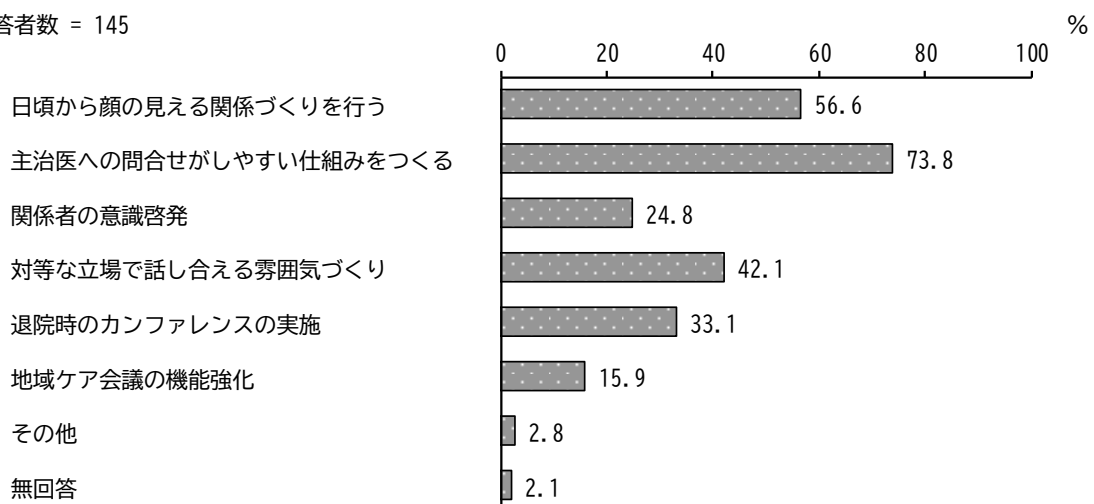
回答者数 = 145



問 50 医療と介護の連携で必要と思われることは何ですか。(○はいくつでも)

「主治医への問合せがしやすい仕組みをつくる」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「日頃から顔の見える関係づくりを行う」の割合が 56.6%、「対等な立場で話し合える雰囲気づくり」の割合が 42.1%となっています。

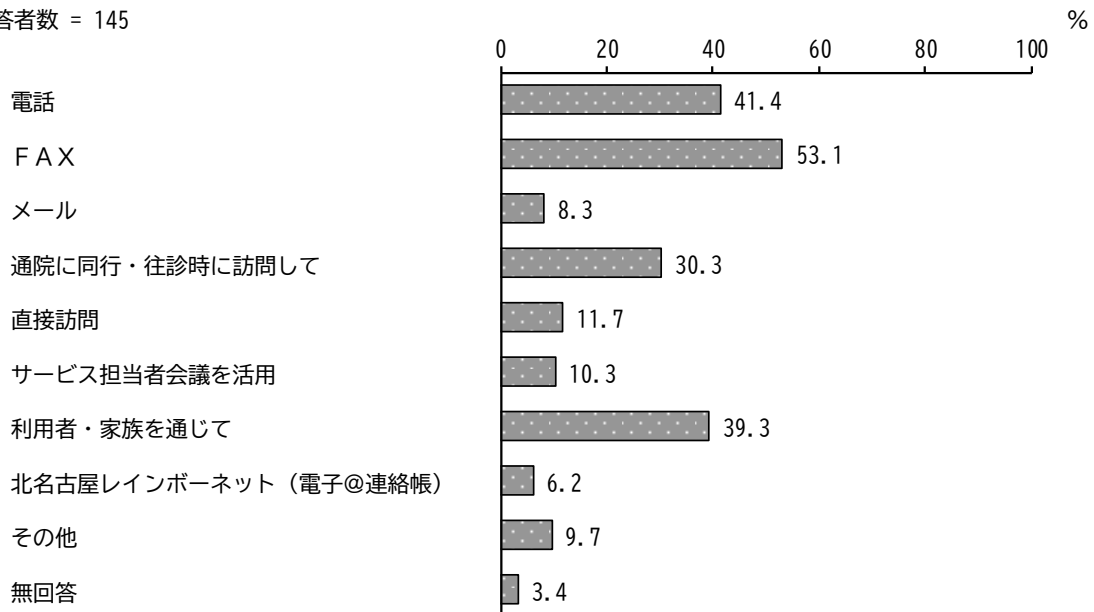
回答者数 = 145



問 51 主治医との意見交換はどのように行っていますか。(○はいくつでも)

「FAX」の割合が53.1%と最も高く、次いで「電話」の割合が41.4%、「利用者・家族を通じて」の割合が39.3%となっています。

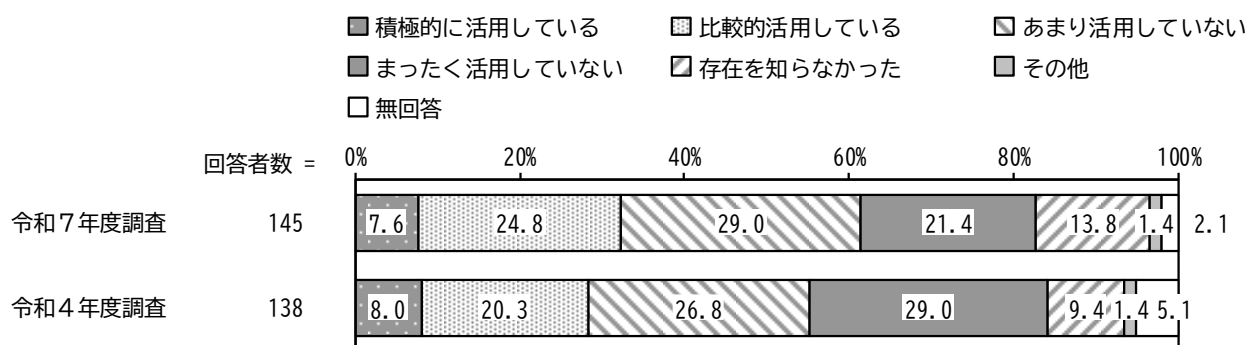
回答者数 = 145



問 52 北名古屋レインボーネット (電子@連絡帳) を活用していますか。(○は1つ)

「あまり活用していない」の割合が29.0%と最も高く、次いで「比較的活用している」の割合が24.8%、「まったく活用していない」の割合が21.4%となっています。

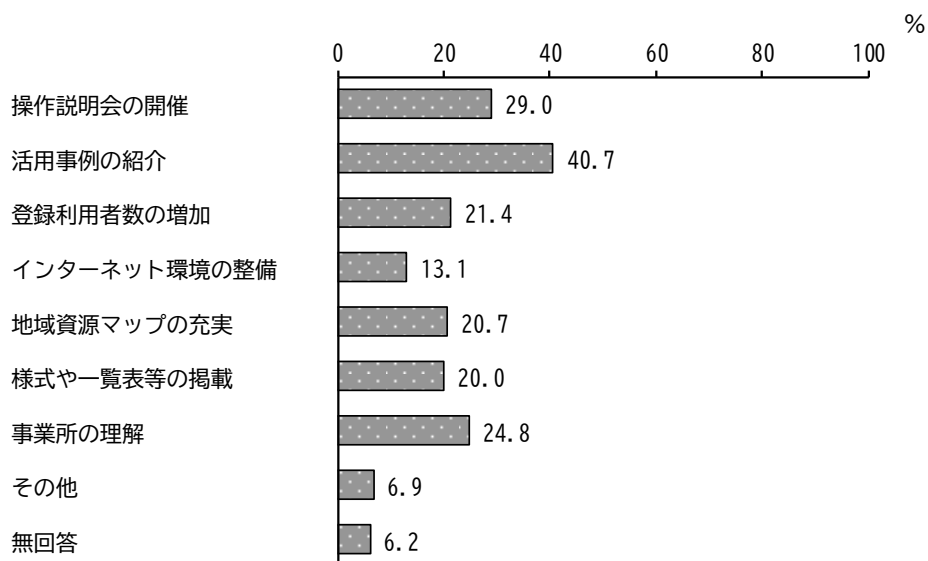
令和4年度調査と比較すると、「まったく活用していない」の割合が減少しています。



問 53 北名古屋レインボーネットの有効活用に向けて、必要と思われることは何ですか。
(〇はいくつでも)

「活用事例の紹介」の割合が40.7%と最も高く、次いで「操作説明会の開催」の割合が29.0%、「事業所の理解」の割合が24.8%となっています。

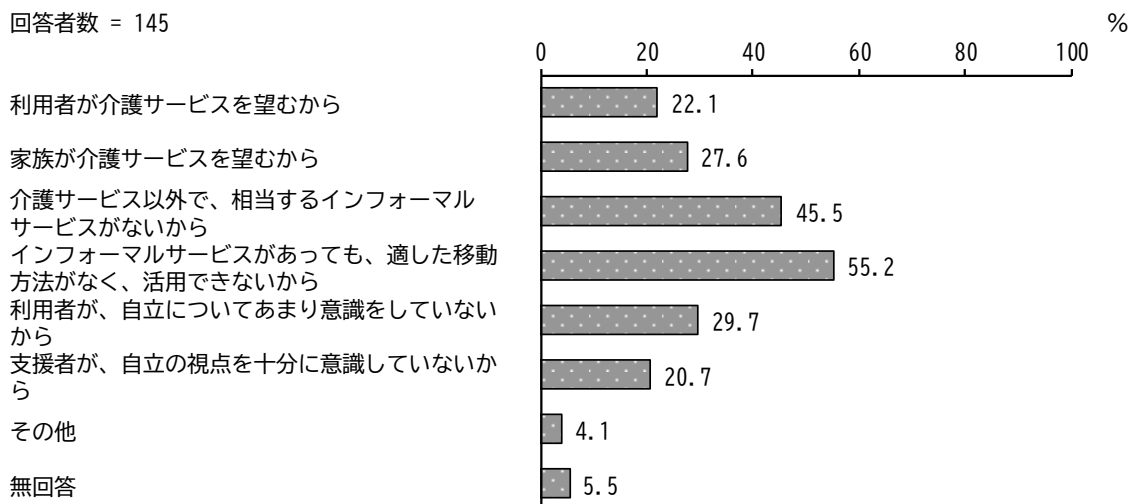
回答者数 = 145



問 54 介護予防・日常生活支援総合事業についてお聞きします。高齢者の自立支援を妨げる要因は何だと思えますか。(〇は3つまで)

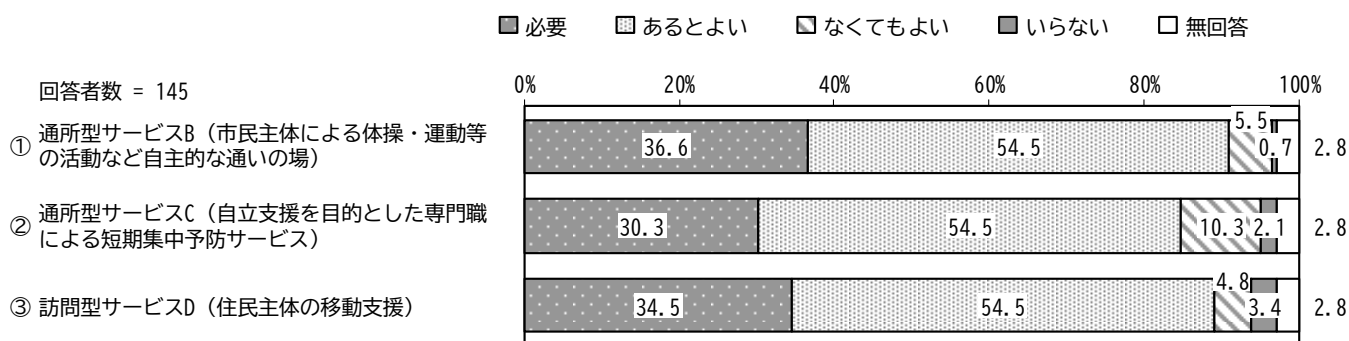
「インフォーマルサービスがあっても、適した移動方法がなく、活用できないから」の割合が55.2%と最も高く、次いで「介護サービス以外で、相当するインフォーマルサービスがないから」の割合が45.5%、「利用者が、自立についてあまり意識をしていないから」の割合が29.7%となっています。

回答者数 = 145



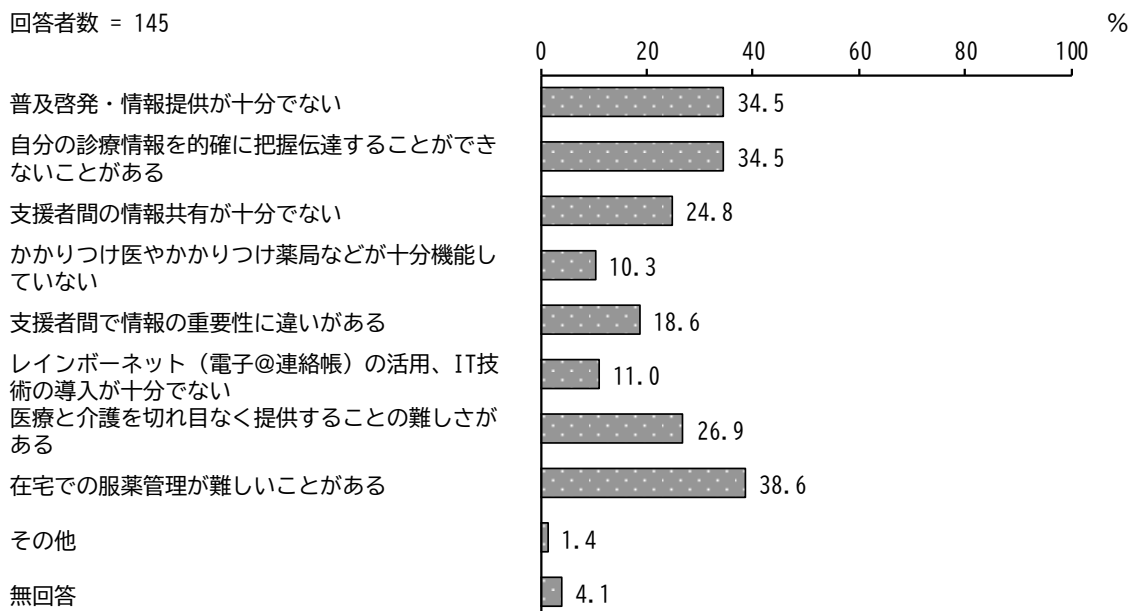
問 55 介護予防・日常生活総合事業において、必要性をご回答ください。
 (〇は①～③それぞれの項目で1つずつ)

『① 通所型サービス B (市民主体による体操・運動等の活動など自主的な通いの場)』で「必要」が、『② 通所型サービス C (自立支援を目的とした専門職による短期集中予防サービス)』で「なくてもよい」が、『③ 訪問型サービス D (住民主体の移動支援)』で「いない」が高くなっています。



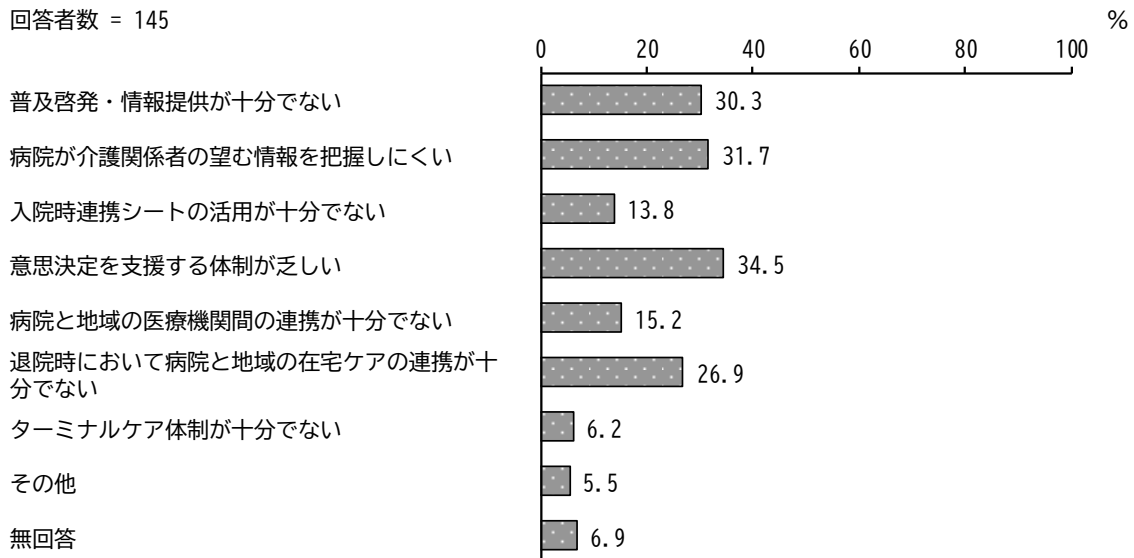
問 56 日常の療養支援に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

「在宅での服薬管理が難しいことがある」の割合が 38.6%と最も高く、次いで「普及啓発・情報提供が十分でない」、「自分の診療情報を的確に把握伝達することができないことがある」の割合が 34.5%となっています。



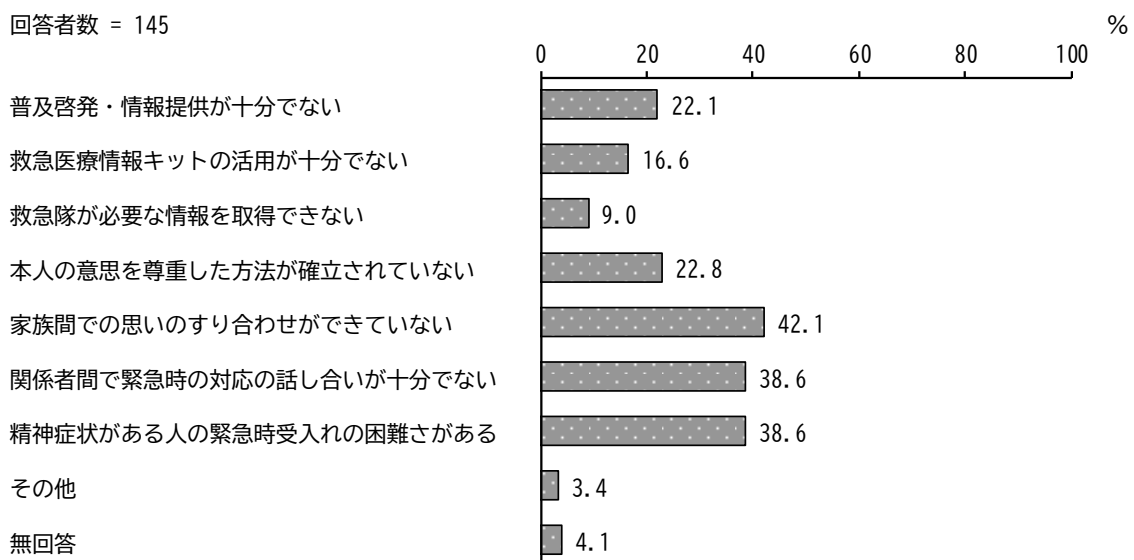
問 57 入退院支援に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

「意思決定を支援する体制が乏しい」の割合が 34.5%と最も高く、次いで「病院が介護関係者の望む情報を把握しにくい」の割合が 31.7%、「普及啓発・情報提供が十分でない」の割合が 30.3%となっています。



問 58 急変時の対応に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

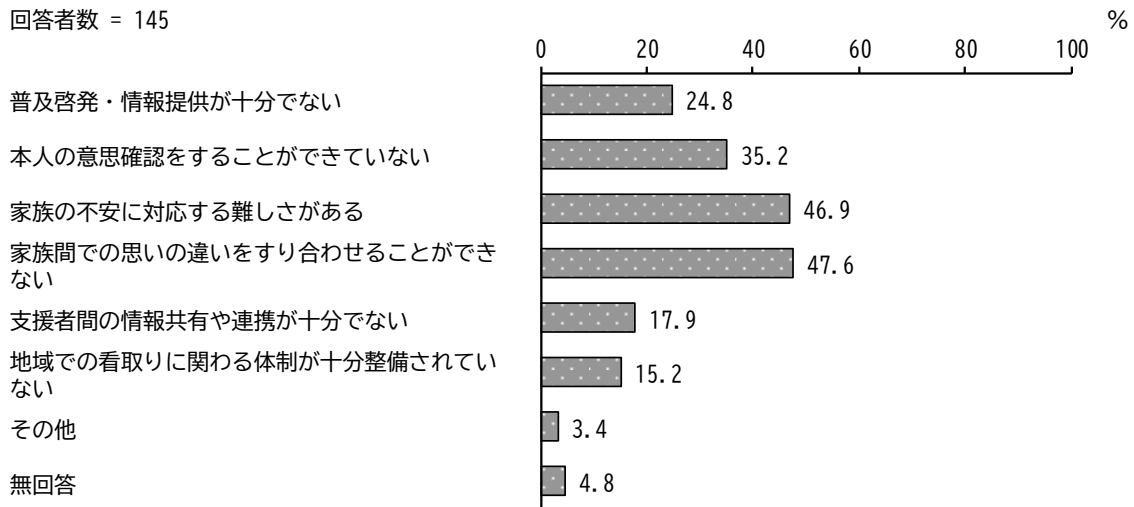
「家族間での思いのすり合わせができていない」の割合が 42.1%と最も高く、次いで「関係者間で緊急時の対応の話し合いが十分でない」、「精神症状がある人の緊急時受入れの困難さがある」の割合が 38.6%となっています。



問 59 看取りの対応に関して、どのような課題があると思いますか。(〇は3つまで)

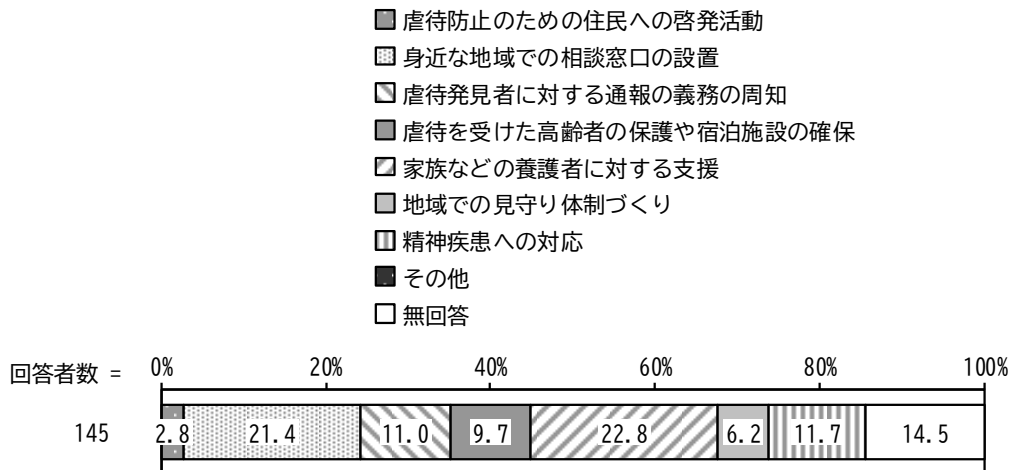
「家族間での思いの違いをすり合わせることができない」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「家族の不安に対応する難しさがある」の割合が 46.9%、「本人の意思確認をすることができていない」の割合が 35.2%となっています。

回答者数 = 145



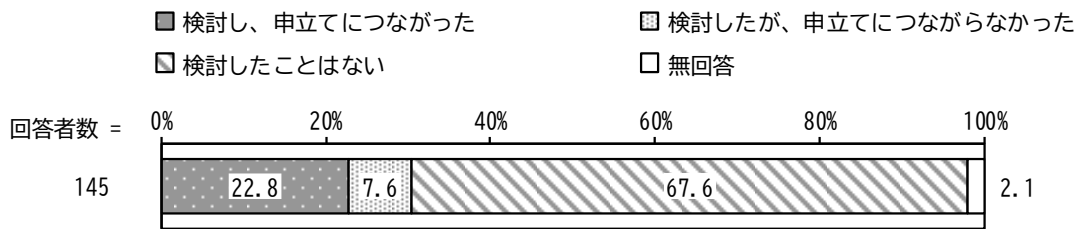
問 60 あなたは、高齢者虐待の防止のために必要な取組みはどのようなことだと思いますか。(〇は1つ)

「家族などの養護者に対する支援」の割合が 22.8%と最も高く、次いで「身近な地域での相談窓口の設置」の割合が 21.4%、「精神疾患への対応」の割合が 11.7%となっています。



問 61 あなたは、成年後見制度の利用を検討した事例に関わったことはありますか。
(○は1つ)

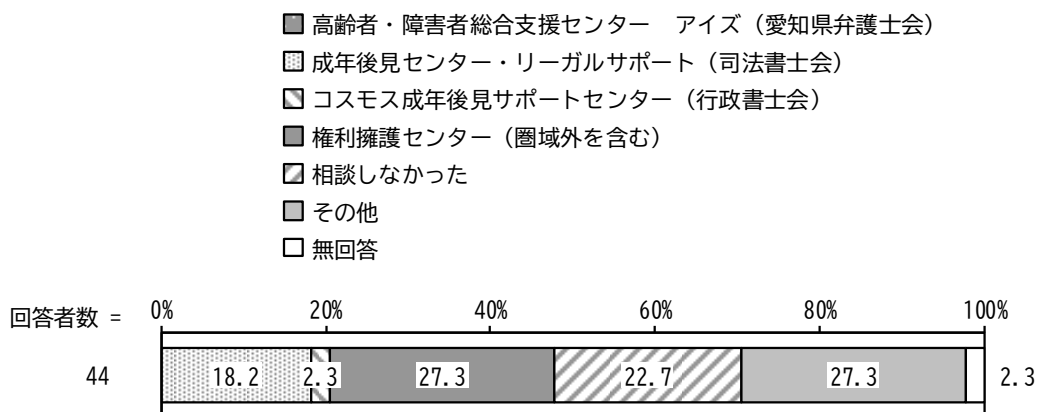
「検討し、申立てにつながった」の割合が 22.8%、「検討したが、申立てにつながらなかった」の割合が 7.6%、「検討したことはない」の割合が 67.6%となっています。



【問 62 は、問 61 で「検討し、申立てにつながった」又は「検討したが、申立てにつながらなかった」を選択された方のみお答えください】

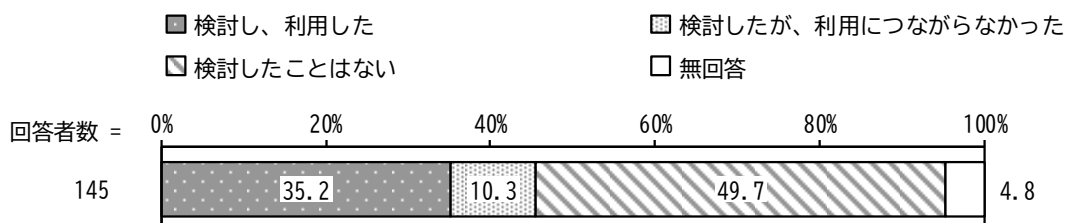
問 62 あなたは成年後見制度の利用を検討したとき、専門の相談機関に相談しましたか。
(○は1つ) ※無料相談を含みます

「権利擁護センター（圏域外を含む）」の割合が 27.3%と最も高く、次いで「相談しなかった」の割合が 22.7%、「成年後見センター・リーガルサポート（司法書士会）」の割合が 18.2%となっています。



問 63 身元保証の利用を検討した事例に関わったことはありますか。(○は1つ)

「検討し、利用した」の割合が 35.2%、「検討したが、利用につながらなかった」の割合が 10.3%、「検討したことはない」の割合が 49.7%となっています。



北名古屋市
介護保険事業計画・高齢者福祉計画アンケート
報告書

発行年月：令和8年3月

発行：北名古屋市 福祉こども部高齢福祉課
〒481-8501

愛知県北名古屋市熊之庄御榊 60 番地

電話：0568-22-1111